

企業実習とビジネスモデル成果発表集 目次

第1章 企業実習とビジネスモデル概要	1
1.1 企業実習のねらい	1
1.2 企業実習とビジネスモデル討議	1
1.3 本テキスト開発のねらい	2
第2章 ネットショップの開店準備	3
2.1 ネットショップの基礎用語	3
2.2 ネットショップの出店場所	7
(1) ASP・SaaS	10
(2) 無料ECパッケージ	13
(3) Web ページ・ブログ	19
(4) アフィリエイト・ドロップシッピング	23
2.3 ネットショップの決済方法・配送方法	27
(1) 決済方法	27
(2) 配送サービス	30
2.4 ネットショップのセキュリティ	33
第3章 ネットショップの構築スキル	37
3.1 レンタルサーバ活用	38
3.2 EC-CUBE の開店と初期設定	39
(1) サーバの準備	39
(2) データベースの準備	40
(3) EC-CUBE のインストール	44
(4) インストール画面を開く	47
(5) パーミッションの確認	50
(6) 必要ファイルの自動コピー	51
(7) サイト情報の入力	51
(8) データベース情報の入力	52
(9) データベースの初期化 ... エラー! ブックマークが定義されていません。	54
(10) サイト情報提供の確認	55
(11) インストール完了	56
(12) 再インストールする場合	57
(13) 管理画面へのログイン	60
(14) 管理画面	60
(15) フロント側を確認してみる	62

(16) 基本情報の設定	63
(17) 看板・ロゴの編集	82
(18) 新着情報の編集	86
(19) ヘッダー・フッターの編集	88
(20) CSS の編集	89
3.3 EC - CUBE の運営	93
(1) 商品管理	93
(2) 受注管理	111
(3) メルマガ管理	118
(4) コンテンツ管理	125
(5) デザイン管理	137
(6) システム管理	146
(7) オーナーズストア	153
3.4 ネットショップの画像編集	162
(1) GIMP portable 版のダウンロード	162
(2) GIMP の起動	165
(3) ファイル操作	169
(4) 画像の作成と加工	175
第4章 ネットショップの集客方法	187
4.1 ネットショップの集客方法概要	187
(1) 訪問者のアクセス経路	187
(2) アクセス解析	189
4.2 SEO (検索エンジン対策)	192
4.3 バックリンク (被リンク) を増やす	201
(1) 「リンク集」に登録する	201
(2) ソーシャルブックマークを活用する	202
(3) ブログを活用する	203
(4) メールマガジンを発行してみる	204
4.4 検索エンジンに広告を掲載する	205
4.5 プレゼント企画	206

第5章 飯塚商店街のネットショップ構築と運営実践.....	209
5.1 参加商店とのヒアリング.....	209
5.2 EC-CUBE による商店ごとのネットショップ構築	210
5.3 ポータルサイトの立ち上げ.....	212
第6章 成果発表	215
6.1 報告内容	215
6.2 実施委員	215
6.3 成果発表の流れ.....	216
6.4 プログラムに取り組んだ理由.....	216
6.5 計画と実施	217
6.6 実証講座（ヒューマンスキル）.....	218
6.7 実証講座（ネットワークスキル）.....	219
6.8 ネットスキル講座概要.....	220
6.9 ネットショップの構築および運営スキル.....	222
(1) 本プログラムの目的	222
(2) 研修に必要なスキル	222
(3) 日程	222
(4) 実習環境	223
(5) 研修生のスキル	223
(6) 研修内容	224
(7) 研修の評価・課題など	230
6.10 開発成果物について.....	231
6.11 総括	231

第1章 企業実習とビジネスモデル概要

第1章 企業実習とビジネスモデル概要

1.1 企業実習のねらい

これまで、平成19年度、20年度とネットショップをテーマとした人材育成プログラムの開発に取り組んできたが、これまでの人材育成は、既存の通販型ネットショップ運営の人材育成であった。

しかしながら、いくらスキルを習得してもそれを生かせる実務経験を積む事・また学習した内容を実際に確認する実習の機会・場がなかったために、即戦力としての人材育成を果たせていなかったのではないかと。

3年目を迎える今回の事業では、これまでのそのような課題を解決すべく、すでにネットショップを立ち上げている企業と連携して企業実習を行い、実際のネットショップ運営を体験することを前提にカリキュラムを作成する事となった。

1.2 企業実習とビジネスモデル討議

今回の事業活動の特徴は、『講座実施 企業実習 ビジネスモデル討議』といった育成過程を経験させ、単に知識や技術を教えてもらう受身型の人材育成から、受講生自身が発見をして考えていく実践型の人材育成を目指した。

同時に、受講生への就職支援や独立・起業などについての支援も行い、各教育機関においても活用事例としての利用が出来ることを目標とした。



第1章 企業実習とビジネスモデル概要

1.3 本テキスト開発のねらい

このテキストでは、企業実習を行うに当たっての実習目的、実習課題、実習学習内容などを網羅し、実習生及び受け入れ先での実習に伴うトラブル解消や目的達成のガイドンスとなるテキストを開発する。

また、企業実習体験を終了後、新しいビジネスモデル創造の討議を行うが、これらの経験によって発見したことや創造したアイデアを成果集としてまとめている。



第2章 ネットショップの開店準備

第2章 ネットショップの開店準備

2.1 ネットショップの基礎用語

ネットショップを実際開店するに当たり、技術的な用語などが多く使われ、混乱する場合も多い。

以下に良く使われるネットショップ開店準備の際によく使われるの基礎用語についてまとめてみた。

一度簡単に目を通しておくと、後の項目も把握しやすいと思われる。

用語	意味
Web サーバ	<p>ホームページを公開する為のマシン(パソコン)や、そのマシンにインストールされているホームページを公開する為のアプリケーションを指す。</p> <p>サーバマシンの OS (オペレーティングシステム)には Windows の他にも Linux や Unix などがあり、一般的に Web サーバといわれれば Linux や Unix の環境が多い。</p> <p>一方ホームページを公開する為のアプリケーションでは Linux や Unix 環境では Apache や Windows 環境では IIS (インターネット インフォメーション サービス)などの組み合わせが一般的である。</p> <p>Linux や Apache、IIS といった OS やアプリケーションは基本的に無料でダウンロード・インストールできる。</p> <p>Linux (Fedora) : http://fedoraproject.org/ja/ Apache : http://www.apache.jp/ IIS : http://www.microsoft.com/japan/windowsserver2003/iis/default.msp (Windows Server 製品のコンポーネント(機能)として利用可能)</p>

第2章 ネットショップの開店準備

用語	意味
データベース(DB)	Microsoft Access のようにデータを管理する為のアプリケーション。但し Web 上で利用される DB はサーバ上のプログラムやコマンドラインから操作を行う形を取る。有名な DB に MySQL や PostgreSQL などがある。
PHP	<p>Hypertext Preprocessor の略。動的に HTML データを生成することによって、動的なウェブページを実現することを主な目的としたプログラミング言語で、処理の速さや記述の柔軟さから様々な Web コンテンツが PHP で記述されている。本教材で紹介している EC-CUBE もこのプログラムで記述されている。</p> <p>同じような Web で使われるプログラミング言語には「Perl」や「Ruby」など宝石の名前をもじったものが多い。(そのほかにも ASP や Java など同様のプログラミング言語)</p> <p>これらの言語は Web サーバ側で処理されてその結果を HTML としてブラウザに返す為、Web サーバ側にそれらのプログラムを解釈できるように、あらかじめ設定されておかなければならない事に注意。</p>
HTML	<p>HyperText Markup Language の略。ホームページはこの HTML で記述されたものであり、Web サーバに配置された HTML データを Web ブラウザで閲覧する事ができる。</p> <p>前述の PHP などのプログラミング言語は、ユーザの反応や入力・処理された結果によって HTML を動的に生成するものであり、それらプログラミング言語を介さないプレーンな HTML で作成されたホームページを、静的と言う言い方をする場合もある。</p> <p>HTML ファイルを作成する際には特別なアプリケーションは必要なく、Windows 付属のメモ帳などでも作成が可能である。</p>

第2章 ネットショップの開店準備

用語	意味
JavaScript	サン・マイクロシステムズの「Java」と混同されがちであるがまったく別のものであることに注意。PHP やその他 Web 言語の多くがサーバ側で動作し処理を行うのに対し、JavaScript はブラウザで解釈・処理を行う。ブラウザ側で処理を行う為サーバに負担を掛けないなどのメリット、PHP などがインストールされていないサーバ環境でも動的なコンテンツが作成可能になるというメリットが上げられる。デメリットとしてはブラウザ間で動作に若干の違いが出るという点である。
SSL	インターネット上で情報を暗号化して送受信する通信の方法。ネットショップなどでは個人情報のやり取りを行う為にユーザのパソコンとサーバ間でそれらのデータがそのままやり取りされるのは安全でないといえる。サーバ側で SSL に対応していればそれらのデータを暗号化して送受信する為により安全なやり取りが出来る。
Telnet	Linux や Unix サーバは遠隔のパソコンからコマンド操作ができるようになっている。 通常 Web サーバにはファイルをアップロードする FTP クライアントなどで接続する場合があるが、サーバを直接設定する場合などはこのような Telnet や後述する SSH を使用する必要がある。
SSH	SSL と混同される事があるが、Telnet 同様遠隔からサーバを操作する通信方法。 Telnet の違う点としては、通信の内容が暗号化されているという点。
FTP	Web サーバ上に HTML ファイルや画像データなどのファイルを転送する為の通信方法。 FTP 通信を行うソフトとしては、 FFFTP: http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/ や WinSCP: http://winscp.net/eng/index.php などがあり無料で使用できる。
ショッピングカート	ネットショップの買い物カゴシステム。 ユーザが商品を自由に選択・数量の調整ができるため大変便利である。

第2章 ネットショップの開店準備

用語	意味
フォーム	ホームページ上で氏名や住所などを入力する為の入力欄。 <u>フォーム単体ではメールなどを送る事が出来ないことに注意！</u> データを送信する為には PHP や Perl などのプログラムにデータを渡し、メールとして送信してもらうなどの仕組みが必要。 レンタルされているフォームなどはそれらの仕組みも含めて利用できる。
ショッピングモール	複数のネットショップあつまった「商店街」のような形態を指す。
SEO	検索エンジン最適化の意で、ホームページは単に作成しただけでは検索エンジンの表示結果の上位に表示されづらい。その為 HTML の見直しや外部からリンクを貼ってもらうなどの対策が必要である。
ドメイン	http://hi-kick.jp などインターネット上に存在するコンピュータやネットワークにつけられる識別子。インターネット上の住所のようなもの。 年間7千円程度の更新料金を払えば契約が可能である。



第2章 ネットショップの開店準備

2.2 ネットショップの出店場所

ネットショップを開店する場合、予算やスキルに応じて様々なシステムから選択することができる。

例えば、既存のショッピングモールなどの領域をレンタルする方法や自分でサーバを用意し、ショッピングカートのシステムを構築する方法等がある。

前者は様々な販売支援の為のサービス提供やショッピングモール内の商品検索結果からのアクセスなど、ショッピングモール自体の知名度やアクセス数の恩恵を受けることができる。

また、ほとんどの操作を入力フォームから行うという点では技術的に初心者向けであるが、数万円に及ぶ毎月の出店料など比較的経費がかかること、また運営会社によっては自社のホームページにさえリンク出来ないなどの制約や、顧客情報やアクセス状況などの運営に必要な情報が有料であったり、他のシステムに移行時に引き継げなかったりと若干デメリットもある。

The screenshot shows the Rakuten website homepage. At the top, there's a navigation bar with categories like 'オークション', '共同購入', 'ケータイ', etc. Below that is a search bar and a '全商品で' dropdown. The main content area features several promotional banners, including one for 'ポイント 全品1,000円' and another for '入園、入学、新学期'. There are also links to '在庫一掃SALE最終日' and 'TV登場ヒット商品ランキング'. On the right side, there's a 'my Rakuten' section with a login link and a '楽天PointClub' section with a '激得祭!' banner. At the bottom, there's a grid of product categories such as 'メンズファッション', '食品/スイーツ/出前', and 'インテリア・家具・収納'.

(ASP型ショッピングモールサービスの「楽天」)

第2章 ネットショップの開店準備

対して、後者はオープンソース(著作権者の権利を守るなど、使用条件を守れば自由に使用できる)のショッピングカートシステムや、アクセス数に応じたレンタルサーバなど適切な選択をすれば、既存のASPサービスよりも比較的にコストを抑えることができる。

またデザインの変更などカスタマイズも容易であるが、各サービスや技術精通しなくてはならない点、また一からSEO対策をしなければならない点など、自分でそれらの技術について学習する意思や時間がない場合は、既存のサービスをレンタルする方が良い。

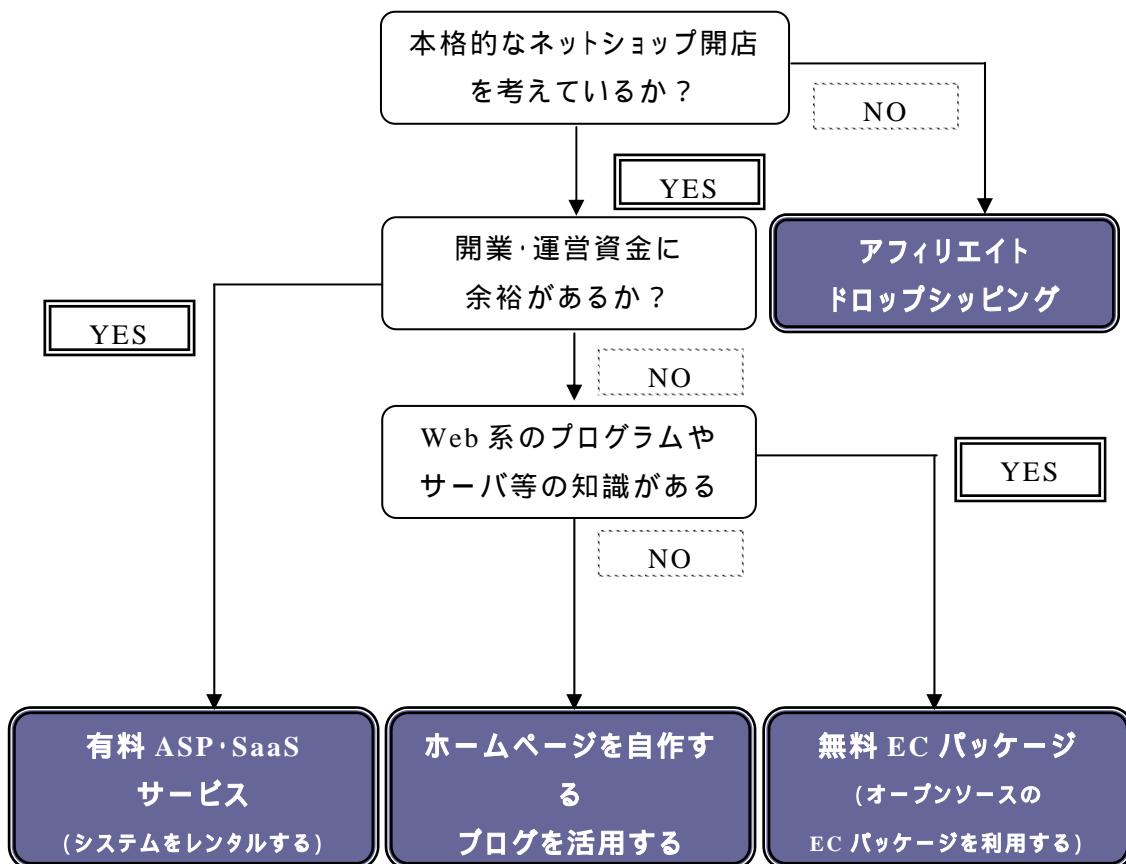


(オープンソースのショッピングカートシステム「EC-CUBE」)

第2章 ネットショップの開店準備

またそれらのスキルや予算がない場合は、商品画像や商品の説明などをHTMLページで作成し、レンタルフォームやメールで連絡を取るなどの最低限の方法でも運営することが出来る。

この項では、それら様々なネットショップの開店場所に関して学習を行うが、自分の環境に応じた開店場所に絞って学習することもできる。



第2章 ネットショップの開店準備

(1) ASP・SaaS

(システムをレンタルする)

開店までの期間	数日～1ヵ月程度
運営コスト	月額数千円～5万円程度
必要なスキル	文書入力・簡単な画像補正

ASP(エーエスピー: Application Service Provider)やSaaS(サーズ: Software as a Service)はネットショップのシステムを月額数千円～数万円でレンタルする方式である。

通常システムのインストールやそれに伴うサーバなどの知識はほとんど必要ない。

サービスの内容には基本的な商品管理や顧客管理・売り上げ管理機能のほかにも、オークションや共同購入など定価販売以外の様々な商品の販売形式や、メールマガジン配信機能・アフィリエイト機能(ユーザのホームページやブログなどに商品や店舗の広告を挿入してもらい、その広告経由で発生した売り上げに対する報酬を支払う)・プレゼント機能や各種決済機能(カード決済など)や配送サービスを割安で利用できるなど、ネットショップをより快適に運営できるよう各種オプションが用意されている。

大手のサービスであれば知名度もあり、初めからある程度のアクセスが期待できるが、競合店舗も多く出店しているためサービス内での商品検索を行った場合など多量な検索結果に埋もれてしまう弊害などもある。

また、月額の基本料金(数千円～数万円)や商品が売れた際には販売手数料(2～6%程度)、システムのオプション機能を利用した際のシステム料などが別途発生し、デザインの変更・外部リンクなどにある程度制約もある。

大手のサービスの場合は出店の際に出店審査などを行う場合があり(販売する商品などが法的に問題ないかなど)、法人として出店する場合は登記簿謄本が必要であったり、個人事業主として開店する場合も直年の確定申告書などの書類が必要な場合もある。

通常申し込みから1ヶ月程度の審査・準備期間が必要な場合があるので注意が必要。

月額の料金に関しても大手のサービスの場合、数か月分先払いする場合もあり初期導入費用なども合わせると30～50万円程度の費用がかかることも注意が必要である。

次項ではそれらASP・SaaSのサービスについて表にまとめてみた。

第2章 ネットショップの開店準備

尚、各サービス料金プランが複数用意されているものに関しては初心者向けの導入プランを記載している。

ASP・SaaS のサービス一覧表(以下の情報は 2009 年 1 月末現在)

サービス名	コスト	特徴
<p>楽天市場 http://www.rakuten.co.jp/ 「がんばれ!プラン」</p> <p>最低契約期間 1 年 登録商品数 5,000</p>	<p>初) 32,000 円 (マニュアル費用) 月) 19,500 円</p>	<p>4000 万人を超えるショッピングモール型 ASP の草分け的存在。球団なども保有するなど一般消費者にも知名度は高い。ヘビーユーザーも多く、楽天大学(有料)などショップ運営者のサポートなども行っている。</p>
<p>Yahoo! ショッピングストア http://shopping.yahoo.co.jp/ 「レギュラープラン」</p> <p>最低契約期間 6 ヶ月 登録商品数無制限</p>	<p>初) 19,950 円 (マニュアル費用) 月) 19,800 円</p>	<p>日本における検索エンジンのシェア第 1 位の Yahoo!Japan が展開するショッピングモール型 ASP サービス。関連サービスとして Yahoo!オークションがあるがオークションサービスとしてもシェア第 1 位であり、オークション ASP への同時開店プランなども用意されている</p>
<p>Bides(ビidders) http://www.bidders.co.jp 「ライトプラン - ショッピングモールプラン」</p> <p>最低契約期間 1 年 登録商品数 500</p>	<p>初) 60,000 円 (マニュアル費用) 月) 20,000 円</p>	<p>Yahoo!オークションと並び、オークションサービスとして国内で大きなシェアを持つ。その理由としては各インターネットプロバイダのポータルサイトや、その他大手ポータルサイトのオークションやショッピングのサービスを提供しており、携帯電話キャリア「au」の公式ショッピングサイトと連携を行っていたり、若年層に人気の携帯ゲームサイト「モバゲー」とも連携するなどモバイル部門に力を入れている。</p>

第2章 ネットショップの開店準備

サービス名	コスト	特徴
<p>ショップサーバ http://shopserve.jp/ 「ベーシックプラン+ライトコース」</p> <p>最低契約期間 6ヶ月 登録商品数 100</p>	<p>初) 10,000 円 (サイト制作費用) 月) 4,800 円</p>	<p>前述の ASP サービスでは独自ドメインが持てなかったり、別途オプションサービスで契約しなければならないなどコストがかかるが本サービスでは無料で独自ドメインが持てるのが魅力。</p> <p>コースによって顧客数が制限されている点はデメリットであるが、ランニングコストの安さとドメインを引き継いで別サービスに移行できるなどのメリットもある。</p> <p>また自作の CGI など利用できるなど自由度も高い。</p>
<p>MakeShop http://www.makeshop.jp 「ビジネスショッププラン」</p> <p>最低契約期間 1ヶ月 登録商品数 100</p>	<p>初) 10,500 円 (初期設定費用) 月) 3,150 円</p>	<p>デザインテンプレートが豊富で顧客制限もない比較的自由度の高いサービス。</p> <p>管理者権限なども複数用意されており、店舗スタッフごとに商品管理やデザイン管理など役割を割り振ることも出来る。</p> <p>ビギナー用に月額費用無料・初期費用のみを有料のプランもあるが、扱える商品点数が 50 と若干少ない為、本格的なサービス加入の前のリサーチとして活用するのも良い。</p>
<p>Shop-Maker. http://www.shopmaker.jp/ 「スタンダードサーバプラン + Professional カート」</p> <p>最低契約期間 6ヶ月 登録商品数 6,000</p>	<p>初) 10,500 円 (初期設定費用) 月) 4,200 円</p>	<p>ネットショップを丸ごとレンタルする従来の CMS (コンテンツマネージシステム) の形式とは別に既存の Web ページやブログに貼り付けてカートのみ利用することができるなどユニークなシステム。</p> <p>他のサービスと比べて同価格帯では登録商品数が多いのも魅力である。</p>

ASP・SaaS を利用する際には各サービスで指定される方法 (書面や FAX など) により契約を行えば数日から 1 ヶ月程度で開店が可能である。

第2章 ネットショップの開店準備

(2) 無料 EC パッケージ

(オープンソースの EC パッケージを利用する)

開店までの期間	即日～数週間
運営コスト	レンタルサーバの月額費用など
必要なスキル	Web プログラム (PHP・HTML 等) やデータベースの操作スキル サーバから構築する場合はサーバについての知識も必要 その他運営に関しては文書入力・簡単な画像補正

オープンソースとは、ソフトウェアの著作権者の権利・配布元が定めるライセンス(条項)を守るのであれば無料で入手できたり、改造・再配布が出来るソースコードまたはプログラムである。

基本的にデザインの変更・外部リンク・機能の改造などに制約は無いが、無論それに伴うスキルが必要となったり、またライセンスによれば自分でカスタマイズしたソースコードも一般に公開する必要があるとする物もある。

通常レンタルサーバ(共用)などと契約し、取得したサーバ領域に各自でインストール・設定を行う。

インストール後は有料の ASP や SaaS などと同じように運営することができるが、運営コストはサーバのレンタル料金のみであるため ASP や SaaS などよりも割安である場合も多く、また販売手数料なども課金されないため格段にコストを抑える事が可能である。

但し、インストールの際には Web 言語の (PHP や Perl 等) や HTML や CSS などの Web ページに関する知識、ならびにデータベース (MySQL や PostgreSQL) 等の知識も必要であるため、より多くのスキルが必要といえる。

またサーバ自体を自分で用意する場合であれば当然サーバやネットワークの知識などが必要になるが固定 IP の回線を別途引くことなどを考えるとレンタルサーバを利用するほうがコスト面でも運営管理作業の面でも運営者側の負担が少なくよりショップの運営に注力できると思われる。

第2章 ネットショップの開店準備

集客の面ではまったく知名度の無い状態からはじめるので、取り扱う商品によってはある程度の広告費も必要である為検索連動型などのインターネット広告やアフィリエイトサービスなどを用いてアクセス数を増やす努力も必要になる。

以下に、それらオープンソースの EC パッケージの一覧を記載する。

オープンソースの EC パッケージ一覧表 (2009 年 1 月末現在)

Linux などの OS 上で Apache などの Web サーバが動作している事が前提。

パッケージ名	動作環境	特徴
EC-CUBE http://www.ec-cube.net/	言語 PHP4.1.x 以降 PHP5.0.x 以降 ライブラリ freetype2 2.1.x 以降 gd 2.0.x 以降 データベース PostgreSQL 7.4.x 以降 MySQL4.1 以上 (MySQL5.x 系を含む)	国産のオープンソースの EC パッケージ。 それまでは国外のソースコードを日本語化して運用する場合はほとんどであったが、日本語対応の最新版のリリースが遅れがちであったり、文字コードの違いによるバグなども多かった。 ZenCart で実装が遅れがちであった携帯電話に早くから対応しており、他のオープンソースの EC パッケージよりもデフォルトのデザインテンプレートの完成度が高い為少ないカスタマイズで完成度の高いショップを構築する事が可能。 また後述の ZenCart などよりも機能面では劣る部分もあるが、必要最小限度の機能実装により、初心者でも各機能の把握がしやすいという面もある。

第2章 ネットショップの開店準備

The screenshot shows the EC CUBE SAMPLE SITE web shop interface. At the top left is the logo with the text "EC CUBE™ SAMPLE SITE". To the right are navigation buttons: "MYページ", "会員登録", and "カゴの中を見る".

現在のカゴの中
商品数: 0点
合計: 0円
[カゴの中を見る](#)

商品カテゴリ
食品(2)

当サイトについて
お問い合わせ
特定商取引に関する法律

EC CUBE™
OPEN SOURCE
日本発の「ECオープンソース」
独自性の高いサイトの作成が可能!
ASPでは満足できない方にぴったりです。

ログイン
メールアドレス:
パスワード:
[パスワードを忘れた方はこちら](#)
 記憶
[ログイン](#)

検索条件
商品カテゴリから選ぶ
すべての商品
商品名を入力
[検索](#)

新着情報
☆☆☆ 新着情報はRSSで配信しています。☆☆☆
2009年02月06日
サイトオープンいたしました!
一人暮らしからオフィスなどさまざまなシーンで あなたの生活をサポートするグッズをご家庭へお届けします! 一人暮らしからオフィスなどさまざまなシーンで あなたの生活をサポートするグッズをご家庭へお届けします! 一人暮らしからオフィスなどさまざま

第2章 ネットショップの開店準備

パッケージ名	動作環境	特徴
ZenCart http://zen-cart.jp/	言語 PHP 4.3.x データベース MySQL 3.2.x Apache 1.3.x	後述する osCommerce から派生したシステムであり、ダウンロード形式で音声ファイルやプログラムファイル画像などの電子データを販売する事が出来たり、開店したネットショップで使える割引チケットや金券なども発行する事が出来るなど、 EC-CUBE と比べてかなり豊富な機能が用意されている。 ただそのためにネットショップの管理者が全ての機能を把握し難く、管理メニューの構造自体もやや複雑で分かりにくいものである為、使いこなすまでに時間を要する。 またデフォルトのテンプレートが EC-CUBE の物と比べてデザイン面で若干見劣りするという点もあり、開店直後から本格的にデザインの修正を行わなくてはならない面も初心者にはデメリットに感じられる部分である。

第2章 ネットショップの開店準備

パッケージ名	動作環境	特徴
<p>osCommerce http://www.bitscope.co.jp/tep/</p>	<p>言語 PHP 4.1.x 以上 データベース MySQL</p>	<p>ZenCart は元々この osCommerce から派生したものであり、osCommerce.com を拠点として国際的なオープンソース・コミュニティによって開発が進められており十数ヶ国語に翻訳され、稼動してる実績がある。日本語へのローカライズと日本独自の支払い方法や配送手段への対応についても、osCommerce 日本語化プロジェクト (http://sourceforge.jp/projects/tep-j/) によって作業が進められている。</p> <p>多言語対応(複数の通貨単位にも対応)とダウンロード販売やチケットの販売など豊富な機能が特徴</p>

The screenshot shows the osCommerce storefront. On the left, there's a navigation menu with categories like 'ハードウェア' (5 items), 'ソフトウェア' (4 items), and 'DVDムービー' (17 items). The main area features a '5月の新着商品' section with movie posters and prices. The right sidebar includes a shopping cart, a 'ベストセラー' (Best Sellers) list, and '特価商品' (Special Price Items).

第2章 ネットショップの開店準備

本テキストでは、初心者でも分かりやすい管理インターフェースをもつという理由から主にこの EC-CUBE のインストールを前提に構築の手順などについて述べることとする。

次では EC-CUBE のインストールが確認されているレンタルサーバの一覧を記載する。

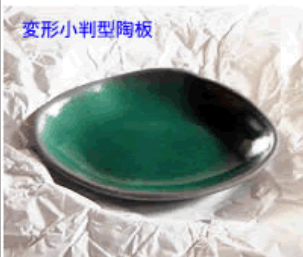
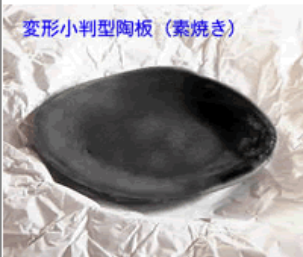
EC-CUBE サポートのレンタルサーバ一覧表(2009年1月末現在)

レンタルサーバ
<p>KAGOYA Internet Routing http://www.kagoya.net/ 通常のインストールのほかにも、サーバの独自のコントロールパネルからインストール先を選択するだけの簡単操作で EC-CUBE をインストールできる。 専用サーバ 専用サーバプラン: ¥8,400~/月、初期費用無料 等</p>
<p>WADAX http://www.wadax.ne.jp/ 簡単な設定でインストール可能 Next Style 共用サーバ: ¥1,995~/月、初期費用 ¥3,000~ 等 インストール方法</p>
<p>使えるねっと http://tsukaeru.net/ 簡単インストールツールを提供。 「アドバンス」: ¥580~/月、初期費用 ¥500 等</p>
<p>ラピッドサイト http://www.rapidstite.jp/ GMO ホスティング & セキュリティ株式会社のホスティングサービス「ラピッドサイト」の「VPS サービス」で EC-CUBE が標準装備。 2.0 系の標準インストールは未対応。個別に手動でインストールは可能。 VPS のすべてのプラン RV-3 シリーズ: ¥12,600~/月、初期費用 ¥10,500</p>
<p>アイル http://home.isle.ne.jp/ マルチドメイン対応共用サーバ「Infinito」にて EC-CUBE が標準搭載。 ¥2,940~/月、初期費用 ¥19,950 等</p>
<p>Joe's ウェブホスティング http://www.joeswebhosting.net/ 全共用サーバ、専用サーバ Joe's の素(フルマネージド)のコントロールパネル CPanel から、EC-CUBE をワンタッチでインストールできる(無償)。また、バージョンアップのつど、検証の上問題の生じない限り、最新版にアップデート(無償)。 1.0 系は手動でインストールも可能。 国内設置の全共用サーバ(高速セキュリティ、大容量セキュリティ、高速大容量セキュリティ): ¥788~/月、初期費用無料 等</p>

第2章 ネットショップの開店準備

(3) Web ページ・ブログ

ネットショップを開店するに当たり、あまりコストを掛けたくない・又は掛けられない場合で、尚且つオープンソースの EC パッケージをインストールする各種の知識や技術がない場合は無料の Web サーバにホームページを作成・もしくは無料のブログサービスをレンタルし、商品情報や自分のメールアドレスなどを記載し、販売を行うこともできる。

	商品番号「C」 変形小判型陶板 3500円 縦約15cm・横約20cm 上薬のかかったタイプ。光沢があり上品なデザインです。小判型ですのでお魚等をお載せ頂いてもちょうど良いデザインです。		商品番号「D」 変形小判型陶板 2500円 縦約15cm・横約20cm 変形小判型陶板素焼きバージョンです。色は、やや黒色気味のグレーでシンプルなデザインです。素焼きですので表面はやや、ざらついた感じとなりお肉料理などを熱いうちにお出しする際鉄板の代わりとして重宝します。
<p><<まずはじめにご覧下さい。>> 訪問販売法(通信販売の法規)に基づく表記</p> <p>ご注文フォーム</p> <p>お名前 <input type="text"/></p> <p>お名前 (フリガナ) <input type="text"/></p> <p>郵便番号 <input type="text"/> 住居表示 <input type="text"/></p>			

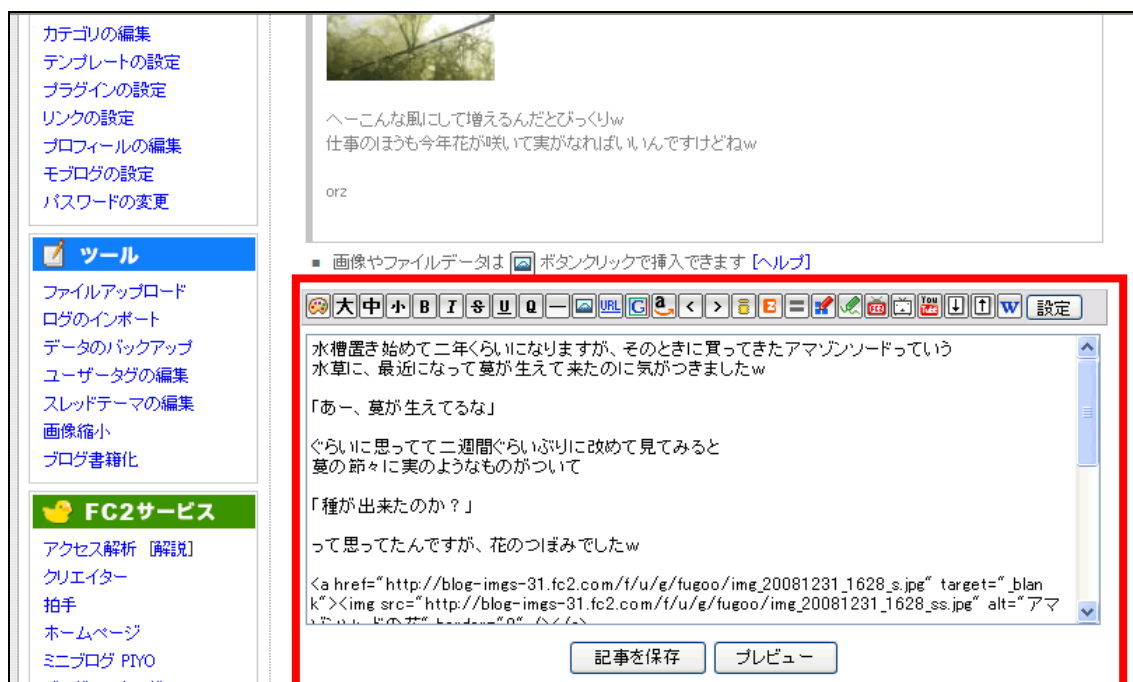
(発注用のフォームがあれば小規模のネットショップとして成り立つ場合も)

無料の Web サーバは自宅でインターネットを閲覧する為に契約したインターネットプロバイダの基本サービスとして提供されている場合も多く、若干学習が必要であるが、Windows などに付属している「メモ帳」などのアクセサリやアプリケーションなどでも HTML で Web ページを作成することができるため、ネットショップの運営に関してだけ言えば、新規の出費や月々の運営コストなどほぼ無料で行うこともできる。

また HTML に関しては他のサービスでも商品説明などに使用する場合も多く、どの開店形式でもいずれ学習すべきものであるため、後学の為にも一度作成して見るのも良い。

ブログに関しては管理画面側にワープロソフトのようにフォントの操作や画像の挿入などがボタンやメニューなどで簡単に設定できるテキストディタなども付属している為、更に作業の難易度が低い。

第2章 ネットショップの開店準備



(ブログの記事入力画面はワープロソフトの要領で簡単に入力が可能)

HTMLも難解であると及び腰になる場合には、ブログで商品画像を貼り付け説明を記述し、メールや送信フォームで注文を受ける事となる。

この開店方法のデメリットとしては、ショッピングカートなどでは数クリックで買い物が完了するのに対し、メールアドレスしか記載してない場合はメーラーを開いて商品名や数量などを入力する手間をユーザ側に強いる点、また出先で借りている(ネットカフェなど)PCからメール送信を行う場合、メーラーの設定を変更しないとメールの送受信が出来ないなどの点が上げられる(もし送信フォームなどをレンタルして設置している場合問題はない)。

またブログのシステムによっては規定の広告以外の商用利用が出来ない場合なども、事前に規約を確認する必要もある。

ベストの選択ではないかもしれないが、資金面や技術面をクリアできるまではこのような出店方法で経験を積み、他の開店方法へ移行することも出来るだろう。

第2章 ネットショップの開店準備

【無料レンタルできるブログサービス一覧】

ブログサービス	特徴
FC2 ブログ http://blog.fc2.com/	http://fc2.com/ から関連サービス共通の ID を取得することによって、ショッピングモールやアフィリエイトなどの各種サービスを無料で使うことも可能。
ライブドアブログ http://blog.livedoor.com/	FC2 同様、様々な関連サービスがあり、複数人による更新などもサポートしている
Seesaa http://blog.seesaa.jp/	動画も配信できる高機能ブログ。商用利用も明言されており、安心して利用できる。

【レンタル可能な送信フォーム(発注用のフォーム)一覧】

ブログサービス	特徴
FC2 メールフォーム http://form.fc2.com/	http://fc2.com/ から関連サービス共通の ID を取得することによって利用できる。ショッピングモールやアフィリエイトなどの各種サービスを無料で使うことも可能。
フォームマン http://www.formman.com/	管理画面から簡単に項目の作成追加が可能。
CGI-Maker http://www.cgi-maker.com/	CSV のデータとしてアンケート内容をダウンロードできたり、携帯用のフォームにも対応。
カンタンフォームメール http://www.kantanform.jp/	100 項目までの設定が可能で、自動返信・データダウンロードなどの機能がある。
フォームズ http://www.formzu.com/	ファイル添付や統計機能、フォームの分割などにも対応。
Form Mail jp http://formmail.jp/	質問形式に答えていくとフォームを作成する事が出来る。

第2章 ネットショップの開店準備

【無料ホームページサービス一覧】

ブログサービス	特徴
XREA http://www.xrea.com/	PHP や CGI など設置でき、他のホームページサービスでは許可されていない様々な設定も出来る。 データベースが使用できるのも特徴。
CSC http://server.csx.jp/	ドメインがあれば無料で利用できる。CGI、PHP が利用可能。
IsWeb http://isweb.www.infoseek.co.jp/	CGI、SSI が利用可能。
FC2Web http://web.fc2.com/	サブドメインが利用できアフィリエイト広告挿入も可能。無料ホームページには運営側の広告が自動挿入されるのが一般的だが、本サービスでは広告の自動挿入はない。
トクトク http://tok2.com/	CMS ツールを使えば HTML タグを意識せずにコンテンツの作成・管理が可能。
忍者ホームページ http://www.ninja.co.jp/hp/	ディスク容量無制限で携帯サイトにも対応。こちらも CMS ツールが付属
ナスカ http://web1.nazca.co.jp/	ブラウザからの FTP アップも可能。アフィリエイト広告も利用可能。
ぶっとび、ねっと http://www.buttobi.net/	PHP・CGI・SSI・FTP・TELNET が使え、容量無制限。

(上記以外でもインターネットプロバイダなどと契約時にも、無料のホームページが利用可能な場合もあるので確認してみると良い。)

第2章 ネットショップの開店準備

(4) アフィリエイト・ドロップ SHIPPING

前項までは、あくまで手元に売りたい商材があることを前提として話を進めてきたが、それ以前に商材・資金はないが物販を体験したいという希望があれば、既存の商材や店舗を紹介して紹介料を得る「アフィリエイト」や「ドロップ SHIPPING」等のサービスも利用する事が出来る。

ただ、元々仕入れを行わず売り上げの数パーセントを紹介料金として得る形なので、実際のところ期待できるほどの収入は得られないと考えたほうがいいだろう。

しかしながら消費者のニーズに合わせて商品リンクを入れ替えたり、SEOなどに配慮しながらサイトを構築する為、ネットショップの導入前の練習としては有効といえるだろう。

アフィリエイト

成功報酬型広告またはアフィリエイト・プログラム (Affiliate Program) と呼ばれ、個人の Web サイトに広告を貼り付け、その広告経由でアクセスや商品の売り上げが発生した場合に Web サイトの管理者へ報酬が支払われるサービス。

広告を貼り付ける Web サイトは事前に審査が行われ、コンテンツの内容によっては広告掲載を断られる場合もある。

第2章 ネットショップの開店準備

【アフィリエイトサービス一覧】

ブログサービス	特徴
A8net http://a8.net/	ブログ・メールなど、それぞれのメディアに記載できる広告を配信できる。 アフィリエイト用のブログサービスなども利用できる。
バリューコマース http://valuecommerce.ne.jp/	複数の広告をランダムに表示する事が出来る、ローテーション広告など管理面で扱いやすい機能が実装されている。
アクセストレード http://accesstrade.net/	着メロ・不動産の検索システムなどを提供し、ポータルサイトのようなアフィリエイトサイトを運用できる。
トラフィックゲート http://www.trafficgate.net/	商品ごとにリンクが貼れる機能など、よりドロップ SHIPPING 的な運用が可能。
リンクシェア http://www.linkshare.ne.jp/	こちらも商品ごとにリンクが貼れる機能など、よりドロップ SHIPPING 的な運用が可能。 その他動画のリンクや広告内容がローテーションするダイナミックリンクなどの機能がある。

アフィリエイトなら、バリューコマース！携帯でもブログでも

ValueCommerce/Affiliate
Japan's Leading Affiliate Service Provider

E mail : ログインできない?
 Password : Log in

HOME パートナー ECサイト アフィリエイト導入事例 アフィリエイトのノウハウ お問合せ

サイトマップ 会社概要 メンテナンス情報

アフィリエイトのベストサービスブランド、バリューコマースへようこそ。

新着EC 季節特集 おすすめ おすすめ おすすめ

アフィリエイト プログラム開始

e-casio
カンオグループのショッピングサイト
カシオマーケティングでは、アフィリエイトプログラムにご参加いただけるパートナーサイト様を募集中です。

Selpoi
女性ファッションを引き立てる小物を紹介

新しい携帯アフィリエイト
登録はこちら▶

新規登録

初心者でも簡単！
携帯やブログですぐに始められます。

アフィリエイトとは?▶

第2章 ネットショップの開店準備

ドロップ SHIPPING

通常サイト上に商品ごとのリンクを貼り付け、外見上はネットショップに似たサイトを構築できる無在庫販売サービス。

アフィリエイトと明確に違うのは、商品の売値を広告掲載側がある程度設定できるという点、ショッピングカートなどのシステムも利用でき、消費者側の操作感としては極めてネットショップに近い点などが上げられる。

また売値を設定できる為、全体的にアフィリエイトよりも利益率が高い傾向がある。

広告主は複数で様々な商品を手供しているが、その中で統一性をもった商品選択を行うとちょっとした専門店を構築できるものも面白い。

【ドロップ SHIPPING サービス一覧】

ブログサービス	特徴
もしもドロップ SHIPPING http://www.moshimo.com/	商品を選んでいくだけでネットショップのようなページが作成できる「超できすぎくん」などがあり、手持ちの Web サイトやブログに簡単に貼り付ける事が可能
リアルドロップ SHIPPING http://ds.realmarket.jp/	従来の個別商品リンク (Ds-Media) と通常のネットショップシステム (Ds-Store) が利用できる。特に Ds-Store は HTML を貼り付ける作業などが必要ないため管理が楽。
電腦卸 http://ds.d-064.com/top.do	従来のドロップ SHIPPING とは違い、販売店側が仕入れ料金を前払い・サービス上の仮想通貨として保持し、商品販売時に卸業者に支払わなければ発送が出来ないシステム。一見実店舗の仕入れや販売に近いものがあるが、商品が売れた時にしか仮想通貨を支払うこともない為、無在庫販売の形式であるといえる。
Club T http://clubt.jp/	自分でデザインした画像データを T シャツやマグカップなどにプリントし販売できるユニークなサービス。 プリントする T シャツなどは定価で、それに各クリエイターの利益分を上乗せした価格が売値となる。

第2章 ネットショップの開店準備

ブログサービス	特徴
UpSold.com http://www.upsold.com/	Club Tと同等のサービス。団扇などユニークな素材にプリントし販売できる。

後半の Club T など自分で書いたイラストや撮影した写真などをアップロードし、Tシャツやマグカップなどに貼り付けてオリジナル商品のデザインを行うことからネットショップとドロップ SHIPPING の中間的なニュアンスを持つユニークなシステム。



(画像やイラストさえあればオリジナルのグッズを販売できる。レイアウトも簡単)

このように商材がなくてもネットショップを疑似体験し、多少ながら利益を売ることも可能である。

以上のように、様々な環境に応じてネットショップのシステムは選択可能であり、必ず資金や技術がないと開店できないというものではない。

最近では商圈を広げる為にネットショップを選択するオーナーも増え、システム費用・広告費用など資金をふんだんに投資する事も多くなってきたが、ネットショップが実店舗に比べローコストで展開できるという長所を生かし、初心者が積極的に取り組むことも可能である。

第2章 ネットショップの開店準備

2.3 ネットショップの決済方法・配送方法

ネットショップでは商品の支払方法や配送方法などにバリエーションがあると様々なユーザを取り込む事ができる。

例えば若い世代向けに、ゲームや洋服などを販売する際にカード決済のみを強いるのは無理がある。

まだ就職もしていない学生などではクレジットカード自体を持っていない場合がほとんどであり、ユーザは商品自体に興味があっても結局決済方法の面で他のショップに顧客を奪われてしまう。

また、配送方法についても同じで、特に配送料金を顧客が負担する場合、顧客は少しでも安い配送料金を望むはずであるし、大型・重量のある商品である場合、配送サービスによって価格に開きが出る場合もある。

その他にも ASP や SaaS によっては配送業者と業務提携を行っている場合もあり、一般料金よりもかなり割安で商品を発送することも可能である。

(1) 決済方法

決済方法には通常、銀行振り込み、代金引換、カード決済などが良く用いられるが、最近ではコンビニで決済できるシステムなども増えてきた。

また、若いユーザを対象とした商品を販売する場合、クレジット決済に変わって携帯電話の請求と合算して後払いできる決済方法なども増えて来ている。

第2章 ネットショップの開店準備

【決済方法一覧】

支払方法	メリット	デメリット
カード払い	<p>【消費者】 振込みに行かなくて良い。 現金がなくても買える。</p> <p>【店舗】 即時決済可能なので、お客を逃がしにくい。 (決済に手間がかかると、購入意欲が冷めてしまう消費者も)</p>	<p>【消費者】 事前に契約が必要。</p> <p>【店舗】 初期費用(審査や審査料金)や月額契約料、決済ごとに手数料などがかかる。</p>
代金引換	<p>【消費者】 後払いなので安心。</p> <p>【店舗】 消費者が安心して購入できる為、販売しやすい。</p>	<p>【消費者】 代引き手数料がかかる。 受け取り時にその場にいなければならない。</p> <p>【店舗】 代引き手数料がかかる分、消費者が割高と感ずる場合も。</p>
銀行振込み	<p>【消費者】 代引きなどに比べて若干手数料が安い。</p> <p>【店舗】 前払いの場合、入金確認後に商品の発送ができるので安心。</p>	<p>【消費者】 振り込み手数料がかかる。 銀行に行く必要がある。</p> <p>【店舗】 後払いの場合支払いが踏み倒されないか不安。 消費者の都合により料金の回収に遅れる恐れも。</p>

第2章 ネットショップの開店準備

支払方法	メリット	デメリット
携帯決済	<p>【消費者】 携帯電話があれば決済できるので便利。 カードを持ってない若者でもオンラインで決済が可能。</p> <p>【店舗】 即時決済可能なので、お客を逃がしにくい。 携帯電話を良く使う若者を取り込みやすい。</p>	<p>【消費者】 比較的限度額が小額。</p> <p>【店舗】 初期費用(審査や審査料金)や月額契約料、決済ごとに手数料などがかかる。</p>
コンビニ支払い	<p>【消費者】 買い物のついでに支払えるので便利。</p> <p>【店舗】 コンビニを利用することでATMに並ぶ暇がない消費者や、クレジットカードを所持していない消費者にも利用してもらいやすい。</p>	<p>【消費者】 コンビニに行く必要がある。</p> <p>【店舗】 クレジットカードの導入同様、導入時に審査があったり、月額や決済ごとの手数料などがかかる。</p>

カード決済は直接カード会社と契約するには審査の面や導入コストの面で難しい面がある、また携帯決済・コンビニなども同じく通常は決済代行会社などと契約する形が一般的である。

第2章 ネットショップの開店準備

【決済代行会社一覧】

決済サービス
株式会社ネットプロテクションズ http://www.netprotections.com/card/tokucho.html
GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 http://www.gmo-pg.com/solution/service/
株式会社 ゼウス http://www.cardservice.co.jp/service/connection/linkpoint.html
株式会社ゼロ http://www.zeroweb.co.jp/services/index.html
株式会社イーコンテキスト http://www.econtext.co.jp/service/settlement/settlement_02.html
株式会社デジタルチェック http://www.digitalcheck.co.jp/
イプシロン株式会社 http://www.epsilon.jp/service/credit.html
株式会社エクストラコマース http://www.24card.jp/
ヤマトフィナンシャル株式会社 http://www.yamatofinancial.jp/service/at_3.html
テレコムクレジット株式会社 http://www.telecomcredit.co.jp/

上記は各ショップが個別に契約する形であるが、楽天・Yahoo!ショッピング・ビッダーズなどの大手モールは簡単な申請で各種決済に対応できるオプションなども用意されている。

(2) 配送サービス

決済方法と同じく配送サービスも選択次第では消費者や店舗側どちらでもコストを抑える事が可能である。

また料金のみならず規格外の商品などは、選択できる業者・サービスに限られる為、注意が必要である。

その他、購入者の荷物受け取りの利便性なども意識しなければならない

第2章 ネットショップの開店準備

例えば忙しく自宅にいる時間が不規則な場合は、郵便局止めやコンビニ受け取りなどのサービスが便利と思うユーザも少なくない。

【配送サービス一覧】

決済サービス	特徴
<p>ヤマト運輸 http://www.kuronekoyamato.co.jp/</p>	<p>複数の決済方法が選べる「オークション宅急便」はIDを取得すれば個人情報を相手に知られず取引が可能。</p> <p>http://www.kuronekoyamato.co.jp/auction/auction.html?id=kojintop</p> <p>また新聞受けや郵便受けに入るサイズの書籍・パンフレットなどは「クロネコメール便」等のサービスも有効。</p> <p>http://www.kuronekoyamato.co.jp/mail/mail.html?id=kojintop</p>
<p>佐川急便株式会社 http://www.sagawa-exp.co.jp/</p>	<p>大きな家具や家電をスタッフの2名で指定された場所にお荷物を設置する「大型家具・家電設置輸送」は大型の商品を配送するには都合が良い。</p> <p>http://www.sagawa-exp.co.jp/business/service/addition/index.html#05</p> <p>また新聞受けや郵便受けに入るサイズの書籍・パンフレットなどは「佐川メール便」等のサービスも有効。</p> <p>http://www.sagawa-exp.co.jp/business/service/transport/h-mail.html</p>
<p>日本通運 http://www.nittsu.co.jp/</p>	<p>3辺の合計が170cm、30kg、30万円のいずれかを超える荷物でも取り扱う「アロー便」は規格外の商品を取り扱う場合大変使い勝手の良いサービス。</p> <p>http://www.nittsu.co.jp/pelican/service/allow_p/index.html</p>
<p>日本郵便 http://www.post.japanpost.jp/index.html</p>	<p>Yahoo!オークションから利用できる「yahoo!ゆうぱっく」はネット上から伝票を作成でき、荷物をコンビニに持ち込み発送する事も可能。</p> <p>料金も通常の料金よりも安いなどのメリットもある。</p> <p>https://takuhai.yahoo.co.jp/ypack/init</p>

第2章 ネットショップの開店準備

配送サービスとしては生鮮食品を配送する為の冷凍・冷蔵の配送サービスや、書籍やパンフレット・CDなどの比較的軽い・小さいサイズを送る事が出来るメール便などのサービスなどは良く使われる。

各社概ね梱包した荷物の縦・横・高さの合計と重量でサイズを分けており、3辺の合計が60cm以内・重量は2kg程度から、160cm以内・30kg前後までが規定となっており、3辺の長さや重量がそれよりも多くなると配送できるサービスが限られてくる。

商品を出品する場合は配送料金の明示もトラブルを避ける為に必要な手段である。(オークションなどの場合は入札料金よりも配送料金のほうが高くなる場合も稀にあるため)

その他取り扱えない商品として生体(ペットなどの生き物)などに関しては不慮の事故による死亡や体調不良・観賞魚などは輸送中のビニール袋の破損による、水漏れをおこした場合など保障が出来ないなどの理由で、個人が発送する場合は預かる事が出来ないと断られる場合もある。

また、最近では送り状も手書きではなくネット上から作成したり、あらかじめ登録した配送先に簡単に送るサービスなどもあるため、活用すると事務処理の手続きなども軽減できる。

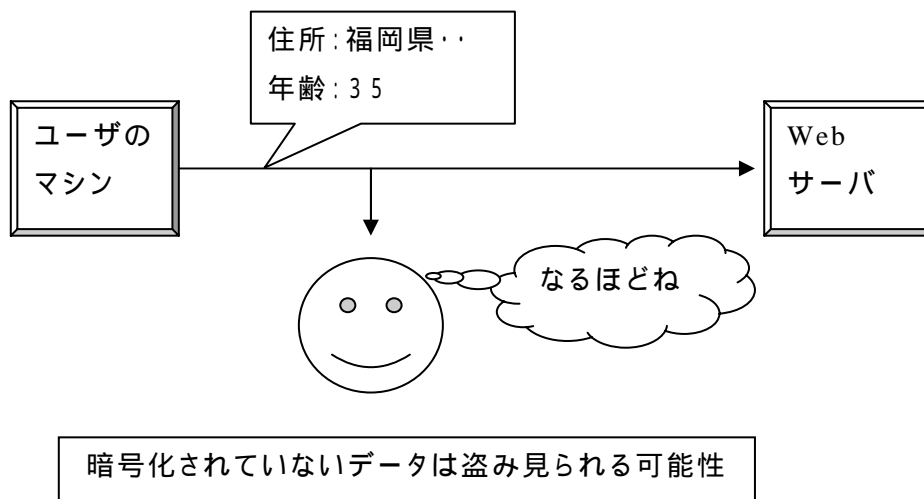
【送り状作成サービス】

決済サービス
ヤマト運輸 http://www.kuronekoyamato.co.jp/services/okurijyo.html
佐川急便株式会社 http://www.e-collect.jp/business/add/ehiden/index.html
日本通運 http://www19.nittsu.co.jp/ehakko/top/index.htm
日本郵便 http://www.post.japanpost.jp/lpo/webprint/index.html

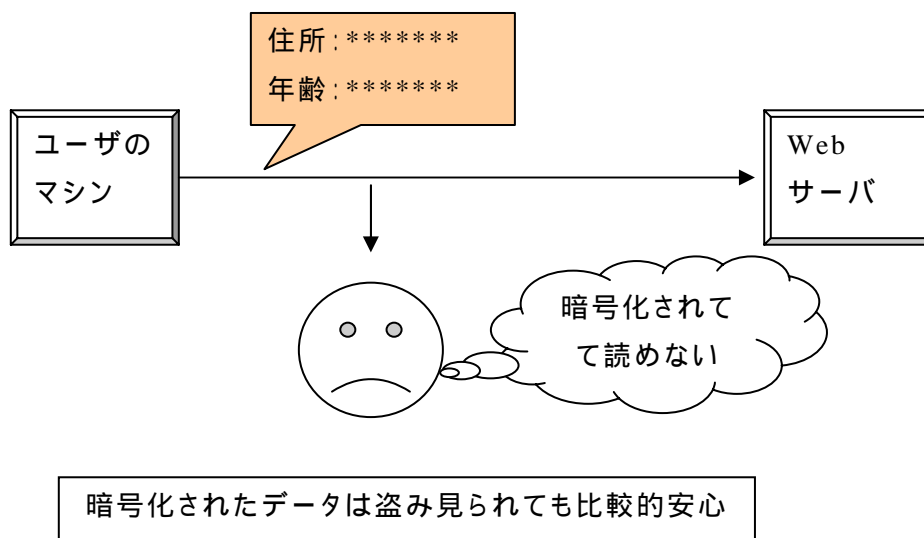
第2章 ネットショップの开店準備

2.4 ネットショップのセキュリティ

ネットショップ上の取引では住所や氏名、クレジットカード番号といった個人情報の入力送受信を行うが、ユーザのパソコンとサーバ間でそれらのデータがそのままやり取りされるのは安全でないといえる。



場合によっては第三者が送受信されているユーザの個人情報を盗み出して悪用する可能性も考えられるため万が一に盗まれた際にも内容が分からないようにデータを暗号化する必要がある。



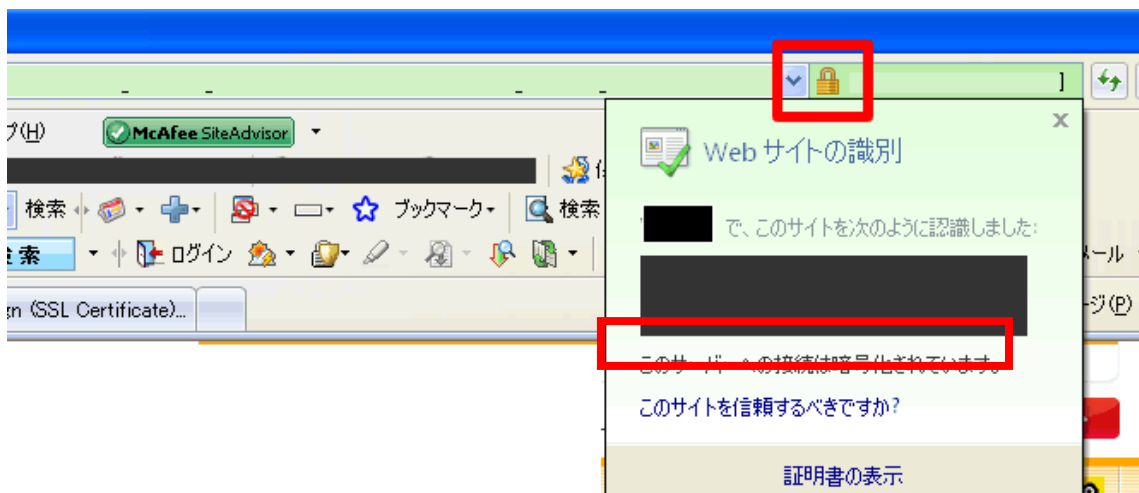
第2章 ネットショップの開店準備

このようなユーザのパソコンとサーバ間のデータの暗号化技術に SSL (Secure Socket Layer) と言うものがある。

SSL はまずセキュリティ会社などから「サーバ証明書」を発行してもらい、サーバとしての身元の保証を行う。

その後サーバ側にサーバ証明書をインストールし、その際に暗号の際に使用する「公開鍵」(暗号化のための元データ)を設定する。

これらの設定がされたサーバにアクセスする際には通常の「http://」ではなく「https://」の SSL 用の URL でアクセスを行うとブラウザは「サーバ証明書」を確認しサーバから渡された「公開鍵」(暗号化のための元データ)を使って送信するデータを暗号化し、送信を行う。



(https://からの URL でアクセスすると、アドレスバーに鍵マークが表示され、暗号化されている旨のメッセージが表示されている。)

一方、データを受信したサーバは暗号化されたデータを復号化(暗号化されたものを暗号化前の状態に戻すこと)し処理を行う。

SSL には共用の Web サーバに予めインストールされている共用 SSL とドメイン単位で証明を行う専用 SSL がある。

第2章 ネットショップの開店準備

SSL の導入、更新にはそれなりに費用がかかるため、それらの費用が捻出しにくい場合は共用 SSL が使えるサーバを選んで契約すると良い

但し、その場合証明書自体は別のドメインで契約されているので https:// でアクセスする際、ドメインが証明書がインストールされているドメインのものに変更する必要があるなどの弊害もあるので注意する。

【SSL 証明書発行サービス】

企業名
ベリサイン http://www.verisign.co.jp/ssl/
グローバルサイン http://jp.globalsign.com/
セコム http://www.secomtrust.net/service/ninsyo/forweb.html
クロストラスト http://crosstrust.co.jp/

【共用 SSL が利用できる Web サーバー】

サービス名
ラビッドサイト http://www.rapidsite.jp/function/ssl/shared.html
アスカサーバー http://asuka.netassist.jp/support/sharessl/
アイル http://home.isle.ne.jp/service/iclusta/option/ssl/isle.html
CPI http://www.cpi.ad.jp/service/server/function/ssl/

以上この章ではネットショップ開店までに必要な準備・知識について学習してきた。次の章では実際にネットショップ開店の手順について学習する事とする。

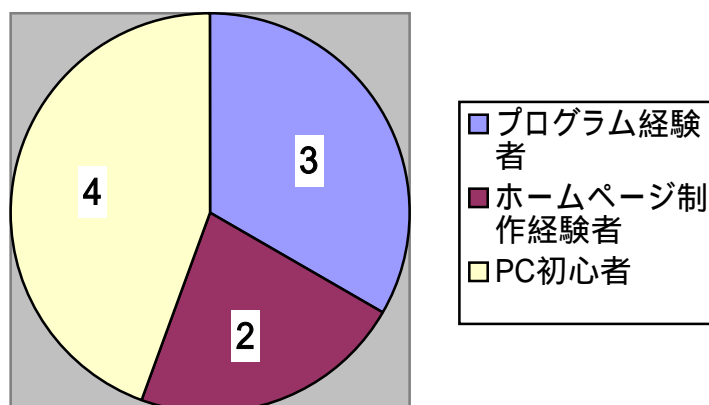
第2章 ネットショップの開店準備

第3章 ネットショップの構築スキル

第3章 ネットショップの構築スキル

今回は、PC初心者から簡単なホームページの制作から、EC-CUBEのインストール・デザイン変更・運営を行う事が出来までを想定し、また受講者がなるべく経費をかけずに学習できること、また本講座を終了後も継続した学習を行えることを前定にカリキュラムを作成した。

今回の常時参加者は9名で、VBなどのプログラム経験者が3名、ホームページ制作経験者が2名、それらの経験がまったくない者4名であった。



研修中はスキルの上級者と初心者が半々となっていたこともあり、ある程度座学で基礎的な内容を学んだあと、課題を与えて各生徒のスキルレベルに応じた課題の完成ができるように学習を進めた。

第3章 ネットショップの構築スキル

3.1 レンタルサーバ活用

今回は各単元の学習時間を前回よりも多く取り、詰め込みすぎず受講生が学習内容を確実に習得・理解する様、ネットショップの運営に重点を置いたため、サーバの設置などフローは省き、レンタルサーバを使うことによってネットショップの設置・運営の家庭を集中して学習できるようにカリキュラムを作成した。

また、レンタルサーバは受講生が本講座を受講後も継続して学習ができるように、できるだけ定額で、尚且つ EC-CUBE が稼動する高機能なレンタルサーバの月額費を選定することを前提とした。

今回実際に実習で使用している KAGOYA Internet Routing (<http://www.kagoya.jp/>) の共用サーバープランでは、月額 2 千円程度で EC-CUBE をインストールでき、また技術的に不安がある受講者に関しては管理画面からボタンひとつで EC-CUBE をインストールする事が出来る機能を持っている等、今回の受講内容を学習するためにふさわしい環境である為使用することとした。



第3章 ネットショップの構築スキル

3.2 EC-CUBE の開店と初期設定

(1) サーバの準備

今回は前述の通り、EC-CUBE のインストールがサポートされているレンタルサーバの中から「KAGOYA Internet Routing」(以後「カゴヤ」)<http://www.kagoya.net/>でのインストールを前提として話を進める。

尚、参考までに使用しているプランは共用サーバ「スタンダード 20」である。

初期費用は無料、基本料金は ¥2,100 とコスト的にも低価格であり、サーバディスク容量は 20GB、メール容量は 3GB、基本メールアカウント数は 10 個と、商品画像ファイルなどでサーバ容量を圧迫しがちなネットショップ構築用のサーバとしては十分なスペックとなっている。

なお、EC-CUBE のインストーラーも無料で使えるため簡単にネットショップを構築できる。

「カゴヤ」を初めとしたレンタルサーバ FAX や Web からの契約によって比較的簡単に契約できる。

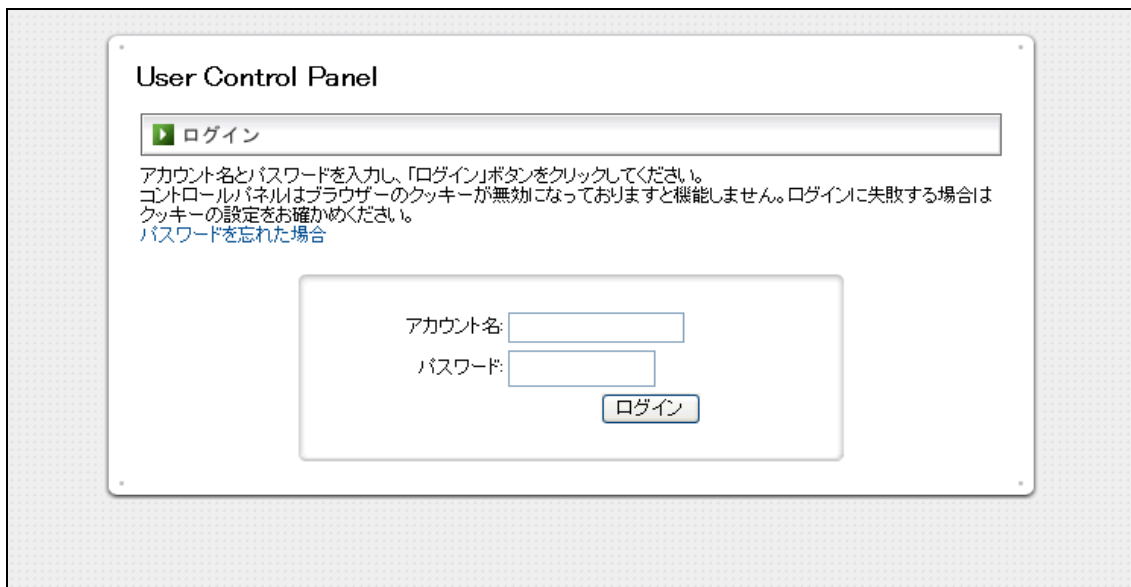
料金をクレジットカードで決済する場合は即日サーバを使用することもできる場合もあるため急いでいる場合はそのように契約すると良い。

契約の詳細な手順に関しては各レンタルサーバ手順に従って契約を進める。

契約が終了するとサーバを管理する為の管理画面と、それにログインする為の ID やパスワードを取得できるので、それを使用してサーバの管理画面にログインする。

ちなみに、カゴヤの場合管理画面の URL は <http://cp.kagoya.net/> となっている。

第3章 ネットショップの構築スキル



管理画面にログインすると様々なメニュー項目が表示される。

自分で設置したサーバではコマンド操作をしていたり、設定ファイルを手作業で修正したりしていた部分を、レンタルサーバでは簡単なメニュー操作で行うことができる。

(2) データベースの準備

EC-CUBE の際にはデータベース準備をしなければならないが、通常はコマンドラインで操作を行うなど、初心者には操作が難しいが、こちらも管理画面から簡単に用意できる。

但し、カゴヤの場合はデータベース 1 個につき 月額 525 円程度のオプション料金がかかるので注意が必要。

(カゴヤでは作成したデータベースの操作が視覚的に行えるツール「phpMyAdmin」も用意されており、データベース内のデータを直接修正したい場合などには大変便利である。)

第3章 ネットショップの構築スキル

管理画面の左のメニューより「Web サイト」を選択

コントロールパネルの使い方

1. 左側のメニューより、目的に応じて項目をクリックしてください。
2. 各ページ上側のメニューより、目的に応じて項目をクリックしてください。
3. ご利用後は、右上の「ログアウト」ボタンよりログアウトしてください。

新着情報

日付	題名
2009-01-27	【KIR EasyCGI案内】サイボウズOffice7.0(基本セット/ケータイ)バージョンアップのお知らせ
2009-01-21	【KIR 緊急/重要】「Movable Type 4.23」セキュリティアップデートのお知らせ(セキュリティホール/不具合修正)
2009-01-15	【KIR 緊急/重要】「Nucleus CMS v3.31 SP3」へのアップグレードのお願い(セキュリティホール/不具合修正)
2009-01-14	【KIR お知らせ】「ユニバーサルサービス料」改訂のお知らせ
2009-01-08	【KIR EasyCGI案内】Konboard 3.1.5 新バージョン提供開始のお知らせ

メンテナンス情報

日付	題名
2009-02-20	フレッツ・サービス メンテナンスのご案内(神奈川/埼玉/福島エリア)

管理画面上部の「Web サイト」メニューより「MySQL」メニューを選択

システム > Webサイト

サーバー情報 | セレクトドメイン設定 | ディスク利用量 | サブFTPアカウント | アクセス制限 | CRON設定 | サイト転送量集計

カウンター | PHP設定変更 | **MySQL** | ログサービス | ユーティリティ | バージョン管理

mysql: (結果なし)

サーバー情報
お客様のご利用されているサーバー情報です。

基本情報

項目	内容
取容サーバー名	

PHP情報

項目	内容
バージョン	PHP 5.2.8
	INSTALLED PACKAGES, CHANNEL PEAR.PHP.NET: -----
	PACKAGE VERSION STATE
	Archive_Tar 1.3.2 stable
	Auth_SASL 1.0.2 stable
	Console_Getopt 1.2.3 stable

第3章 ネットショップの構築スキル

管理画面 MySQL 設定画面の下部にある「MySQL データベースの新規作成・追加」項目で「データベース名」を任意のものに設定、「文字照合順序」を通常は「utf8_general_ci」に設定。

データベースを初めて作成する場合は「パスワード」項目もそれぞれ設定しておく。

• データベース名は以下の文字が利用できます
a から z までの半角英小文字
0 から 9 までの半角数字

パスワード

- パスワードは3～12文字の文字列を設定してください
- パスワードは以下の文字が利用できます
 - a から z までの半角英小文字
 - A から Z までの半角英大文字
 - 0 から 9 までの半角数字

注意 パスワードはお客様のアカウント名や、その他安易に類推できる語句の利用は避けてください。人名や一般名詞など、辞書に記載されている単語を使用するのは危険です。

項目	内容
ユーザー名	<input type="text"/>
データベース名*	<input type="text"/>
文字照合順序	特に指定のない場合はそのままご利用ください。 utf8_general_ci
パスワード*	<input type="password"/>
確認*	確認のため同じパスワードをもう一度入力してください。 <input type="password"/>

追加

料金表

項目	料金
MySQL月額費用(データベース単位)	¥525

(データベース初回設定時)

第3章 ネットショップの構築スキル

MySQLデータベースを追加する場合、データベース名を入力し、「追加」ボタンを押してください。

- 二つ目以降のデータベースを作成される際は、初回に設定したパスワードと共通となります。データベースごとのパスワードを変えることはできません。

【データベース名】

- データベース名は、**hi-kick** **【任意の名前（16文字以内）】**となります。
- データベース名は以下の文字が利用できます
 - a から z までの半角英小文字
 - 0 から 9 までの半角数字

項目	内容
ユーザー名	<input type="text"/>
データベース名*	<input type="text"/>
文字照合順序	特に指定のない場合はそのままご利用ください。 utf8_general_ci

パスワード変更

MySQLデータベースへの接続パスワードを変更することができます。
新しいパスワードを入力し、「パスワード変更」ボタンを押してください。

- 新しいパスワードは全てのデータベースへの接続に共通で用いられます。
- 既にEasyCGIなどで、MySQLへの接続を行うプログラムをご利用になっている場合、そのプログラムでのMySQLへの接続ができなくなります。ご注意ください。

【パスワード】

(2 個以上のデータベース設定時には、データベース名と文字照合順序のみ設定)

カゴヤでは、データベース初回設定時に入力したパスワードと、ユーザ名(管理画面のユーザ名と同じもの)は、**各データベース共通なので注意**する。

パスワードを忘れた場合は「MySQL データベースの新規作成・追加」項目下の「パスワード変更」項目でも変更が可能であるが、既に追加したデータベースは変更前の古いパスワードで稼動している為、一斉に動作しなくなる為注意が必要。

これらの設定に関しては後の EC-CUBE の設定で必要になる為、**必ず控えを取っておくこと!**また、全角文字は使えないので注意する。

第3章 ネットショップの構築スキル

(3) EC-CUBE のインストール

ここで、通常は EC-CUBE のファイルをダウンロードし、FTP クライアント (FFFTP や WinSCP など) などアップロード、パーミッションの変更を行うが 300 箇所を超えるパーミッションの変更は初心者には辛い作業である。

幸いにも EC-CUBE をサポートしているレンタルサーバの多くは自動のインストーラファイルのアップロードからパーミッションの設定までを行う事が出来るため初心者にも分かりやすい。

管理画面の左のメニューより「E-commerce」を選択。

Webサイト

- メール設定
- ドメイン設定
- SSL
- 接続サービス

EasyCGI

- 掲示板
- CMS
- チャット
- Webメール
- グループウェア
- E-commerce**
- ユーティリティ
- E-Shoppers

サポート

- オンラインマニュアル
- よくある質問
- 問い合わせ
- プロフェッショナルアシスタント
- 各種情報確認
- 拡張サービス

【データベースのバックアップ】

- データベースのバックアップを行うには「DUMP」ボタンを押してください。

【データベースのリストア】

- バックアップしたデータからデータベースのリストアを行うには「RESTORE」ボタンを押してください。

【注意事項】

- KAGOYA Internet Routing ではお客様のデータについて一切の責任を負いません。大切なデータは定期的にバックアップしてください。
- データベースを削除するには削除したいデータベースにチェックをいれ、「削除」ボタンを押してください。
- 削除したデータベースは復活できません。
- 使用中のデータベースはお客様のホームディレクトリ中に、`/home/ユーザーアカウント/etc/dbbackup/データベース名.gz` というファイル名で一日一回圧縮保存されます。万が一の場合に備え、このファイルをバックアップされることをおすすめします。

【便利なツール】

- phpMyAdmin をインストールすると、より使いやすいインターフェースでデータベースを利用することができます。

SQL SQLボタンでSQLコマンドが実行できます。

DUMP バックアップするにはDUMPボタンで表示されたSQLリストを保存してください。

RESTORE リストアするには、バックアップデータをアップロード後、「RESTORE」ボタンを押し、画面の指示に従ってください。

削除 削除するにはチェックし、削除ボタンを押してください。

データベース名	サイズ	SQL	Dump	Restore	削除
hi_kick_01	1988 Kbyte	SQL	DUMP	RESTORE	<input type="checkbox"/> 削除
hi_kick_02	124 Kbyte	SQL	DUMP	RESTORE	<input type="checkbox"/> 削除
hi_kick_03	5864 Kbyte	SQL	DUMP	RESTORE	<input type="checkbox"/> 削除
hi_kick_04	4076 Kbyte	SQL	DUMP	RESTORE	<input type="checkbox"/> 削除

第3章 ネットショップの構築スキル

管理画面上部の「E-commerce」メニューより「EC-CUBE2」を選択



「EC-CUBE2」のインストール画面で「確認」の2箇所チェックを行い、インストール先の「ディレクトリ」(サーバ上のフォルダ)を選択する。

既にFTPクライアントなどで作成したディレクトリを選択しても良いし、この設定画面でディレクトリを新規作成し、同時にインストールすることもできる。

(この画面ではディレクトリを新規作成しインストールを行った)

第3章 ネットショップの構築スキル

項目	内容
ライセンス	参照
注意事項	<p>・このインストールが完了すると、初期設定をするためのURLが表示されます。 初期設定をするためのURLにアクセスし、EC-CUBE2の設定を完了させてください。</p> <p>・テンプレートファイル等を格納しているdataディレクトリはセキュリティを考慮して、インストールの際に下記の非公開ディレクトリへ移動させます。 (お客様のディレクトリ/eccube2_data/EC-CUBE2をインストールしたディレクトリ名)</p> <p>・EC-CUBE2をご利用頂くには、MySQL(有償)が必須となります。 MySQLをまだご利用でない方は、以下のリンクよりお申し込み下さい。 ⇒データベースの追加</p>
確認	<p><input checked="" type="checkbox"/> ライセンス条項に同意する。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インストール上の注意を確認し、同意する。</p> <p>インストールするディレクトリを指定してください。</p>
ディレクトリ	<p>※インストールするディレクトリにファイルが含まれていると、既存のファイルが上書きされる場合があります。</p> <p>※インストール先のディレクトリ名にスペースや日本語(全角文字,半角カタカナ)が含まれているとインストールされない場合があります。</p> <p>※インストールディレクトリを新規作成する場合は、/public_html以下を入力してください。</p> <p>ディレクトリ名</p> <p><input type="radio"/> 以下の既存ディレクトリにインストール(選択してください)</p> <p><input type="text" value="/public_html"/> <input type="button" value="参照..."/></p> <p><input checked="" type="radio"/> 新規にディレクトリを作成して、インストール(入力してください)</p> <p><input type="text" value="/public_html/eccubetest"/></p> <p><input type="button" value="インストール"/></p>

「EC-CUBE2」のインストール画面で画面最下部の「インストール」ボタンを押すとインストールが完了し、インストールされたディレクトリやアクセスする際の URL などが表示されるので、これも必ず控えておく。

KAGOYA Internet Routing

アカウント: []

EasyCGI > E-commerce

ストアユニティ > EC-CUBE1 > EC-CUBE2 > osCommerce+mobile

インストール | セキュリティパッチ

EC-CUBE2 バージョン2.1.2b

EasyCGIのインストールが完了しました。ご利用方法の詳細については下記のホームページをご覧ください。
[EC-CUBE2 >>](#)

項目	内容
ディレクトリ	/public_html/eccubetest
アクセスするためのURL	http://[]/eccubetest/
初期設定をするためのURL	http://[]/eccubetest/install/

独自ドメインを使用している場合はURLが異なることがあります。

この機能についてのご質問はこちらに

第3章 ネットショップの構築スキル

(4) インストール画面を開く

では、いよいよ EC-CUBE の設定を行う。

先ほどのカゴヤの管理画面上、EC-CUBE のインストール終了画面で表示された「初期設定をする為の URL」もしくは「アクセスするための URL」をクリックするか、既に管理画面を閉じた場合は控えていたそれらの URL をブラウザに入力し、アクセスを行う。

本来ならば EC-CUBE のインストール画面にアクセスする場合は「初期設定をする為の URL」が適切であるが、未設定 EC-CUBE の場合「アクセスするための URL」にアクセスしても自動的に「初期設定をする為の URL」へ移動するので、結果的にアクセスするのはどちらでも良いということになっている。

「初期設定をする為の URL」が表示されたら「次へ」のボタンをクリックして次の画面に進む。



第3章 ネットショップの構築スキル

この時に各ファイルがインストールされているディレクトリ階層は以下の通り

```
root
eccube2_data (EC-CUBE のインストール時に自動生成)

    インストールディレクトリ名 (data ディレクトリのデータ)

public_html (EC-CUBE のインストール時に自動生成)

    インストールディレクトリ名 (html ディレクトリのデータ)
```

【もし手動で EC-CUBE をインストールする場合の設定】 （管理画面からインストールした場合は必要ないので注意）

通常 EC-CUBE の公式サイトからインストールデータをダウンロードし、圧縮データを解凍すると「html」「data」の二つのディレクトリが存在する。

それらをサーバ上のインストールフォルダにアップロードし設定を行うが、カゴヤの管理画面から自動インストールした場合は「html」フォルダの中身はインストールの際に指定した `public_html` 以下のディレクトリにコピーされる。

「data」の中身はサーバの `root` (FTP などでアクセスできる、サーバ最上部のディレクトリ) 上に自動で作成された「`eccube2_data`」内に格納される。

第3章 ネットショップの構築スキル

このように「html」と「data」を分ける理由としては「data」にはそのまま閲覧されると困る各種の設定ファイルなどが格納されている為ブラウザでアクセスできる「public_html」以下ではなく、root上に新たなdata用のディレクトリを作成し、格納を行っている。

もしカゴヤの自動インストーラーを使わず、手動で「data」ディレクトリをブラウザでアクセスできない階層に配置したい場合は設定ファイルを変更する必要がある。

インストール用のデータ「**html/define.php**」(htmlディレクトリ内の「**define.php**」)をテキストエディタ(推奨は秀丸・TeraPad等、Windows付属のメモ帳は文字コード shift-jisで保存してしまうので文字化けなどの可能性がある)で開く。

3行目・6行目あたりのソースを修正

「HTML2DATA_DIR」というのは「html」ディレクトリから見た「data」ディレクトリの位置、「DATA_DIR2HTML」というのは逆に「data」ディレクトリから見た「html」ディレクトリの位置を指定するものである。

もし先ほどのように public_html 以下に「html」の内容を展開するディレクトリ、rootに「data」の内容を展開するディレクトリを作成する場合は

```
define("HTML2DATA_DIR", "../data/"); を  
define("HTML2DATA_DIR", ".././data ディレクトリ/"); に修正  
define("DATA_DIR2HTML", "../html/"); を  
define("DATA_DIR2HTML", "../public_html/インストールディレクトリ"); などに修正する。
```

手動でインストールする場合は必要に応じて以上の設定を行う。

無論、管理画面からインストールした場合はこれらの設定の必要はない。

第3章 ネットショップの構築スキル

(5) パーMISSIONの確認

通常はこの画面で 300 点ほどのファイルのパーMISSION設定を行う。

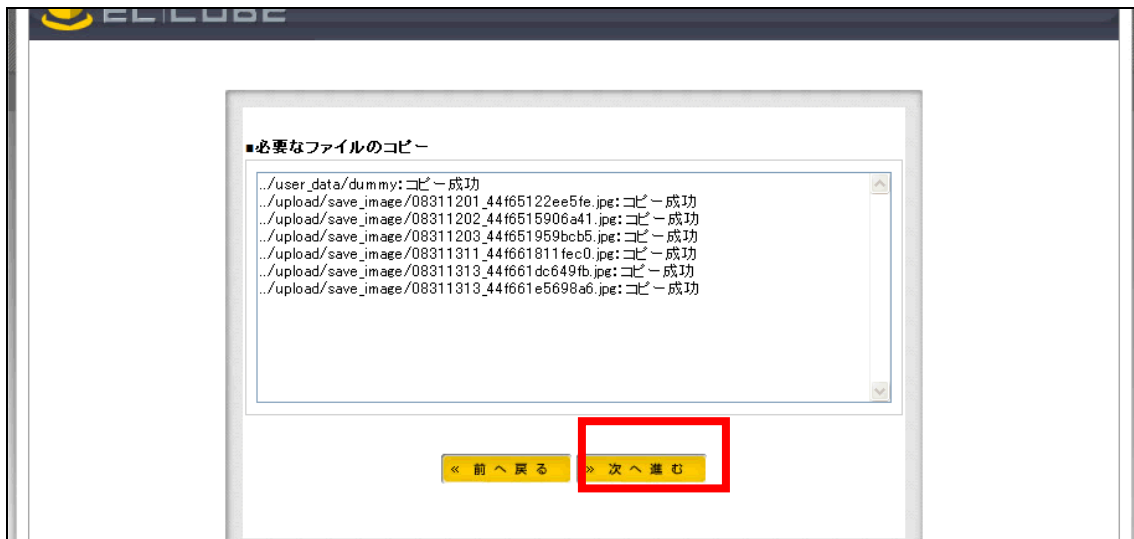
しかし、先ほどのカゴヤの管理画面からインストールを行った際にはこれらの設定は既に終わっているので「次へ」で次の画面に進む事が出来る。



第3章 ネットショップの構築スキル

(6) 必要ファイルの自動コピー

次の画面では自動で作業が進む為、特に問題なければ「次へ」で進む。



(7) サイト情報の入力

この画面ではショッピングサイトの基本的な情報を入力する。

特にログイン ID とパスワードは必ず控えておくこと!

通常、画面の後半「HTML パス」「URL(通常)」「URL(セキュア)」はそのままの設定で問題ないが、

(但しカゴヤの場合は `http://hi-kick.jp` などが `http://hi-kick.kir.jp` などカゴヤのサブドメイン「kir」が挿入されたものになっている場合があるので注意。その場合は本来の `http://hi-kick.jp` などに修正)

先に SSL を導入している場合は「URL(セキュア)」「`https://`」から始める SSL に対応した URL を記述する。

(専用 SSL の場合は `http` の後に「s」を付け加えるだけで問題ないと思われるが、共用 SSL の場合は別のドメインを使用する場合があるので注意が必要)

第3章 ネットショップの構築スキル

■ECサイトの設定	
店名*	<input type="text" value="ハイキックデザインオンラインショップ"/> ※あなたの店名をご記入ください。
管理者:メールアドレス*	<input type="text" value="XXXXXXXXXX@EXAMPLE.COM"/> ※受信メールなどの宛先になります。:(例)example@ec-cube.net
管理者:ログインID* 半角英数字・15文字以内	<input type="text" value="XXXXXXXXXX"/> ※管理者画面にログインするためのIDです。
管理者:パスワード* 半角英数字・15文字以内	<input type="password" value="XXXXXXXXXX"/> ※管理者画面にログインするためのパスワードです。

■WEBサーバの設定	
HTMLパス*	<input type="text" value="/home/XXXXXXXXXX/"/>
URL(通常)*	<input type="text" value="http://XXXXXXXXXX/"/>
URL(セキュア)*	<input type="text" value="http://XXXXXXXXXX/"/>
共通ドメイン	<input type="text"/> ※通常URLとセキュアURLでサブドメインが異なる場合に指定します。

[<< 前へ戻る](#) [>> 次へ進む](#)

ここでも特に問題なければ「次へ」で進む。

第3章 ネットショップの構築スキル

(8) データベース情報の入力

ここでは先にカゴヤの管理画面で設定した(3.1 EC-CUBE の開店方法と初期設定 (レンタルサーバー編)を参照)データベースの設定項目を入力する。

■データベースの設定
※インストールの前に新しくDBを作成しておく必要があります。

DBの種類※	MySQL
DBサーバ※	127.0.0.1
ポート	
DB名※	■■■■■
DBユーザ※	■■■■■
DBパスワード※	●●●●●

« 前へ戻る >> 次へ進む

この時「DBの種類」には「MySQL」を指定する。

「DBサーバ」の設定、「ポート」の設定はそのまま「次に進む」

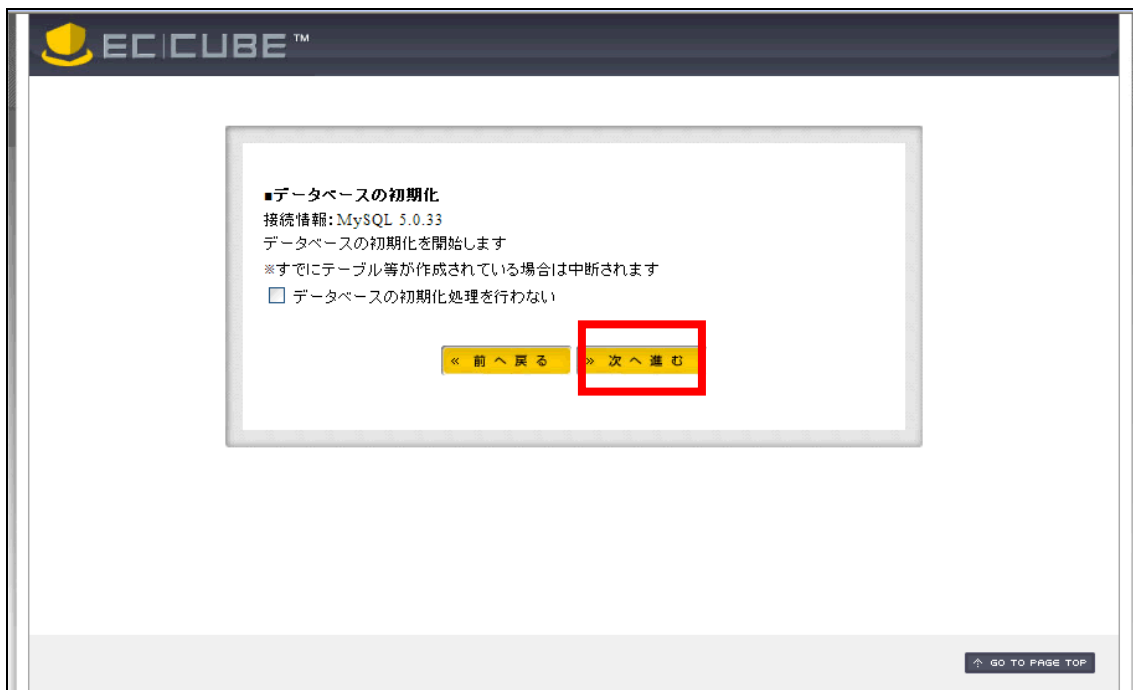
もしデータベースの設定を忘れてしまった場合は、再度カゴヤの管理画面からデータベースを作成する。

第3章 ネットショップの構築スキル

(9) データベースの初期化

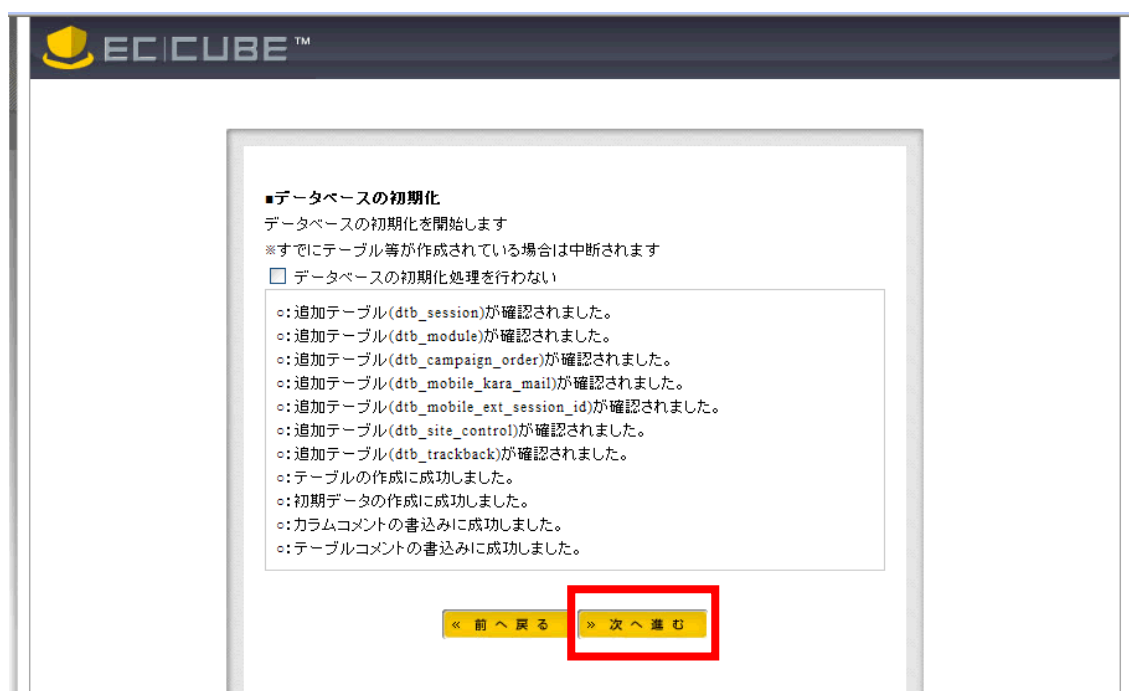
データベースの設定が適切なものであればデータベースの初期化の画面に進む事が出来る。

この画面でも、特に設定する項目はない為「次へ」で進む。



第3章 ネットショップの構築スキル

次の画面では EC-CUBE で使用するデータテーブルなどが自動で作成される。



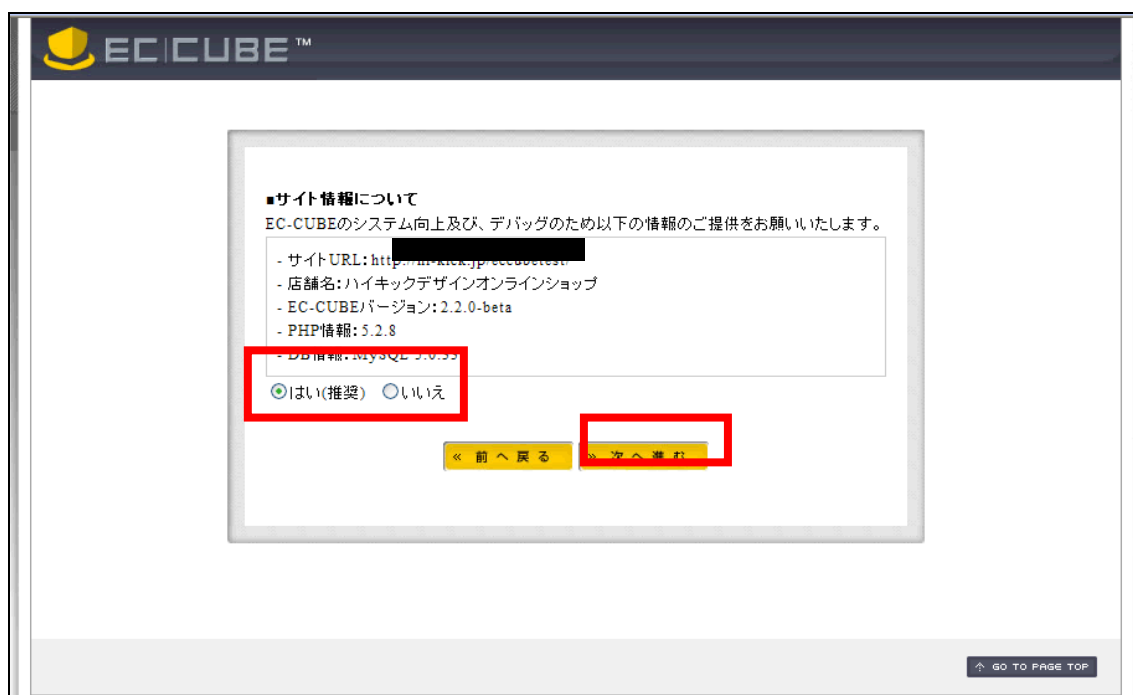
(10) サイト情報提供の確認

次の画面では EC-CUBE の開発元に、バグの修正などに必要なエラー情報などのデータを送信するか・否かの選択を行う。

この選択はどちらを選んでもインストールには特に関係ない。

第3章 ネットショップの構築スキル

選択が終わったら「次へ」で進む。



(11) インストール完了

ここまで進む事が出来れば EC-CUBE のインストールが完了である。

パーミッションの設定などの煩わしい作業がない為、作業時間的にもかなり短縮されるものであるし、作業に間違いも起こりにくい為インストールエラーも起こりにくい。

第3章 ネットショップの構築スキル

もし続けて管理画面から EC-CUBE の設定を行いたい場合はこの画面中央の「管理画面」のリンクをクリックして管理画面に進む事が出来る。



(12) 再インストールする場合

【この項は必要があれば設定を行うものであり、問題なければ設定の必要はない】

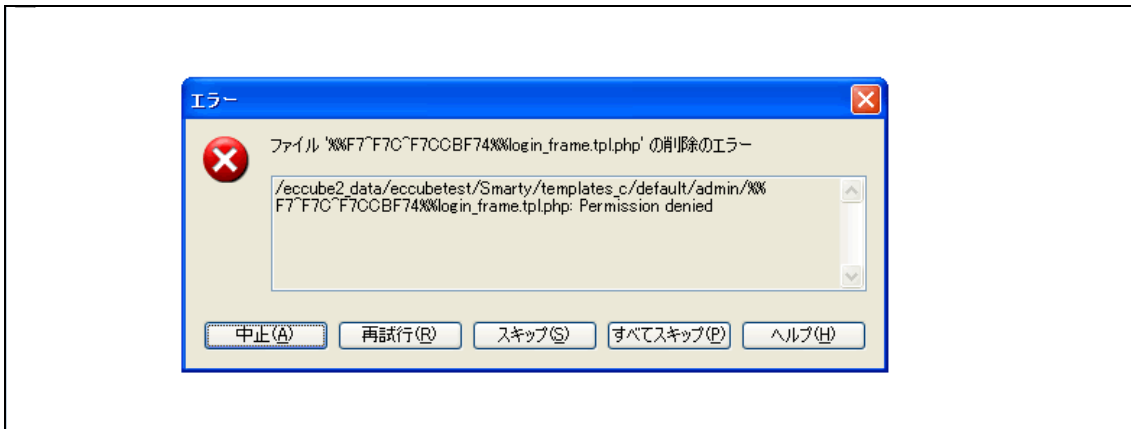
もしインストール後に管理パスワード忘れてログインできなくなったり、運営中何らかの理由で障害が発生し、再度 EC-CUBE を同じディレクトリに再インストールする場合は注意が必要である。

EC-CUBE を既にインストールしたディレクトリに先の手順で上書きしようとする、「既にディレクトリが存在」する旨のエラーが表示される。

その為、インストールディレクトリとデータディレクトリのいずれも削除する必要がある。

第3章 ネットショップの構築スキル

その際に FFFTP や WinSCP などの FTP クライアントでサーバに接続し、ディレクトリごと削除しようとしても途中でエラーを起こしてしまう場合がある。



理由はファイルの所有者権限の問題などでそのようなエラーが表示されるからであるが、FTP クライアントではファイルの所有者を変更できない為、カゴヤの管理画面で所有者権限を変更する。

カゴヤ管理画面から

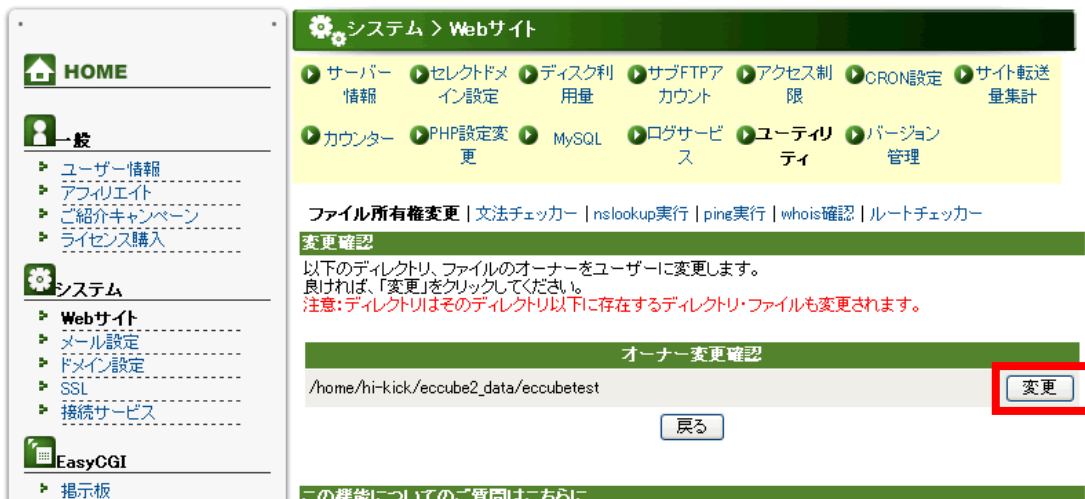
「web サイト」「ユーティリティ」「ファイル所有変更」と選択し、表示される「ファイル所有変更」画面で任意のディレクトリを選択。

画面下部の「オーナー変更」プルダウンメニューを選択後、「実行」ボタンをクリックする。

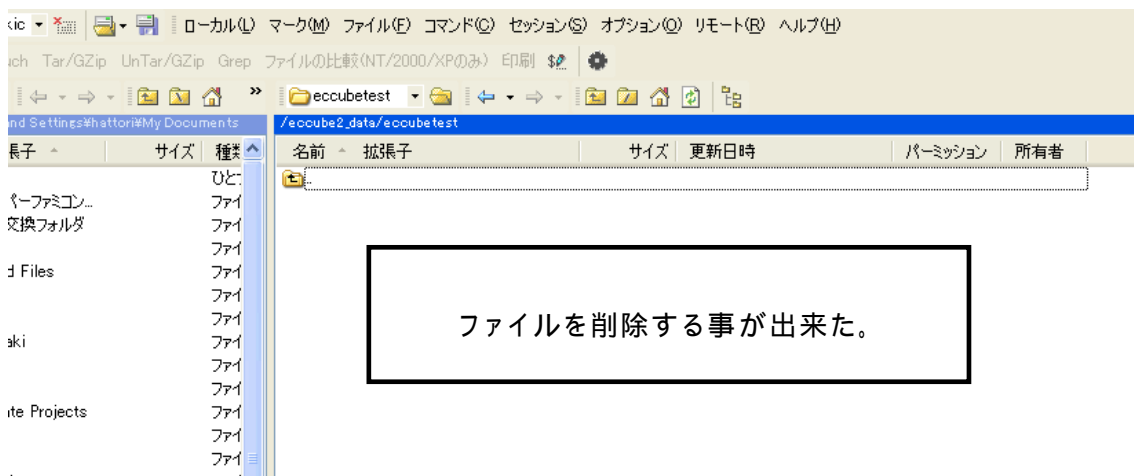
ファイル/ディレクトリ	パーミッション	オーナー/グループ	サイズ	更新日時	URL
.	drwxr-xr-x	root/root	4.0K	Feb 10 16:15	
	drwxr-xr-x	hi-kick/kirusr	4.0K	Feb 6 08:00	
<input checked="" type="checkbox"/> eccubetest	drwxr-xr-x	hi-kick/kirusr	4.0K	Feb 10 19:01	
<input type="checkbox"/> monbu08	drwxrwxrwx	hi-kick/kirusr	4.0K	Feb 6 09:17	
<input type="checkbox"/> monbu08ec	drwxr-xr-x	root/root	4.0K	Feb 9 11:07	

第3章 ネットショップの構築スキル

次の画面で「変更」ボタンを押して所有者を変更する。



この作業を行うことによって削除できなかったディレクトリを削除する事が出来る。



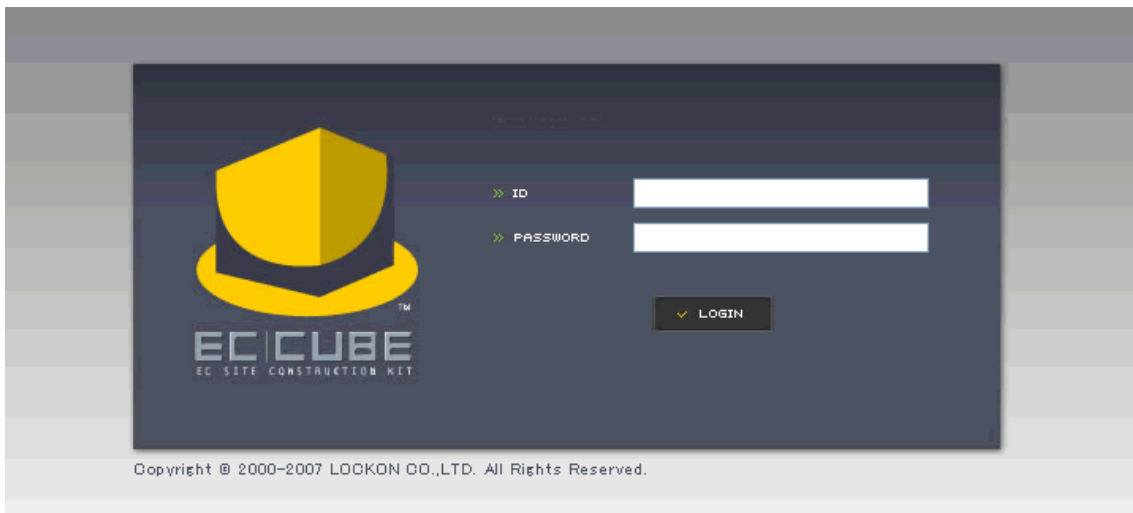
プログラムからファイルやディレクトリを作成する際に、しばしユーザが削除できない権限でそれらのファイルを作成する場合もあるので注意が必要である。

もしこれらの作業を行ってもディレクトリなどが削除できない場合は、更に上位のディレクトリの所有者権限が適切でない場合もあるのでチェックする必要がある。

第3章 ネットショップの構築スキル

(13) 管理画面へのログイン

インストールが完了したら EC-CUBE の管理画面にアクセスできる。
ココではインストール時に設定した ID 名とパスワードを入力する。



(14) 管理画面

管理画面にログイン後、管理画面を確認する。

システム情報	
CUBEバージョン	2.2.0-beta
PHPバージョン	PHP 5.2.8
DBバージョン	MySQL 5.0.33
詳細	システム設定>システム情報

ショップの状況	
現在の会員数	0名
昨日の売上高	2,859円
昨日の売上件数	1件
今月の売上高(昨日まで)	2,859円
今月の売上件数(昨日まで)	1件
昨日のレビュー書き込み数	0件
顧客の保持ポイント合計	0pt

お知らせ

- 2009/02/05
写真撮影代行サービスを行っております
- 2008/12/05
EC-CUBE2.3.3をリリースしました。
EC-CUBE2.3.3をリリースしました。
[こちらのページ](#)からダウンロード可能です。
修正内容の詳細は[リンク先](#)を確認してください。
- 2008/11/11

第3章 ネットショップの構築スキル

メインメニュー

様々な管理メニューが配置されており、クリックすると管理画面左側に更に詳細なサブメニューが展開される。

システム情報

EC-CUBE のバージョンや PHP のバージョンなどが表示される。

ショップの状況

現在の売り上げや会員数などが表示されている。

EC-CUBE からのお知らせ

セキュリティ情報など開発側から重要なお知らせが表示される。パッチや新バージョンの情報なども表示される為、チェックしておくが良い。

「OwnersStore」「MainPage」「SiteCheck」メニュー

「OwnersStore」メニューは「EC-CUBE オーナーストア」<http://store.ec-cube.net/>で購入した EC-CUBE のテンプレートや各種モジュールをインストールする為の管理メニューを提供する。

第3章 ネットショップの構築スキル

欲しい機能を、手軽に導入！ EC-CUBE オーナーストア。

EC-CUBE™ OWNERS STORE

ご利用について | Q&A | お問い合わせ

決済サービス

販売促進ツール

デザインテンプレート

ようこそ
服部 憲一様
ログアウト

MYページ

カゴの中を見る

zaiko robot
在庫ロボット
面倒くさい在庫管理の悩みを解消。
EC-CUBE、楽天店、Yahoo!ショッピング店の在庫管理を
自動化できます！

ただ今、お申込みいただくと、
EC-CUBE店の初期費用が無料 **¥31,500 → ¥0**

詳細はこちら

EC-CUBE、楽天店、
Yahoo!ショッピング店の在庫連携！
zaiko robot
ただ今、EC-CUBE店の初期費用が無料！

決済サービス
カード決済、コンビニ決済、
先決済サービス会社連携モジュール、無料配付中！！

NEWS
RSS
2009-01-21 「写真撮影・
画像加工」を専属カメラマ
ンが行う『撮影代行サー
ビス』を開始いたします！

「MainPage」は管理画面ログイン直後のページに移動する事が出来、「SiteCheck」は EC-CUBE のフロントページ(購入者がアクセスするページ)を確認する事が出来る。

(15) フロント側を確認してみる

管理画面の「SiteCheck」メニューをクリックし、フロントページを確認する。

EC-CUBE™
SAMPLE SITE

お電話でのご注文は 0120-000-000 FAXでのご注文は 0120-00-0000

受付時間：朝9:00～夜7:00
土曜日午後6時迄

MYページ 会員登録 カゴの中を見る

現在のカゴの中

商品数：0点

合計：0円

カゴの中を見る

商品カテゴリ

食品(2)

当サイトについて

EC-CUBE™
OPEN-SOURCE

日本発の
「ECオープンソース」
独自性の高いサイトの作成が可能！
ASPでは満足できない方にぴったりです。

新着情報

☆☆☆ 新着情報はRSSで配信しています。☆☆☆

2009年02月06日

ログイン

メールアドレス

パスワード

パスワードを忘れた方はこちら

記憶

ログイン

検索条件

商品カテゴリから選ぶ
すべての商品

商品名を入力

第3章 ネットショップの構築スキル

EC-CUBEのインストールが終わって直後の状態では、画像などにEC-CUBEのロゴなどが入っており、表示するデータもテスト用のものが表示されているだけである。

そのままオリジナルの店舗として使えない為、修正を行う必要がある。

(16) 基本情報の設定

EC-CUBEのインストール後店舗自体にかかわる情報を修正する場合は、メインメニューの「基本情報管理」を選択し、画面左に表示される各サブメニューを選択する。



これらの情報は開店時に最低限確認・修正が必要なものなので目を通しておく必要がある

基本情報設定のサブメニューは以下のものがある。

第3章 ネットショップの構築スキル

「Shop マスタ」

フロント側の「当サイトについて」に表示される内容。

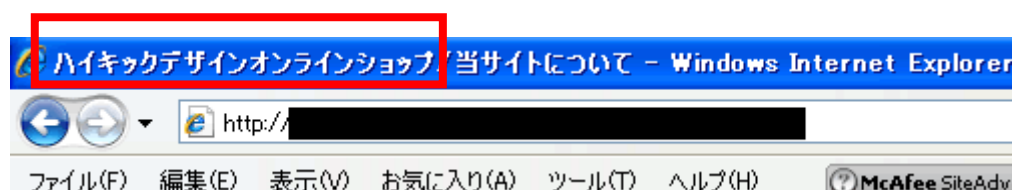
店舗運営者の情報を表示し、連絡先などの開示を行う。

The screenshot shows a web interface with a sidebar on the left and a main content area. The sidebar contains a shopping cart icon with '現在のカゴの中' (Current Cart) and '商品数: 0点' (0 items), a total of '0円' (0 yen), and a button 'カゴの中を見る' (View Cart). Below that is a '商品カテゴリー' (Product Category) section with '食品(2)' (Food (2)) and a red-bordered button '当サイトについて' (About Us). Other sidebar buttons include 'お問い合わせ' (Contact Us) and '特定商取引に関する法律' (Law on Business-to-Business Transactions).

The main content area has a header '当サイトについて' (About Us) and a table with the following information:

店名	ハイキックデザインオンラインショップ
会社名	ハイキックデザイン
住所	[Redacted]
電話番号	[Redacted]
FAX番号	[Redacted]
メールアドレス	[Redacted]
営業時間	AM9:00~PM18:00
取扱商品	陶器・磁器・食器・焼酎サーバーなど
メッセージ	ハイキックデザインオンラインショップでは、厳選した商品をお届けしています

同時に、ブラウザのタイトル部分に表示される内容が、「Shop マスタ」の「店名」部分となる



第3章 ネットショップの構築スキル

「特定商取引法」

ネットショッピングを行う場合、特定商取引法に定められた複数の項目をサイト上に明示しなければならない。

この項目に入力されたものは、フロント側の「特定商取引に関する法律」欄に表示される。

The screenshot displays a website interface with a sidebar on the left and a main content area on the right. The sidebar contains navigation links: '現在のカゴの中' (Current Cart), '商品数: 0点' (0 items), '合計: 0円' (Total: 0 yen), 'カゴの中を見る' (View Cart), '商品カテゴリー' (Product Categories), '食品(2)' (Food (2)), '当サイトについて' (About this site), 'お問い合わせ' (Contact Us), and '特定商取引に関する法律' (Disclosure of Specific Commercial Transactions), which is highlighted with a red box. The main content area features a table titled '特定商取引に関する法律に基づく表記' (Disclosure of Specific Commercial Transactions) with the following information:

特定商取引に関する法律に基づく表記	
販売業者	ハイキックデザイン
運営責任者	服部憲一
住所	[Redacted]
電話番号	[Redacted]
FAX番号	[Redacted]
メールアドレス	[Redacted]
URL	[Redacted]
商品以外の必要料金	代引き手数料・振込み手数料・送料など
注文方法	ショッピングカートでのみ受付
支払方法	銀行振り込み、代引き、クレジットカード決済
支払期限	商品到着より1ヶ月以内

第3章 ネットショップの構築スキル

「配送設定」

EC-CUBEでは「基本情報設定」「支払方法設定」で支払方法毎に配送業者を指定する事が出来る。

支払方法	手数料(円)	利用条件	配送業者	編集	削除	移動
郵便振替	0	0円 無制限	サンプル業者	編集	削除	下へ
現金書留	0	0円 無制限	サンプル業者	編集	削除	上へ 下へ
銀行振込	0	0円 無制限	サンプル業者	編集	削除	上へ 下へ
代金引換	0	0円 無制限	サンプル業者	編集	削除	上へ

支払方法を追加

この「配送設定」ではその際に指定する配送業者を指定する事が出来る。

「配送設定」で指定できるのは「配送時間」、地域別又は全国一律の「配送料登録」、その他に「伝票 No.URL」があるが、こちらは現バージョンの EC-CUBE では特に反映する部分がない。

データベースにはデータとして登録されている為、後の拡張の際に何かしらの関連機能が実装されると思われる。

第3章 ネットショップの構築スキル

「支払方法設定」

ここでは、支払方法とその手数料、利用条件を設定する事が出来る。

手数料に関しては実際購入者負担の場合が多く設定することも少ないかと思うが、例えば、郵便振込みで購入額が1万円以下は200円の手数料、1万円以上の場合は300円の手数料と表示したい場合はそのように設定する。

また配送サービスに関しても同じく、同じ支払方法でも金額に応じて1万円以上の場合はサービスとして、料金を安く設定した配送サービスを割り当てるなどする事が出来る。

支払方法	手数料<円>	利用条件	配送サービス	編集	削除	移動
郵便振替	0	0円 〜 無制限	サンプル業者	編集	削除	下へ
現金書留	0	0円 〜 無制限	サンプル業者	編集	削除	上へ 下へ
銀行振込	0	0円 〜 無制限	サンプル業者	編集	削除	上へ 下へ
代金引換	0	0円 〜 無制限	サンプル業者	編集	削除	上へ

支払方法を追加

設定された項目は、商品購入の際の「お支払方法・お届け時間の設定」で選択・確認する事が出来る

第3章 ネットショップの構築スキル

お支払方法・お届け時間等の指定

お支払方法の指定

お支払方法をご選択ください。

選択		お支払方法
<input checked="" type="radio"/>		郵便振替
<input type="radio"/>		現金書留
<input type="radio"/>		銀行振込
<input type="radio"/>		代金引換

お届け時間の指定

ご希望の方は、お届け時間を選択してください。

お届け日指定: 09/02/18(水) ▼ お届け時間指定: 午前 ▼

「ポイント設定」

商品購入時のポイント付与率と会員登録時の付与ポイントを設定できる。

基本情報管理 | 商品管理 | 顧客管理 | 受注管理 | 売上集計 | メルマガ管理 | コンテンツ管理 | デザイン管理 | システム設定

基本情報管理 | **ポイント設定**

SHOPマスタ
特定商取引法
配送設定
支払方法設定
ポイント設定
メール設定
SEO管理

ポイント設定

ポイント付与率 * % 小数点以下切り捨て

会員登録時付与ポイント * pt

» この内容で登録する

商品購入時のポイント付与率は、商品登録時の初期値として使用され、商品個別に別の付与率が設定されている場合はそちらが優先される。

第3章 ネットショップの構築スキル

通常価格	1700 円 (半角数字で入力)
販売価格 *	1650 円 (半角数字で入力)
在庫数 *	98 個 <input type="checkbox"/> 無制限
ポイント付与率 *	※ ポイント付与率が入力されていません。 5 % (半角数字で入力)
発送日目安	2~4日後

(商品登録は「商品管理」「商品登録」)

「メール設定」

この項では、「注文受付」「注文キャンセル受付」「取り寄せ確認」それぞれの場合に配信される確認メールのテンプレートを編集できる。

メールの件名や本文(本文中の冒頭の部分「ヘッダー」と後半の部分「フッター」のみ編集可能)文字数の確認機能もついているため、購入者の連絡先に携帯電話のアドレスが多い場合は文字数を確認しながら編集することも可能である。

第3章 ネットショップの構築スキル

「SEO管理」

SEOとは、「検索エンジン最適化」の意であり、検索エンジンの検索結果の上位に表示されやすいページを目指すための技術やノウハウのことである。

HTMLの要素<head>内にはブラウザやクローラー（検索エンジンのデータを収集する為のプログラム）に様々な文書情報を伝える<meta>要素を記述する事が出来るが、それらをページ毎に編集できるのがこの項目である。

The screenshot displays the 'SEO管理' (SEO Management) section of a web shop management system. The interface is divided into two main areas for editing meta tags for different pages:

- TOPページ index.php**: This section is currently set to '非表示' (Hidden). It contains three input fields for meta tags: 'メタタグ: Author', 'メタタグ: Description', and 'メタタグ: Keywords'. Each field has a red label indicating a 50-character limit: '(上限50文字)'. Below these fields is a yellow button labeled 'この内容で登録する' (Register with this content).
- 商品一覧ページ products/list.php**: This section is also set to '非表示'. It contains the same three input fields for meta tags: 'メタタグ: Author', 'メタタグ: Description', and 'メタタグ: Keywords', each with a 50-character limit. A yellow button labeled 'この内容で登録する' is located below these fields.

The left sidebar shows a navigation menu with 'SEO管理' highlighted, indicating the current active section. Other menu items include 'SHOPマスタ', '特定商取引法', '配送設定', '支払方法設定', 'ポイント設定', 'メール設定', '会員規約設定', '郵便番号DB登録', 'サイト管理設定', and '定休日管理'.

編集できる<meta>要素は以下の通り。

- 「Author」: 文書(ページ)の作者情報 (例: ハイキックアクアリウム)
- 「Description」: 文書(ページ)の概要 (例: 熱帯魚や水草を売っています)
- 「Keywords」: 文書(ページ)に関連のあるキーワード (例: 熱帯魚, グッピー)

特に「Description」「Keywords」はクローラーが情報として重点的に確認・収集している項目とも言われ、SEO的にも出来るだけ設定しておきたい項目である。

第3章 ネットショップの構築スキル

「Keywords」に入力する内容は「熱帯魚,グッピー,エンゼルフィッシュ,コリドラス」のように、各キーワードをカンマ(,)で区切る必要がある。

また各項目はあまり長すぎない事が良いとされており「Description」は40文字から80文字程度、「Keywords」には5~10個キーワードを指定するのが一般的。

検索エンジンによってデータとして読み込む最大文字数などが違う場合があるので重要な語句はなるべく文章の前半に記述するほうが良いとされている。

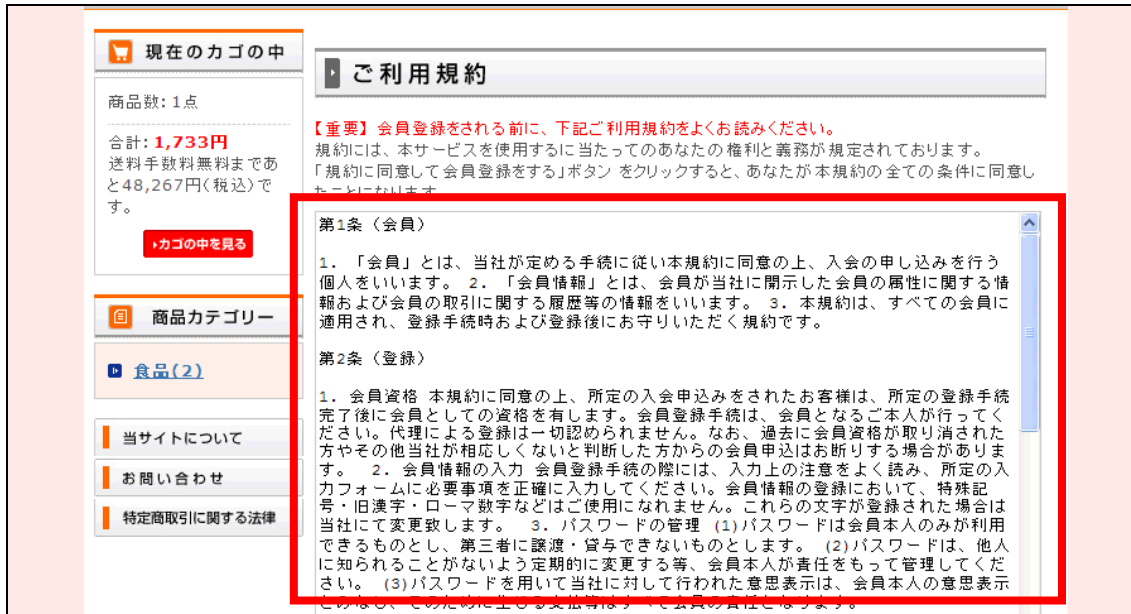
その他にも検索エンジンによりヒットするように、ショップの内容とまったく関係のない有名人の名前や検索数の多い言葉などを羅列することも最近の検索エンジンでは「SEOスパム」(迷惑なSEO対策)とみなされ検索順位を逆に下げってしまう可能性があるので注意が必要。

「会員規約設定」

この項目では購入者が会員登録時に確認する「会員規約」を編集する事が出来る。

規約タイトル	編集	削除	移動
第1条(会員)	編集	削除	下へ

第3章 ネットショップの構築スキル

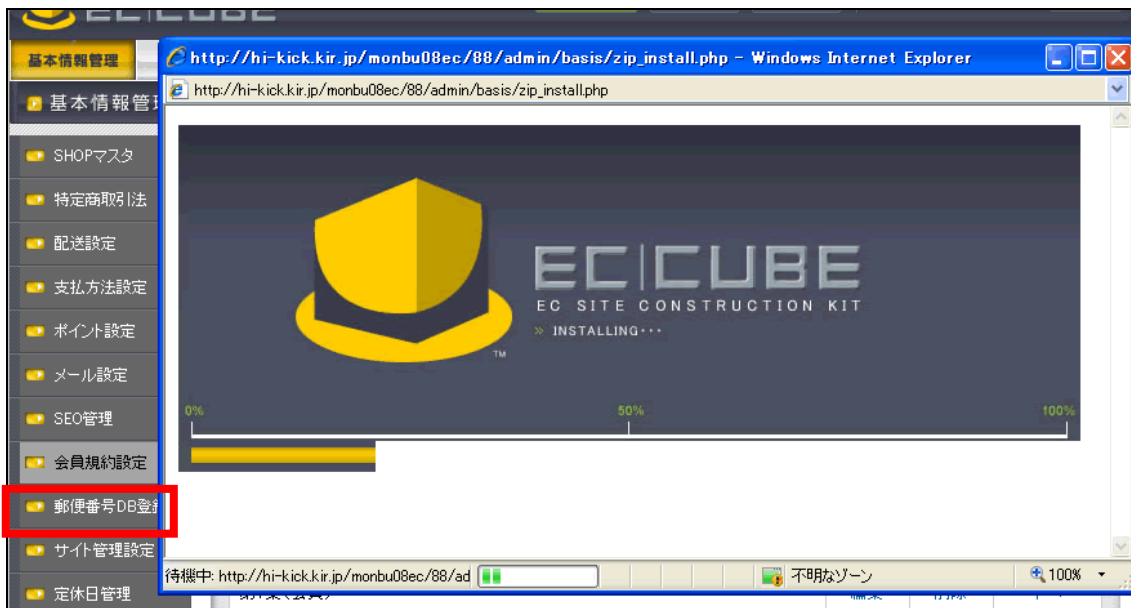


(ここで編集した内容はフロント側の会員登録時に「会員規約」として表示される)

「条」毎に追加・移動・削除が出来る。店舗の運営方針に合わせて確認・編集を行う。

「郵便番号 DB 登録」

商品購入時の「お客様情報入力」で郵便番号を元にして住所を自動入力する機能があるが、その際郵便番号と住所のデータを登録する為の項目である。

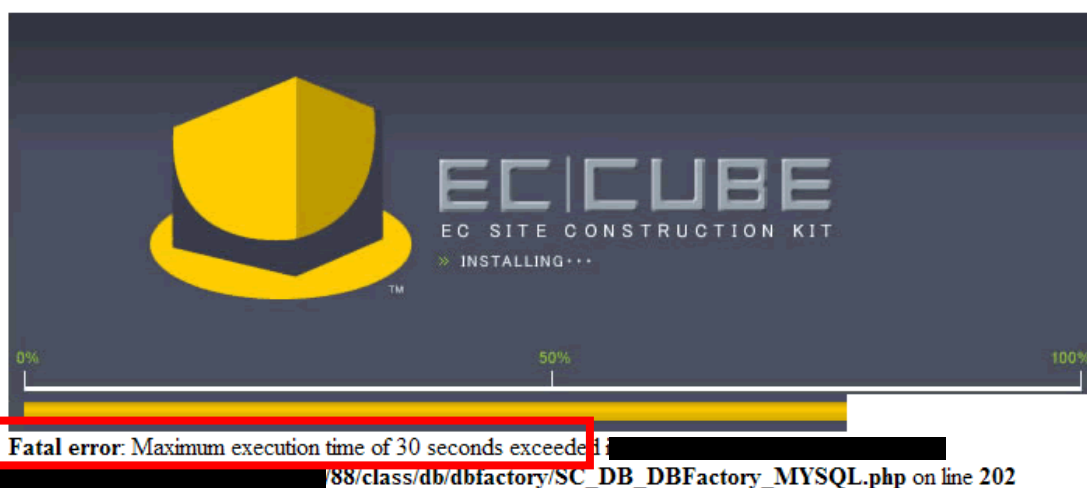


第3章 ネットショップの構築スキル

メニューをクリックすると別ウィンドウでデータの読み込みの進捗がローディングバー(黄色い横棒)で表示され 100% になった時点でデータを読み込んだことになる。



但し、カゴヤのサーバでは 30 秒以上同じプログラムを作動し続けるとエラーになるので、下記のようなエラーが出た場合は再度メニューをクリックし読み込みを再開し 100% になるまで繰り返す。



(Fatal error: Maximum execution time of 30 seconds exceeded in ~ は 30 秒の時間制限に引っかかった時に出るエラー。その他のメニューでも同じようなエラーが出る場合は、同じく繰り返すと解消する場合もある。)

第3章 ネットショップの構築スキル

インストール時にはそのバージョンのリリース時点での住所データを使ってデータを読み込む事が出来るが、リリースより時間が経ったバージョンを使用していたり、郵便番号が新しくなった場合は、それらのデータを更新する必要がある。

更新用の最新データに関しては「日本郵便」のサイト
<http://search.post.japanpost.jp/zipcode/download.html>
からダウンロードできる郵便番号のデータファイル(KEN_ALL.CSV)を上書きし、データを更新する。

日本郵便
あたらしいふつうをつくる。

よくあるご質問・お問い合わせ | サイトマップ | English

検索

トップ > 郵便番号検索 > 郵便番号データダウンロード

郵便番号データダウンロード

各種郵便番号データのダウンロードはこちらからどうぞ。

住所の郵便番号(CSV形式)

読み仮名データは半角カタカナになっています。

- ・ [読み仮名データの促音・拗音を小書きで表記しないもの](#)
例: ホンカイドウ
- ・ [読み仮名データの促音・拗音を小書きで表記するもの](#)
例: ホッカイドウ

事業所の個別郵便番号(CSV形式)

- ・ [事業所の個別郵便番号](#)

便利機能

- 郵便番号検索
- 料金計算
- お届け日数を調べる
- 郵便窓口をさがす
- 再配達のお申し込み
- 追跡サービス
- お手紙文例集

→ [便利機能の一覧](#)

商品・サービス

(任意の項目を選択)

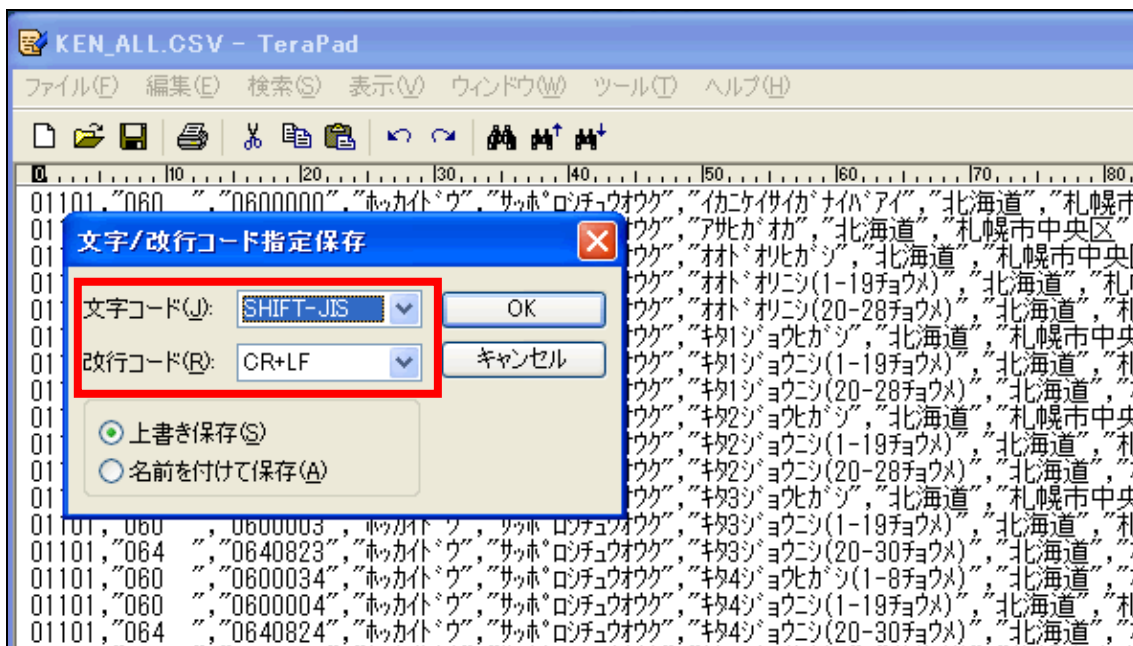
第3章 ネットショップの構築スキル

香川県 (10,513Byte)	高知県 (25,344Byte)	高知県 (24,834Byte)	福岡県 (46,264Byte)
佐賀県 (12,926Byte)	長崎県 (26,393Byte)	熊本県 (26,992Byte)	大分県 (26,845Byte)
宮崎県 (13,431Byte)	鹿児島県 (22,588Byte)	沖縄県 (11,384Byte)	全国一括 (1,726,598Byte)

差分データのダウンロード		
差分データ	新規追加データ	廃止データ
●平成21年1月30日更新分	(2,838Byte)	(1,768Byte)

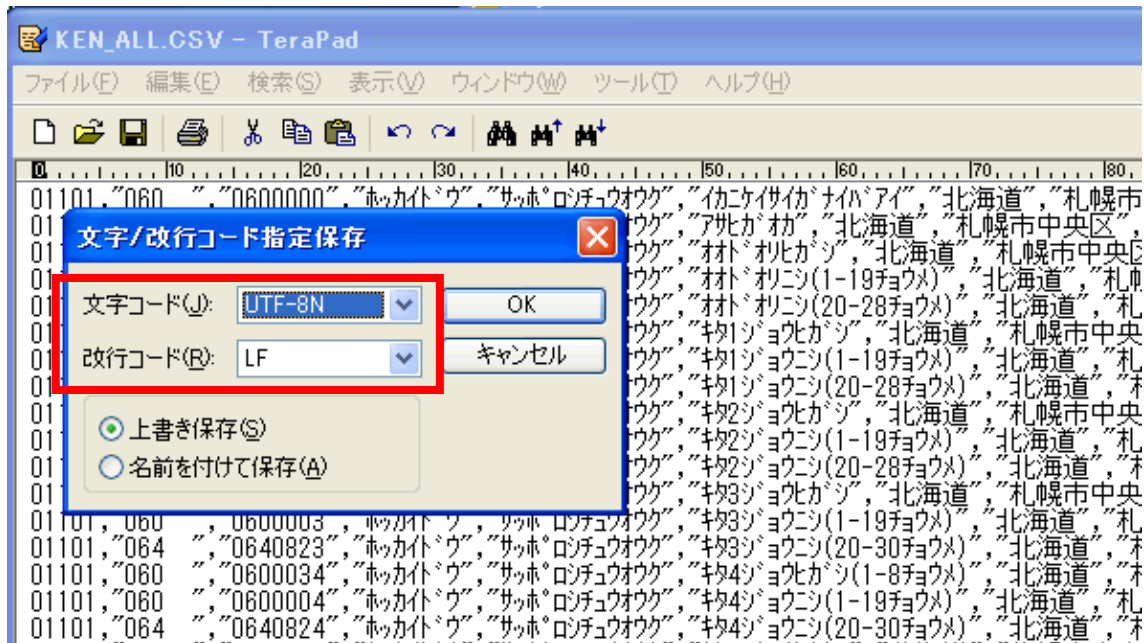
(「全国一括」を選択、このページの冒頭には更新日なども記述されているのでインストールした EC-CUBE のリリース日を比べて更新日が新しいようであればダウンロードすると良い)

ただ、ダウンロードした CSV ファイルは文字コード既存のデータと違う為(日本郵便からダウンロードした直後は文字コードが「SHIFT-JIS」)別途 UTF-8 (var2 系の場合)に変更する必要がある。



第3章 ネットショップの構築スキル

(日本郵便からダウンロードした直後は文字コードが「SHIFT-JIS」となっている。画像は TeraPad で「ファイル」メニュー 「文字/文字コード指定保存」で別の文字コードに保存する前に現在の文字コードが表示されている画面である。)



(EC-CUBE 上の既存のデータファイルは文字コード「UTF-8N」、改行コードも「LF」となっている)

尚、文字コードが変更できるテキストエディタはフリーソフトで

TeraPad (<http://www5f.biglobe.ne.jp/~t-susumu/library/tpad.html>) などがある。

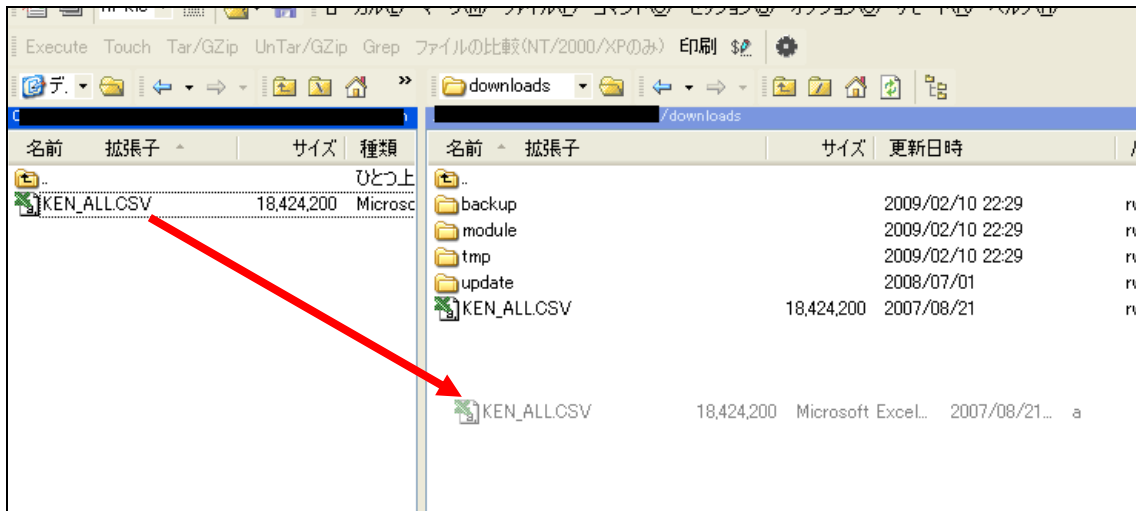
データの文字コードが変更で来たら FTP クライアント (FFFTP や WinSCP) などで、サーバ上の

「data/download/KEN_ALL.CSV」

と差し替える。

(カゴヤで EC-CUBE の ver2 をカゴヤの管理パネルからインストールした場合は、「eccube2_data/インストールディレクトリ名/data/download/KEN_ALL.CSV」となっている。)

第3章 ネットショップの構築スキル



(FTPクライアントでファイルを上書きしているところ)

再度「郵便番号 DB 登録」ボタンを押し更新を行うとデータとして登録される。

「サイト管理設定」

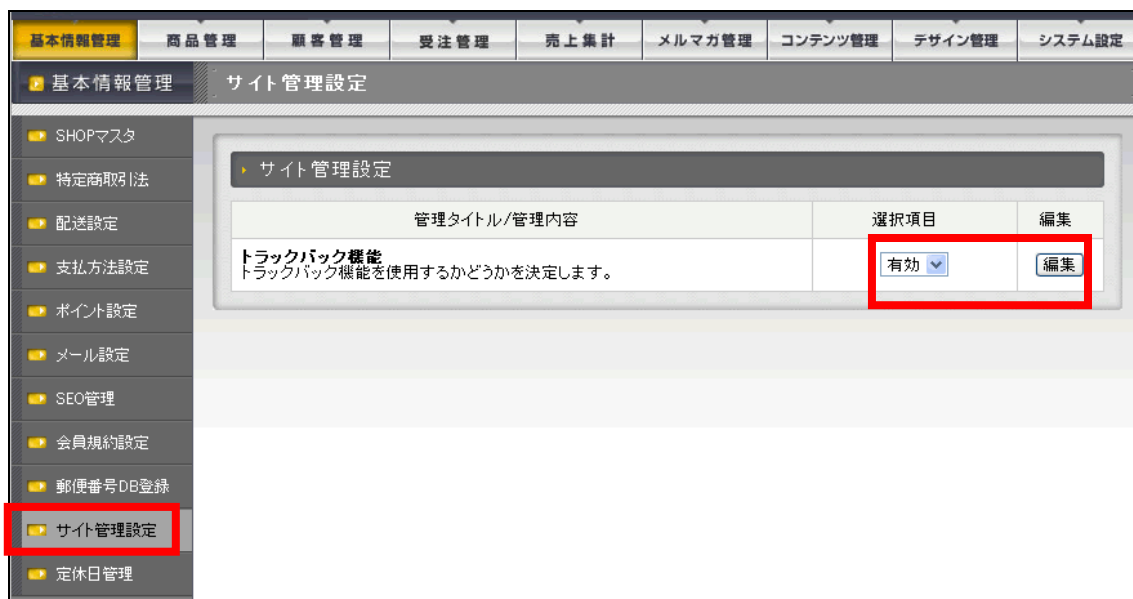
この項目では「トラックバック」機能を有効にするか・否かを設定する事が出来る。

トラックバックとは、ブログなどで別のブログの記事を引用する際に指定された URL を引用先とすることで引用された記事の管理者が引用されたことを知る事が出来る機能である。

通常はそのように引用されたブログ側にもどのブログやサイトから引用されたのかと言う一覧を自動作成する為に双方で相互リンクを結ぶ結果となる。

SEO(特に Google に対して)では有益なサイトからの外部リンクを受けたサイトは、検索エンジンから評価を上げる事が出来る為、トラックバックは有益なサイトの記事を引用しサイトの評価を上げる事が出来る便利な機能であるといえる。

第3章 ネットショップの構築スキル



（「サイト管理設定」でトラックバック機能を「有効」で「編集」をクリックするとトラックバックが有効になる）

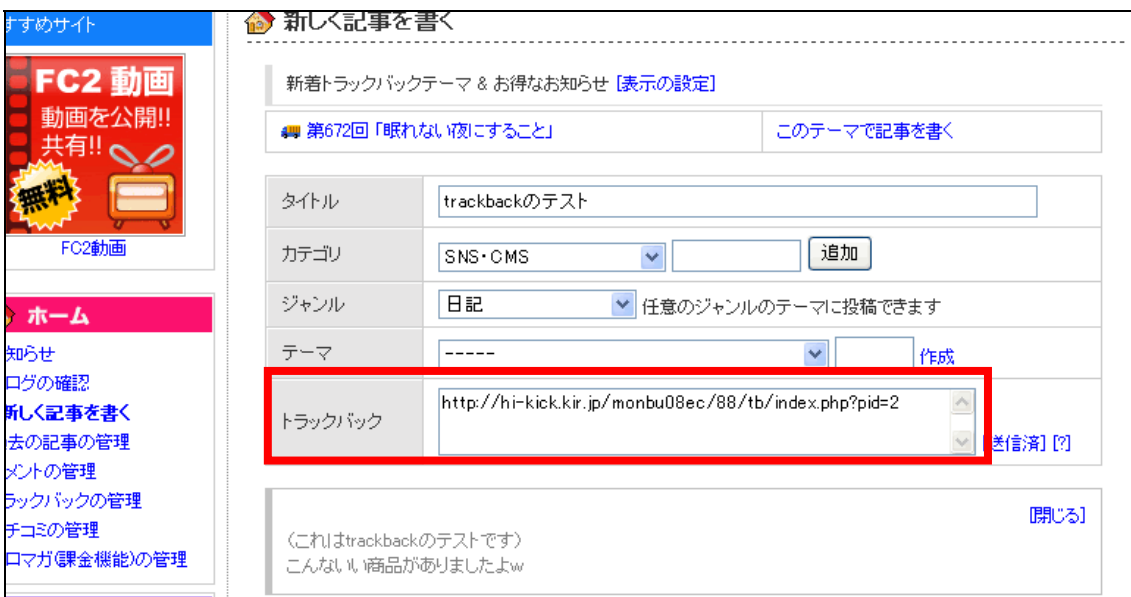


（商品購入画面の「詳しくはこちら」をクリックするとトラックバックの情報が表示される）

第3章 ネットショップの構築スキル



(「トラックバック先 URL」やトラックバックしたブログやサイトの情報が表示される)

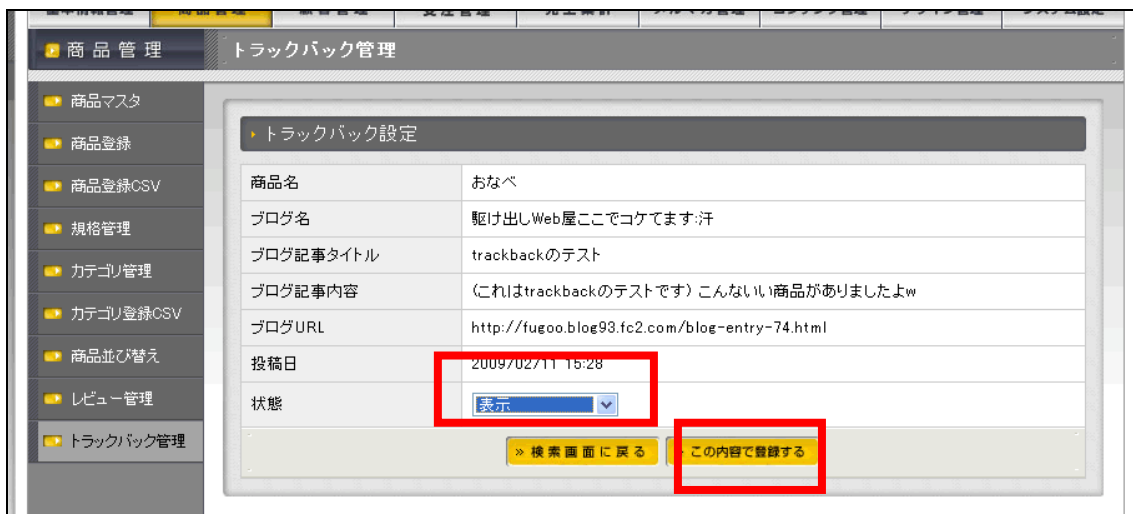


(消費者が、ショップの商品を気に入ってブログの記事を書く時、ブログの管理パネルで用意される「トラックバック」欄に EC-CUBE 側で先ほど設定した「トラックバック先 URL」を利用してトラックバックする事が出来る。画像は FC2 ブログの管理画面)

第3章 ネットショップの構築スキル



(トラックバックされたか調べる際には「商品管理」「トラックバック管理」を選択。任意の条件で検索するとトラックバック情報が表示される。「編集」をクリックするとトラックバックされたことを表示するか・否かを選択できる)



(トラックバックされたことを表示するか・否か選択)



(トラックバックされたことが商品の詳細画面で表示された)

第3章 ネットショップの構築スキル

「定休日管理」

ショップの定休日を設定できる項目。

ここで設定された休日は「カレンダー」ブロックに反映される。

基本情報管理 | 商品管理 | 顧客管理 | 受注管理 | 売上集計 | メルマガ管理 | コンテンツ管理 | デザイン管理 | システム設定

基本情報管理 | 定休日登録

SHOPマスタ
特定商取引法
配送設定
支払方法設定
ポイント設定
メール設定
SEO管理
会員規約設定
郵便番号DB登録
サイト管理設定

定休日登録

タイトル * test (上限100文字)

日付 * 2月12日
振替え休日は自動設定されないので、振替え先の日付を設定してください。

» この内容で登録する

タイトル	日付	編集	削除	移動
test	2月12日	編集	削除	下へ
元旦(1月1日)	1月1日	編集	削除	上へ 下へ
成人の日(1月第2月曜日)	1月14日	編集	削除	上へ 下へ

(試しに2月12日を定休日に指定してみた)

ASPでは満足できない方にぴったりです。

SSで配信しています。☆☆☆

日 月 火 水 木 金 土

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2009年3月の定休日

(カレンダーブロックに設定が反映された)

第3章 ネットショップの構築スキル

(17) 看板・ロゴの編集

インストール直後の EC-CUBE には看板の部分やロゴの部分に予め用意された画像が使われておりそのまま使えないのでとりあえず 3 点ほど画像を修正する。



今回編集する画像ファイルは以下の位置に存在している

`user_data/packages/ default /img/header/logo.gif`
(左上のロゴ)

`user_data/packages/ default /img/header/bg.gif`
(営業時間などが記載された背景画像)

`user_data/packages/ default /img/main/image.gif`
(メイン画像)

まずはこれらのファイルをダウンロードする。

EC-CUBE 管理メニュー「コンテンツ管理」 「ファイル管理」メニューを開く。

第3章 ネットショップの構築スキル



このメニューでは FTP クライアントがなくとも、デザイン等に関するファイル類をアップロード・ダウンロードする事が出来る。

ここで先ほどの画像ファイルの位置にある画像を選択する。

「user_data/packages/ default /img/header/logo.gif」
の場合は、

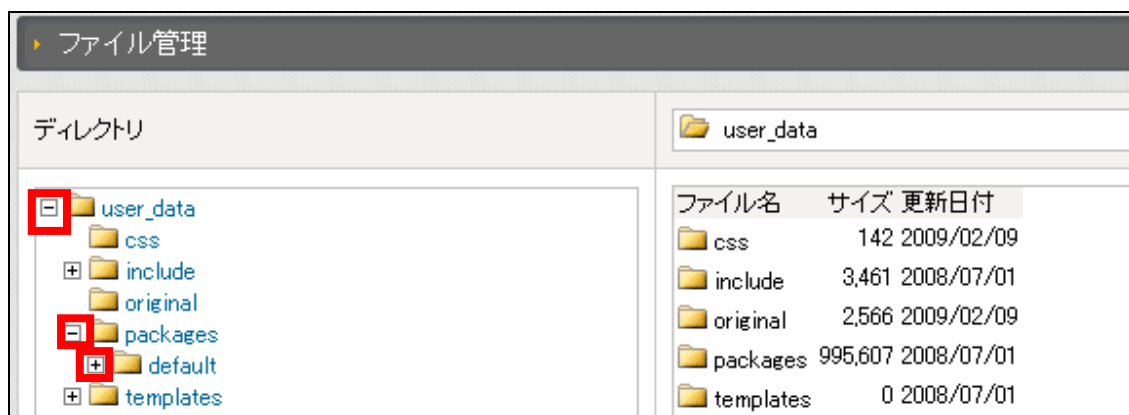
「user_data」ディレクトリの「packages」ディレクトリの中にある「 default 」ディレクトリの中にある「img」ディレクトリの中にある「header」ディレクトリの中にある「logo.gif」

と言う風に読み替えると分かりやすい。

ではファイル管理画面で操作を行う。

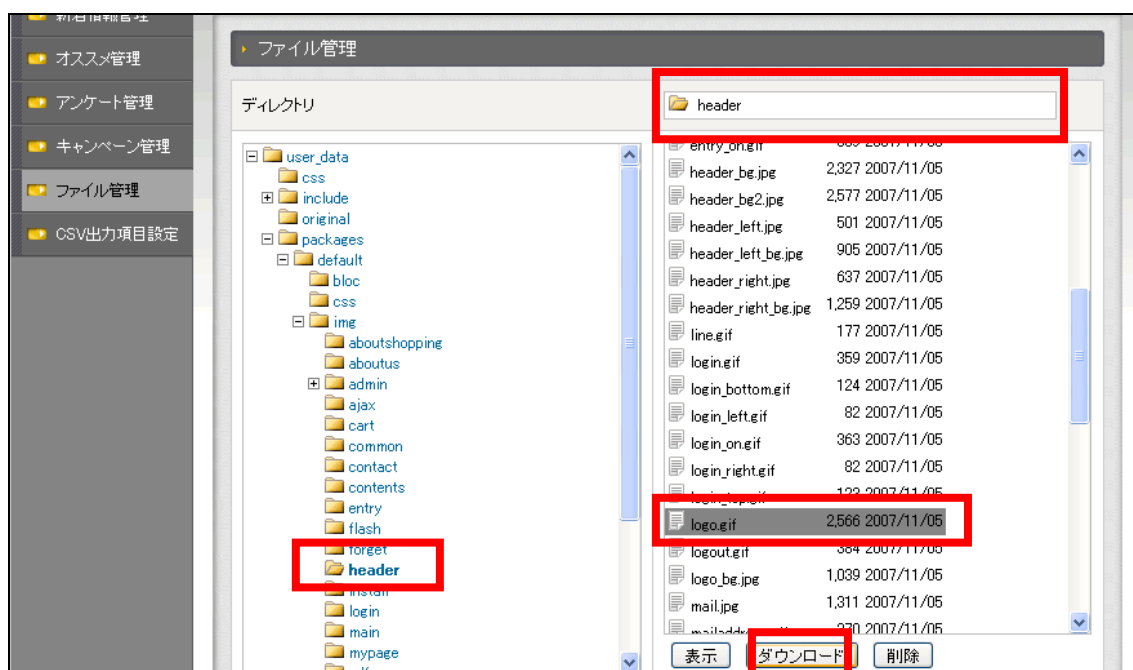
ファイル管理画面では左側に「user_data」ディレクトリを頂点として、ディレクトリの横にある「+」マークをクリックすることでディレクトリを展開する(開く)事が出来る。

第3章 ネットショップの構築スキル



この方法で[user_data]「package」「default」「img」の順に展開し最後の「header」がディレクトリ現れたら、ディレクトリ名をクリックして画面左のファイルビューから「logo.gif」を選択し、画面下部の「ダウンロード」を選択。

ダウンロードを行う。



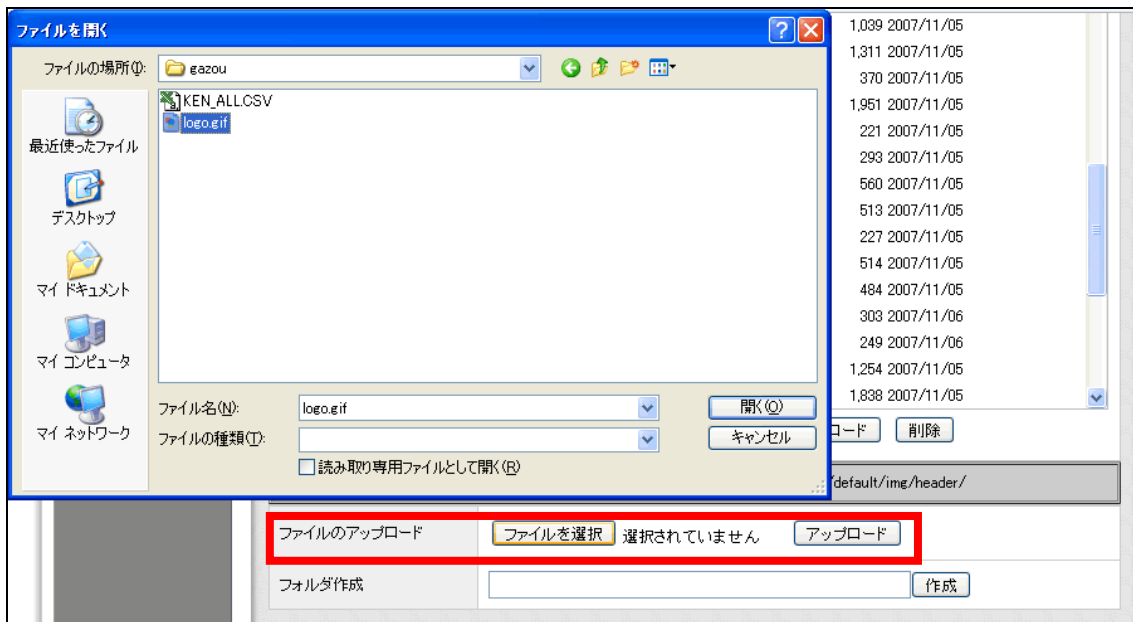
(任意のディレクトリ名を選択すると画面右側のファイルビューからそのディレクトリ内にあるファイルの一覧を確認する事が出来る。その際ファイルビューの画面上部には現在のディレクトリ名が表示される。

今回は「logo.gif」を選んで「ダウンロード」を選択。ブラウザによってはダブルクリックしてもダウンロードが可能。ファイルの確認を行いたい場合は「表示」をクリックする)

第3章 ネットショップの構築スキル

ダウンロードできたら画像編集ソフトで編集を行い、アップロードを行う。

アップロードはダウンロードと同じく「ファイル管理」メニューでダウンロードした時と同じディレクトリを選択し、「ファイル管理」画面下部の「ファイルのアップロード」項目で「ファイルを選択」で任意の画像を選び、「アップロード」をクリックする。



アップロードが終わるとフロント側の logo 画像の表示が切り替わっている。(適切にファイルをアップしても画像が切り替わっていない場合はブラウザが昔の画像を表示している場合があるので再読み込み('f5'キー)などを行う)



第3章 ネットショップの構築スキル

(18) 新着情報の編集

フロント側 TOP 画面では「新着情報」ブロック内に店舗の新着情報を表示する事が出来る。

The screenshot shows a web shop interface. On the left is a sidebar with '商品カテゴリー' (Product Categories) showing '食品(2)' (Food (2)), and a 'ログイン' (Login) section with email and password fields. The main content area features a yellow banner for '新着情報' (New Arrivals) with a date of 2009年02月09日 and a message about site opening. Below this is an 'おすすめ商品' (Recommended Products) section. On the right, there are two calendar tables for February and March 2009, showing days of the week and dates.

インストール直後はテスト用の文字列が入力されているので適切な内容に書き換える。

変更方法は「コンテンツ管理」「新着情報管理」で、「日付」「タイトル」「本文」など各項目に適切な内容を記入し、「この内容で登録する」ボタンで保存を行う。

保存した内容は画面下部の「登録済み新着情報」の一覧から「編集」を選択し再編集することも出来る

第3章 ネットショップの構築スキル

新規登録

日付 * 2009年 2月 11日

タイトル *
 (上限200文字)

URL
 (上限300文字)

リンク 別ウィンドウで開く

本文作成
 (上限3000文字)

» この内容で登録する

登録済み新着情報

順位	日付	タイトル	編集	削除	移動
1	2009/02/09	サイトオープンいたしました!	編集	削除	

追加された新着情報は新しいものから順に上から表示される。

商品カテゴリー

食品(2)

当サイトについて

お問い合わせ

特定商取引に関する法律

ログイン

メールアドレス

パスワード

パスワードを忘れた方はこちら

独自の高いタイトルの作成が可能! ASPでは満足できない方にぴったりです。

新着情報

☆☆☆ 新着情報はRSSで配信しています。☆☆☆

2009年02月11日
Newアイテム登場!「タジン鍋」
材料を入れてふたをして電子レンジでチンするだけで調理完了!!とってもヘルシーな調理器具「タジン鍋」登場です!!

2009年02月09日
サイトオープンいたしました!
まだまだ商品数は少ないですが、続々新商品をアップする予定です!!お見逃しなく!!

おすすめ商品

2009年2月の定休日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

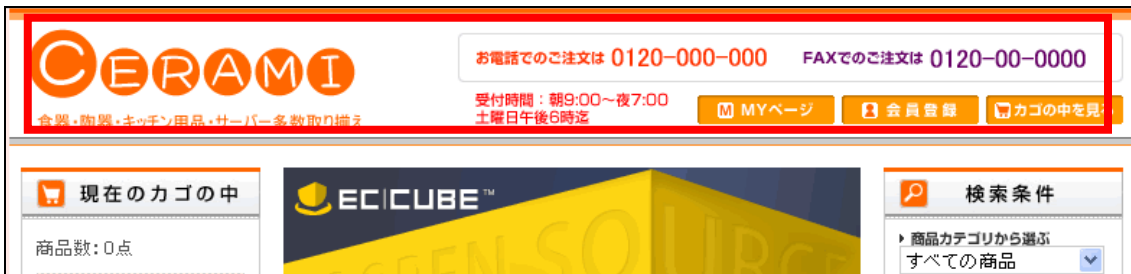
2009年3月の定休日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

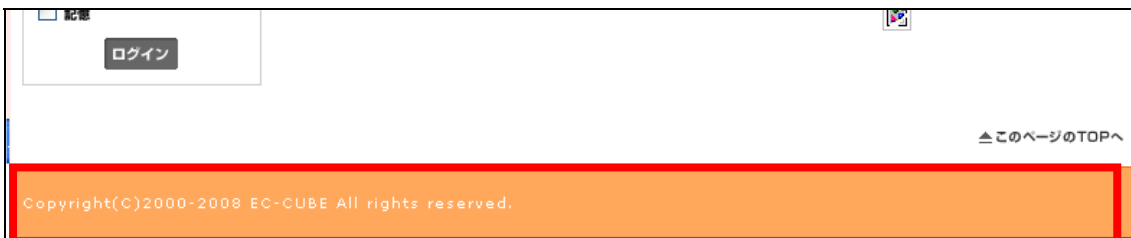
第3章 ネットショップの構築スキル

(19) ヘッダー・フッターの編集

インストール直後の状態では著作権の表示などが適切ではないので、フッターの編集を行う。

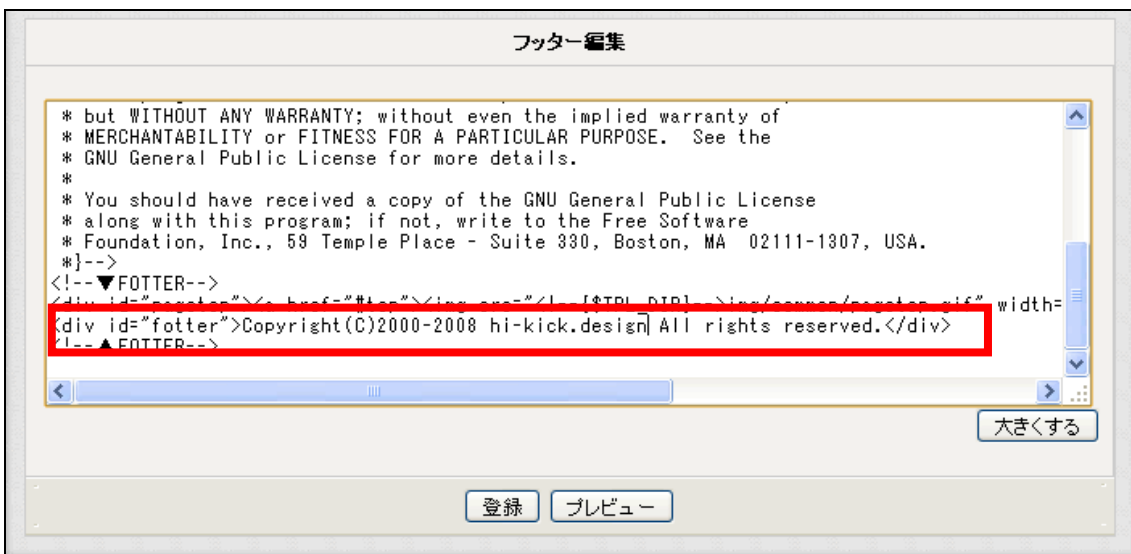


(看板画像・ロゴ画像などが配置されているのがヘッダー部)



(著作権などが表示されているのがフッター部)

「デザイン管理」 「ヘッダー/フッター管理」を選択すると、ショップ画面上部の「ヘッダー」とショップ画面下部の「フッター」の編集エリアが表示されるので、適切な内容に編集する。



(著作権表示はフッターのこの部分)

第3章 ネットショップの構築スキル

(20) CSS の編集

ショップのイメージは背景やボタンなどの色やデザインに左右されることも多い。

ホームページを作成する際に HTML で文章を記述し、そのデザインを定義するのが「CSS」(カスケーディング・スタイル・シート)である。

EC-CUBE でも、各ページの文字の大きさや色、背景色や背景画像などデザインに関する項目は CSS により定義されている。

CSS は HTML ページの<head>要素内に直接定義されているか、外部から

```
<link rel="stylesheet" href="/インストールディレクトリ/user_data/css/common.css" type="text/css" media="all" />
```

のようにファイル毎読み込んでいる。

上記の例も EC-CUBE のトップページに読み込まれている CSS ファイルの所在を表すものであり、各 HTML 要素のスタイルに関してはそれら CSS ファイルの中に定義されている。

では、CSS を使ってページの背景色を変更してみる。

まず始めに「コンテンツ管理」「ファイル管理」から「user_data/packages/default/css」内の「main.css」をダウンロードする。

「main.css」内の内容を確認すると 11 行あたりから「body」の定義がある。

HTML の「body」要素はページの背景色を定義できるのでその部分を定義している箇所を探し、背景色を変更してみる。

第3章 ネットショップの構築スキル

下記網掛け部分には `background-color: #ffe9e6;` の指定がある。
「#」から始まる記号による色の指定は「カラーコード」と呼ばれる。

```
@charset "utf-8";  
  
(中略)  
  
body {  
    font-family: Verdana,Arial,Helvetica,sans-serif;  
    color: #555555;  
    background-color: #ffe9e6;  
    font-size: 72.5%;
```

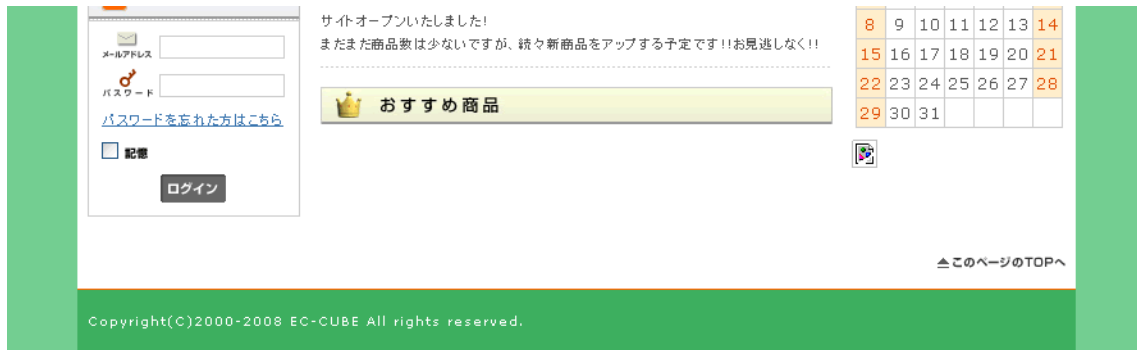
今回は分かりやすいように `#ffe9e6;`の部分を任意の色、今回は例として淡いグリーンを指定する`#73CE91` に置き換える。

同じくフッターの背景色もオレンジなので、こちらも先ほどより若干濃いグリーン`#3DAF5F` などに変更してみる。(main.css の 416 行付近)

```
#fotter {  
    width: 764px;  
    margin: 0 auto;  
    padding: 15px 8px;  
    border-top: 1px solid #ff6600;  
    background-color: #ffa85c;  
    font-size: 90%;  
    color: #fff;  
    text-align: left;  
}
```

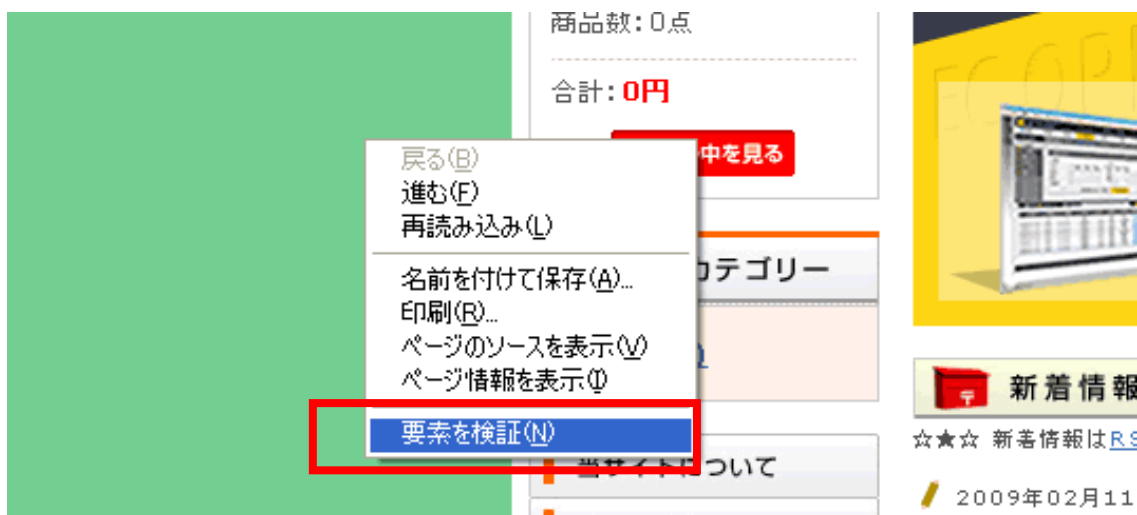
第3章 ネットショップの構築スキル

たったこれだけの修正でショップのイメージが大きく変わる。



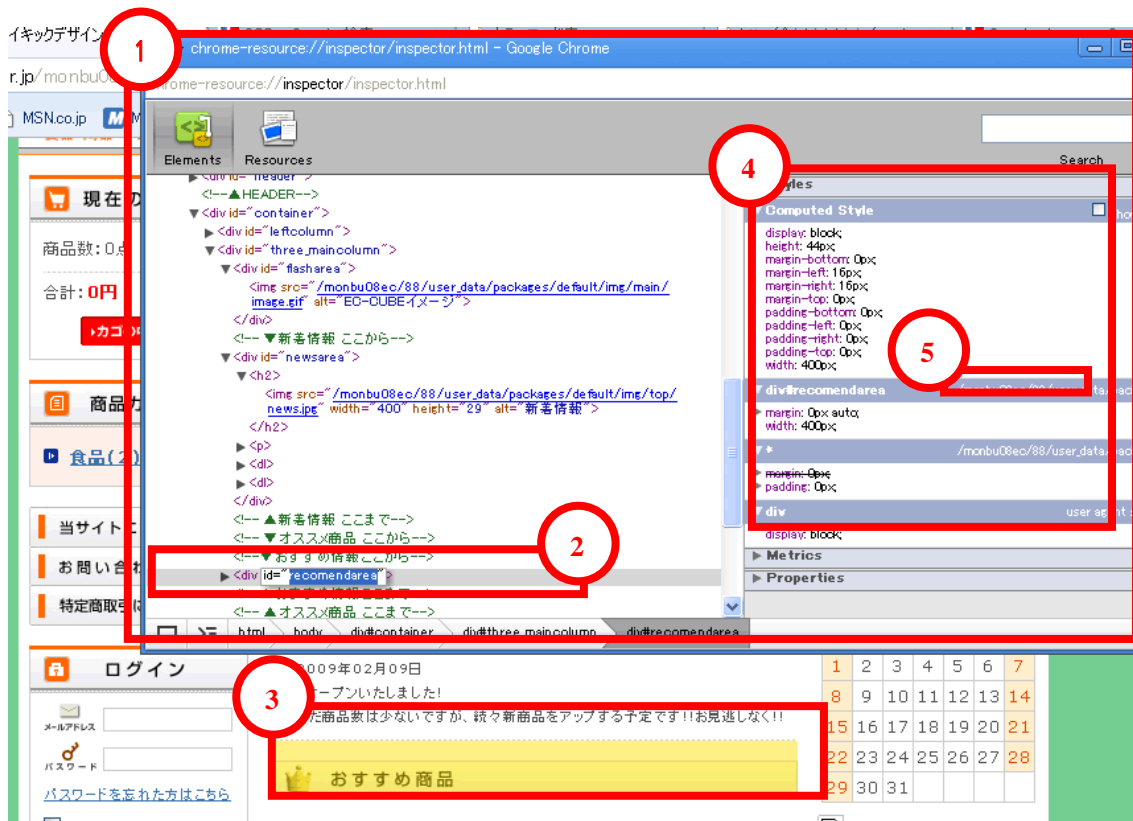
また、どの HTML 要素にどの CSS が設定されているか初心者には分かりにくいですが、検索エンジン大手 Google 社が開発し無償で配布している Web ブラウザ「Google chrome」(<http://www.google.co.jp/landing/chrome/>)の「要素を検証」機能を使うと大変分かりやすい。

任意のページを Google chrome で開き、右クリックしてコンテキストメニューより、「要素を検証」を選択する。



「要素を検証」を選択すると別ウィンドウでそのページの HTML ソースと、それに係わる CSS などを表す画面(下図の部分)が表示される。

第3章 ネットショップの構築スキル



前述の画面上で HTML 要素を選択すると(1 の部分)、Google chrome のホームページを開いているウィンドウで該当の要素が黄色くハイライトが当たる(3 の部分)。

またその要素に適用されているスタイルの設定値が表示され(4 の部分)、そのスタイルが定義されている CSS の位置も表示される(5 の部分)。

これらの情報を元に任意の HTML 要素に適用されているスタイルとそれを定義している CSS を見つけ出し、ダウンロードし、設定を行い、再度同じディレクトリにアップロードして上書きを行うという作業を繰り返し任意のデザインに修正していく。

以上がインストール後、最低限修正・確認を必要とする項目である。

第3章 ネットショップの構築スキル

3.3 EC-CUBE 運営

前項まででショップを立ち上げるところまでが学習できた。

ここでは実際に商品を販売したり、売上を集計するなど日ごろの運営に関して学んでいくこととする。

(1) 商品管理

ネットショップでは、商品の更新作業が日常業務において大きなウェイトを占めている。

商品の管理に関しては通常以下のようなフローとなる。

カテゴリを登録する

商品を登録する

規格を登録

商品マスタで商品の管理を行う(規格の選択・商品の複製・削除)

必要に応じて商品の並び替えを行う

では、それぞれの作業について見ていくこととする。

カテゴリを登録する

商品登録時に商品の「カテゴリ」を選択するためにも事前に作成する必要がある。

The screenshot shows the '商品登録' (Product Registration) screen. On the left is a sidebar menu with options like '商品登録', '商品登録CSV', '規格管理', 'カテゴリ管理', etc. The main area contains a form with the following fields:

- 商品ID: [Empty text box]
- 商品名 *: [Text box with a red note '(上限50文字)']
- 商品カテゴリ *: A dropdown menu is open, showing a list of categories: '>雑貨', '>食品', '>食品>お菓子', and '>食品>お菓子>アイス'. The '>食品>お菓子' option is selected and highlighted in blue. A red box highlights the dropdown menu.
- 公開・非公開 *: Radio buttons for '公開' (selected) and '非公開'.

第3章 ネットショップの構築スキル

(商品登録時にカテゴリを選択するが、事前にカテゴリを作成しておくことそれらの作業がスムーズに進む。)

カテゴリを追加するには「商品管理」「カテゴリ管理」で、カテゴリ管理画面を開く。



この画面でカテゴリを登録する。

カテゴリはこの画面で表示位置を上下に移動したり、再編集・削除が可能である。

もしカテゴリの下に更にカテゴリを作成したい場合は、既存のカテゴリを選択し、新規のカテゴリを追加すればよい。

ただ、あまりに階層が深すぎるとユーザが選択時に煩わしい場合もあるので注意が必要である。

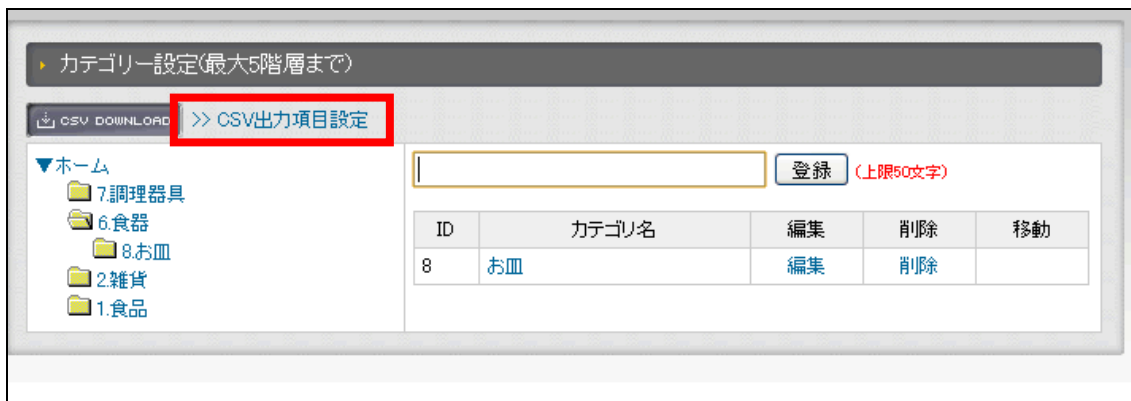


第3章 ネットショップの構築スキル

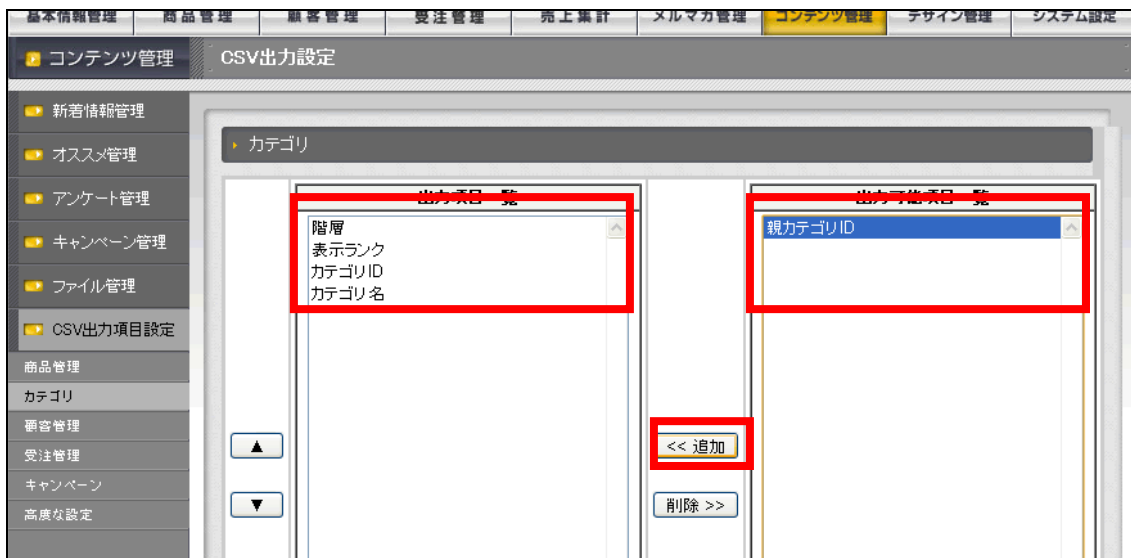
(この例では画面左のカテゴリのツリー表示で「食器」カテゴリを選択し、「お皿」カテゴリを追加した。ツリー表示で「お皿」カテゴリがインデントしている事で「食器」カテゴリの下層カテゴリとして「お皿」カテゴリが存在することが分かる)

もし登録するカテゴリが多い場合は CSV ファイルでの一括登録も出来る。

「カテゴリ管理」 「>> CSV 出力項目設定」で CSV に出力する項目を追加し、

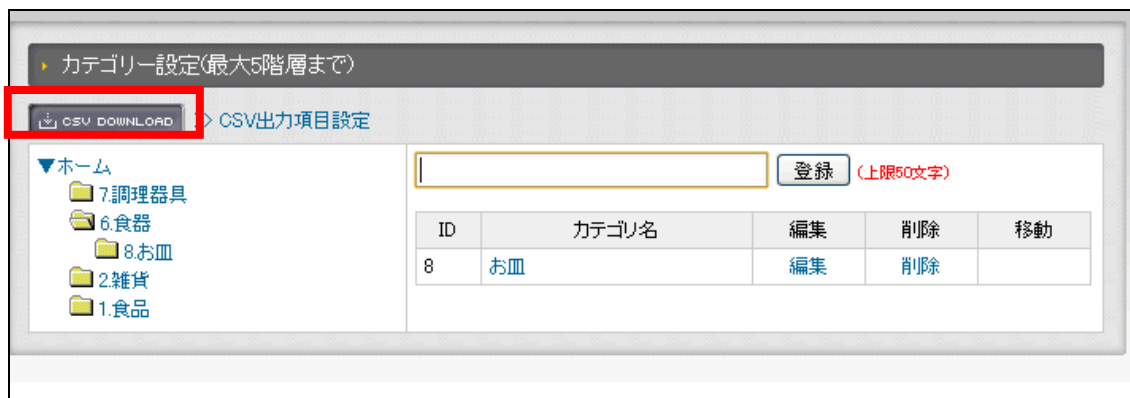


出力項目を設定したら (通常は全て出力したほうが細かな設定が出来る)



第3章 ネットショップの構築スキル

「CSV Download」を選択、



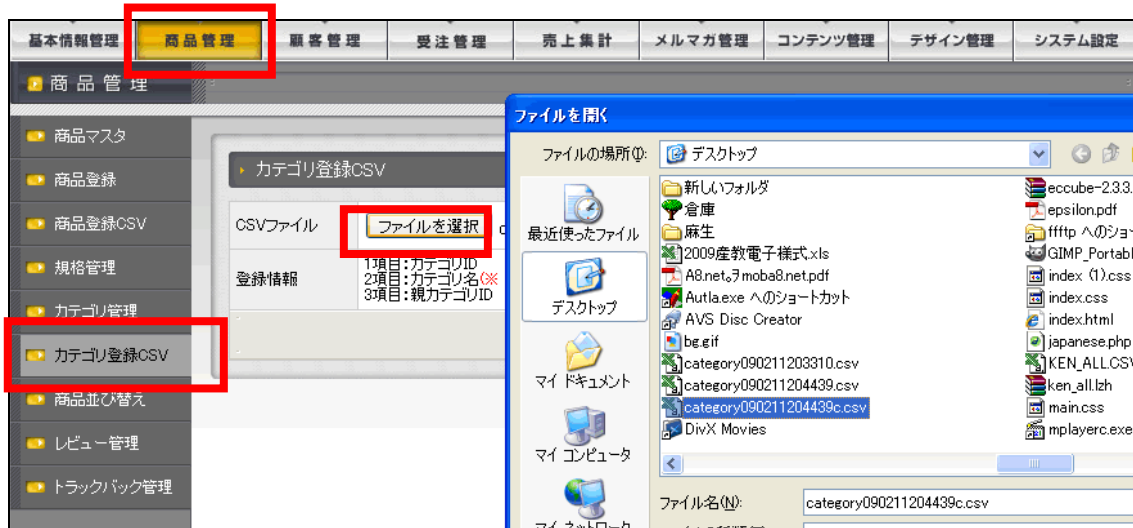
ダウンロードした CSV ファイルを、ローカル(自分のパソコン)で編集する。
(Microsoft EXCEL が便利)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	カテゴリID	カテゴリ名	表示ランク	階層	親カテゴリID							
2	2	7 調理器具	8	1	0							
3	3	6 食器	7	1	0							
4	4	8 お皿	6	2	6							
5	5	2 雑貨	5	1	0							
6	6	1 食品	4	1	0							
7	7	4 なべ	3	2	1							
8	8	3 お菓子	2	2	1							
9	9	5 アイス	1	3	3							
10												
11												

(表示ランクは表示順序を、親カテゴリは親のカテゴリの ID を[親がない場合は「0」]、階層は数字が小さいほうが上位の階層[TOP の階層は「1」]を現している。)

登録が出来たら「商品管理」 「カテゴリ登録 CSV」で編集した CSV を「ファイルを選択」で選び、画面下部の「この内容で登録」で先に編集した CSV を登録する。

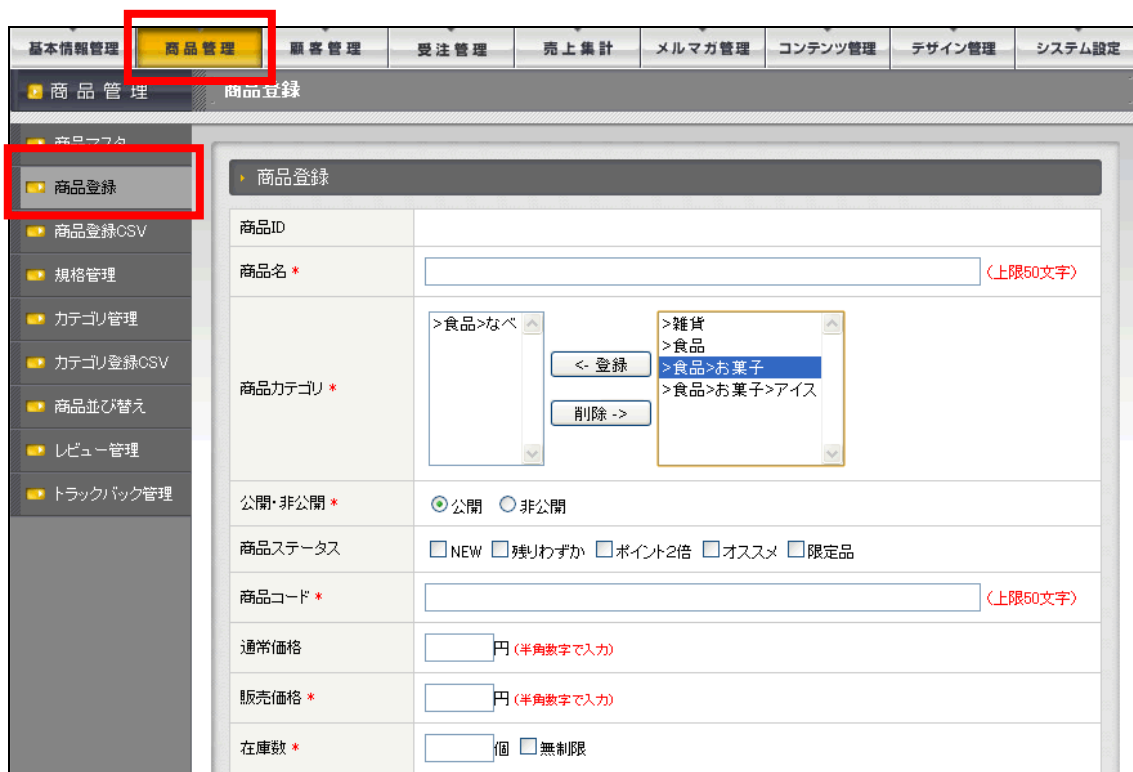
第3章 ネットショップの構築スキル



商品を登録する

カテゴリの登録が終わったら、次に商品の登録を行う。

「商品管理」「商品登録」で商品登録画面を開く。



第3章 ネットショップの構築スキル

ここで設定登録できる項目は以下の通りである。

商品名や検索ワード・メインコメントなどは検索エンジンの検索対象になるので、手を抜かずちゃんと記述すること。

項目数 (*は必須項目)	説明
商品 ID	商品追加時に自動で割り振られる ID 番号。
商品名 *(上限 50 文字)	商品名を入力
商品カテゴリ *	カテゴリ管理で登録したカテゴリを「登録」する
公開・非公開 *	商品の公開・非公開を選択
商品ステータス	商品ページに選んだステータスのアイコンを追加する
商品コード *	任意の商品コードを入力。上限 50 文字
通常価格	定価を入力。単位は円、半角数字で入力
販売価格 *	店舗で販売する価格を入力。単位は円、半角数字で入力
在庫数 *	在庫を指定。無制限も設定可能
ポイント付与率 *	販売価格に対して何%ポイントを付与するかの値
発送日目安	発送日目安を選択
購入制限 *	一回の注文で購入できる個数指定。在庫数の少ない人気商品などに設定。無制限も設定可能
メーカー URL	メーカーの URL がある場合は上限 300 文字まで入力可
検索ワード	商品ページの Meta タグに入力する値。複数の場合は、カンマ(,)区切りで入力。上限 99999 文字
一覧-メインコメント *	商品に関するコメント、上限 200 文字
詳細-メインコメント(タグ許可)*	商品に関するコメント、HTML タグが使用可能。上限 99999 文字
一覧-メイン画像 *	jpg・gif・png 形式の画像サイズは[130×130]
詳細-メイン画像 *	jpg・gif・png 形式の画像サイズは[260×260]
詳細-メイン拡大画像	jpg・gif・png 形式の画像サイズは[500×500]

第3章 ネットショップの構築スキル

以上が主な商品情報である。



(商品一覧の際の表示。この時のコメントは「一覧-メインコメント」のもの。ステータスで設定したアイコンなども表示されている)



(商品一覧画面の「詳しくはこちら」をクリックするとより詳細な情報を表示。ここで表示されるコメントは「詳細-メインコメント(タグ許可)」の部分)

第3章 ネットショップの構築スキル

商品には上記情報の入力欄の下に表示される「サブ情報表示/非表示」「関連商品情報表示/非表示」ボタンをクリックし、各情報を入力することで、更に追加情報などを追加することも出来る。

The screenshot shows a product registration form with the following elements:

- 詳細-メインコメント (タグ許可)***: A text input field with a character limit of 99999 characters.
- 一覧-メイン画像 *** [130×130]: A field for the main thumbnail image. A red message indicates that the format must be jpg, gif, or png. It includes a "ファイルを選択" (Select File) button, a "アップロード" (Upload) button, and the text "選択されていません" (Not selected).
- 詳細-メイン画像 *** [260×260]: A field for the main product image. It includes a "ファイルを選択" (Select File) button, an "アップロード" (Upload) button, and the text "選択されていません" (Not selected).
- 詳細-メイン拡大画像** [500×500]: A field for the main enlarged image. It includes a "ファイルを選択" (Select File) button, an "アップロード" (Upload) button, and the text "選択されていません" (Not selected).
- サブ情報表示/非表示**: A button highlighted with a red box, used to toggle the visibility of sub-information.
- 関連商品表示/非表示**: A button highlighted with a red box, used to toggle the visibility of related products.
- 確認ページへ**: A yellow button to proceed to the confirmation page.
- GO TO PAGE TOP**: A small button in the bottom right corner.
- Copyright © 2000-2007 LOCKON CO.,LTD. All Rights Reserved.**: Footer text at the bottom.

(通常折りたたまれた状態になっているが各ボタンをクリックすることで、追加情報を入力できる。)

【サブ情報】

「詳しくはこちら」以降で表示される詳細説明とそれに付随するタイトルや画像などの情報。

サブ情報を設定すると「商品登録」画面の「詳細-メインコメント」より優先的にこちらの情報が掲載される。

第3章 ネットショップの構築スキル



(サブ情報の表示エリア)

サブ情報は最大 5 項目設定できる。

項目数 (*は必須項目)	
詳細-サブタイトル	追加のコメントのタイトル、上限 50 文字
詳細-サブコメント	追加のコメント、HTML タグが使用可能。上限 99999 文字
詳細-サブ画像	jpg・gif・png 形式の画像サイズは[200×200]
詳細-サブ拡大画像画像	jpg・gif・png 形式の画像サイズは[500×500]

第3章 ネットショップの構築スキル

【関連商品】

ジャンルの近い商品や、セットで買うと便利な商品などを組み合わせて表示する事が出来る。



(商品の詳細説明画面で、その他オススメ商品を設定する事が出来る)

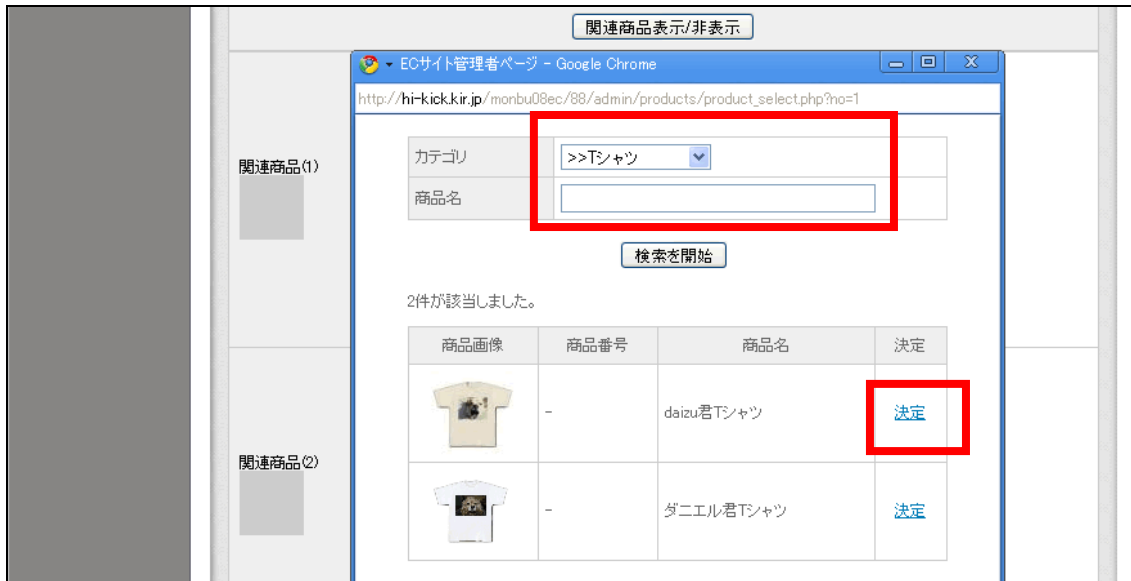
関連商品は最大6個まで登録可能。



第3章 ネットショップの構築スキル

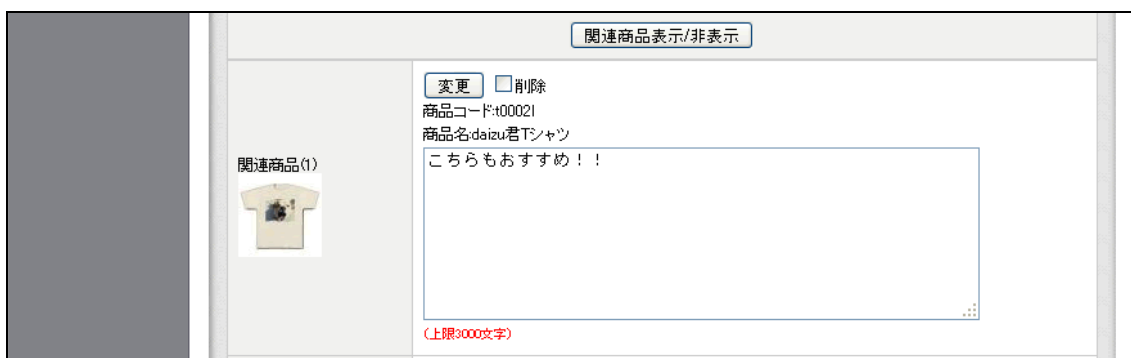
「変更」ボタンをクリックし、登録したい商品を別窓で「カテゴリ」もしくは「商品名」で検索する。

該当する商品があれば「決定」をクリックして関連商品を登録する。



(カテゴリを選択、もしくは商品名を入力した後に「検索を開始」をクリックすると、商品の一覧が出てくるので、任意の商品の「決定」をクリックする)

関連商品が追加できたら、コメントを入力。



全ての作業が終わった後、「確認ページへ」をクリックする。

第3章 ネットショップの構築スキル

詳細-メイン画像
[500×500]

ファイルを選択 選択されていません

アップロード

サブ情報表示/非表示

関連商品表示/非表示

» 確認ページへ

↑ GO TO PAGE TOP

Copyright © 2000-2007 LOCKON CO.,LTD. All Rights Reserved.

確認ページでは今まで入力した情報が一覧で表示される。

商品登録	
商品名	daizu君Tシャツ
商品カテゴリ	>ファッション>Tシャツ
公開・非公開	公開
商品ステータス	NEW 残りわずか
ポイント付与率	5%
発送目安	1週間以降
購入制限	2個
メーカーURL	
検索ワード	オリジナルTシャツミックス犬わんちゃん,犬,daizu,ダイズちゃん
一覧-メインコメント	しゃくれ犬daizuちゃんのオリジナルTシャツです。
詳細-メインコメント	しゃくれ犬daizuちゃんのオリジナルTシャツです。
一覧-メイン画像	

問題なければ画面下部の「この内容で登録」を選択し、修正があれば「前のページに戻る」を選択する。

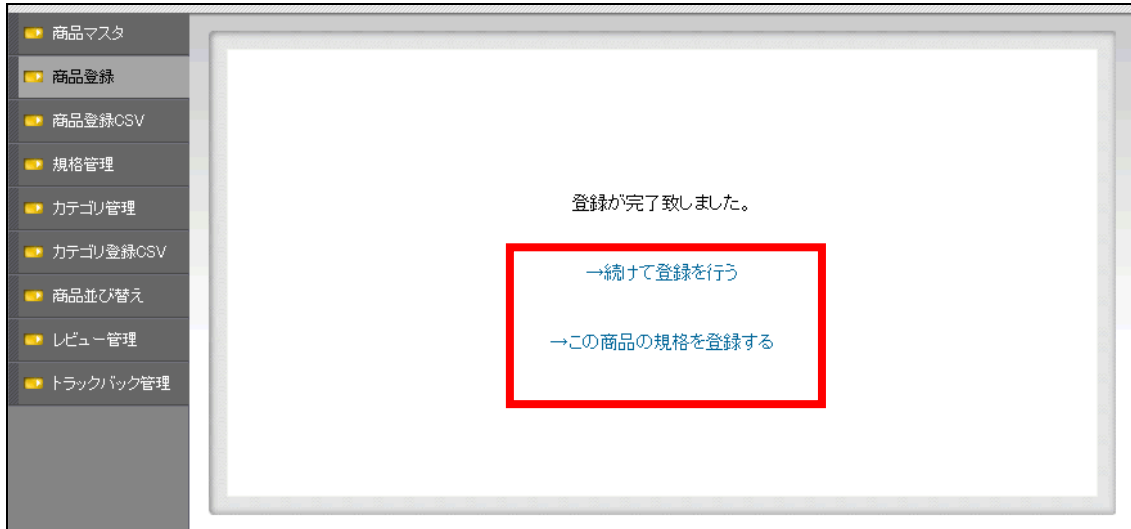
« 前のページに戻る

» この内容で登録する

↑ GO TO PAGE TOP

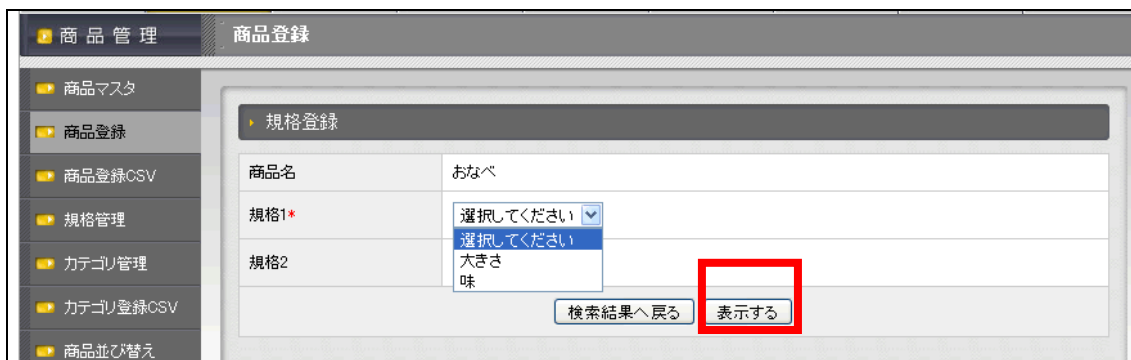
第3章 ネットショップの構築スキル

登録完了の表示が出た後に、続けて商品の登録を行うか、商品の規格を登録するかを選択できる。



商品の規格とは T シャツの「S」「M」「L」等のサイズや、アイスクリームの「抹茶味」「バナナ味」「ストロベリー味」など、同じ商品でもいくつかバリエーションがあるものに関してそれらの設定が出来るものである。

先の画面で「この商品の規格を登録する」を選択すると、商品名の下に 2 箇所規格を選択するプルダウンメニューが表示される。



ここで選択できるのは「商品管理」「規格管理」で予め登録されたもので規格を設定する場合は、最低一つは選択する必要がある。

第3章 ネットショップの構築スキル

規格を選択したら「表示する」ボタンをクリックすると、それぞれ分類別に商品コードや在庫・価格を付ける事が出来る。

登録	規格1	規格2	商品コード	在庫	無制限	価格	価格
<input checked="" type="checkbox"/>	S		t0002s	10	<input type="checkbox"/>	2500	2200
<input checked="" type="checkbox"/>	M		t0002l	10	<input type="checkbox"/>	2500	2200
<input checked="" type="checkbox"/>	L		t0002m	10	<input type="checkbox"/>	2500	2200

入力が終われば、「この内容で登録する」を選択する。

登録を行うと、商品登録時と同じ確認画面が表示されるので、問題なければ再度「この内容で登録する」を選択する。

規格を登録

先の商品登録の際に選択する事が出来た規格を登録する。

「商品管理」「規格管理」で規格管理画面を表示

第3章 ネットショップの構築スキル



「規格名」を入力し「この内容で登録する」を選択すると画面下部に「規格」が登録される。

「編集」をクリックして「分類」登録画面に移動する。



分類の登録画面では「分類名」を入力し、「この内容で登録する」をクリックすると任意の分類を追加する事が出来る。

不要になった分類は削除・修正が必要な場合は編集で修正が可能である。

また「移動」でプルダウンメニューでの表示順序を入れ替える事が出来る。

人気の分類は一番上に移動しておき、デフォルトの状態にしておくで購入者に優しい。

第3章 ネットショップの構築スキル

分類名	編集	削除	移動
ブルー	編集	削除	下へ
グレー	編集	削除	上へ 下へ
ブラック	編集	削除	上へ 下へ
レッド	編集	削除	上へ

Copyright © 2000-2007 LOCKON CO.,LTD. All Rights Reserved.

商品マスタで商品の管理を行う（規格の選択・商品の複製・削除）

「商品管理」「商品マスタ」では、既に作成した商品情報の再編集や規格の選択・商品の複製・削除が出来る。

この画面ではまず各種検索条件を設定し、「この条件で検索する」をクリックする。

画面下部には入力した条件にマッチする商品が表示されるので（条件に何も指定しない場合は、全ての商品が表示される）、「編集・規格の選択・商品の複製・削除」等の各項目を選択して作業を行う。

第3章 ネットショップの構築スキル

The screenshot displays a product management interface. On the left is a sidebar with navigation items: 商品登録, 商品登録CSV, 規格管理, カテゴリ管理, カテゴリ登録CSV, 商品並び替え, レビュー管理, and トラックバック管理. The main area is titled '検索条件設定' (Search Criteria Setting) and contains several input fields: 商品ID, 規格名称, 商品コード, 商品名, カテゴリ (with a dropdown menu), 種別 (with checkboxes for 公開 and 非公開), 登録・更新日 (with date pickers), and ステータス (with checkboxes for NEW, 残りわずか, ポイント2倍, オススメ, and 限定品). A search button 'この条件で検索する' is at the bottom. Below this is a summary bar showing '検索結果一覧 4件 が該当しました', 'CSV DOWNLOAD', and 'CSV出力項目設定'. The main table lists products with columns for 商品ID, 商品画像, 商品コード (価格 ¥), 商品名 (with a category link), 在庫種別, and a set of action buttons: 編集, 確認, 規格, 削除 (with a sub-menu for 複製). The first row shows a product with ID 4, a t-shirt image, code -, name 'daizu君Tシャツ', and status '公開'.

「編集」はその商品の「商品登録」画面を開いて情報を再編集するものであり、「確認」はその商品の販売ページを別ウィンドウで表示する。

「規格」は商品登録後の「規格登録」画面を開いて規格を登録するものであり、「複製」は同じ商品情報で「商品登録」画面を開き情報を修正後別の商品として登録するものである。

「削除」は商品情報を削除するものである。

また、商品マスタでは「カテゴリ管理」と同じく、商品を CSV ファイルでダウンロードする事が出来る。

This screenshot is identical to the one above, but with a red box highlighting the 'CSV DOWNLOAD' button and the 'CSV出力項目設定' link in the summary bar above the table.

第3章 ネットショップの構築スキル

「カテゴリ管理」と同じく、まずは「CSV 出力設定」を行い、「CSV Download」を選択。編集した CSV ファイルは「商品管理」 「商品登録 CSV」でアップロードできる。

CSV の各項目は商品登録時のものと同じであるが、「公開フラグ」を「2」に設定すると商品を非表示設定に出来る為、何かしらの理由で一旦商品を非公開にしたい場合などに、それらの作業がまとめてできる。

必要に応じて商品の並び替えを行う

「商品管理」 「商品並び替え」ではカテゴリ毎に商品の表示位置を変更する事が出来る。

順位	商品コード	商品画像	商品名	移動
1	-		daizu君Tシャツ	<input type="button" value="番目へ移動下へ"/>
2	-		ダニエル君Tシャツ	<input type="button" value="番目へ移動上へ"/>

(左のカテゴリのツリー表示で任意のカテゴリを選択。右の商品表示で何番目に移動するのか、下に移動するなどを選択して順序を入れ替える。カテゴリの順序に関しては先に説明した「商品管理」 「カテゴリ管理」で行う)

第3章 ネットショップの構築スキル

(2) 受注管理

商品登録まで作業ができるようになれば、商品を実際に販売する事が出来るようになり、商品の受注も発生してくる。

それら受注の管理は「受注管理」から行う。

受注管理

「受注管理」 「受注管理」で受注管理画面を開き、現在の受注状況を確認する事が出来る。

この画面では商品マスタと同じく、条件を指定して受注を絞り込んで表示する事が出来る。(何も指定しなければ全ての受注が表示される)

表示された各受注の「帳票」では受注内容を反映した納品書などをPDFで作成する機能であり、(但しプログラム側で不具合がある為修正する必要がある。詳しくは後述する)通知は受発注に係わるメールを送付する機能である。(「基本情報管理」 「メール設定」で編集したメールを送信する事が出来る)

検索結果表示件数 10 件 >> この条件で検索する

受注日	受注番号	顧客名	支払方法	購入金額 (円)	全商品発送日	対応状況	帳票	編集	メール	削除
2009/02/11 12:42	3		郵便振替	1,378	未発送	新規受付	帳票	編集	通知	削除
2009/02/11 12:22	2		代金引換	2,859	未発送	新規受付	帳票	編集	通知	削除
2009/02/09 14:39	1		銀行振込	2,859	未発送	新規受付	帳票	編集	通知	削除

Copyright © 2000-2007 LOCKON CO.,LTD. All Rights Reserved.

第3章 ネットショップの構築スキル

「編集」をクリックすると、「受注履歴編集」画面が開き現在の対応状況を設定する「対応状況」や、送付先、商品の金額・個数・支払い方法や配送時間などが設定できる。

「対応状況」では「入金済み」や「発送済み」などを選択する事が出来、それらの設定が先の条件検索の一覧表示にも反映される為、対応状況が確認しやすくなる。

これら対応状況の管理は、荷物の未発送や振込先の連絡などの連絡忘れなどを防ぐ為にも必ず管理を行いたい。

The screenshot shows the '受注履歴編集' (Edit Order History) screen. The '対応状況' (Status) dropdown menu is highlighted with a red box and set to '新規受付' (New Reception). The '帳票' (Invoice) section has a '帳票の作成' (Create Invoice) button. Below are sections for customer information and shipping information.

▼お客様情報			
受注番号	1	顧客ID	(非会員)
受注日	2009/02/09 14:39		
顧客名	服部 憲一	顧客名(カナ)	ハットリケンイチ ケンイチ
メールアドレス	hattori@hi-kick.jp	TEL	090-3196-4698
住所	〒822-0031 福岡県直方市植木227-2ファンテージ21 A棟101号室直方市		
備考			

▼配送先情報			
お名前	服部 憲一	お名前(カナ)	ハットリケンイチ ケンイチ

また、ここでは「帳票の作成」を行う事が出来る。

これは PDF で印刷可能な納品書など帳票を作成する機能である。

各項目に必要な事項を記入し、最後に画面下部の「この内容で作成する」を選択すると PDF で帳票が作成される。

第3章 ネットショップの構築スキル



また受注管理に関しては CSV でデータをダウンロードする事が出来るため、チェック作業の際に役に立つ。



第3章 ネットショップの構築スキル

ステータス管理

この項目は特定の対応状況の受注をチェックボックスで任意選択し、一括して対応状況を変更するものである。

The screenshot displays the '受注管理' (Order Management) section, specifically the 'ステータス管理' (Status Management) sub-section. The main area shows a table with 2 items. A dropdown menu is open, listing various status options. A red box highlights the '選択' (Select) checkbox in the table's '対応状況' (Status) column for the first item.

受注番号	受注日	顧客名	購入金額(円)	発送日	対応状況	選択
2	2009/02/11	服部真里	2,689	未発送	新規受付	<input type="checkbox"/>
1	2009/02/09	服部憲一	2,689	未発送	新規受付	<input type="checkbox"/>

(「ステータス管理」メニューの下には各ステータスが表示され、クリックすると任意の中中を選択しステータスを変更できる)

実際に配送作業などはまとめて行うことが多い為、一括して配送済みなどに対応状況を変更できるのは便利な機能である。

第3章 ネットショップの構築スキル

顧客管理

この項目では会員登録した顧客データを検索し、編集する事が出来る。

種別	顧客コード	顧客名/(カナ)	性別	TEL	編集	削除
本	1				編集	削除

検索結果の一覧は CSV で保存する事が出来、編集できる内容は商品購入時に購入者が入力した情報とその際に付与されたポイントなどの情報である。

また、情報には今までの商品購入履歴なども表示されるので、顧客の好みなどを判断する事が出来る。

日付	受注番号	購入金額	発送日	支払方法
2009/02/11 12:42	3	1,378円	2009/02/12 06:21	郵便振替
2009/02/11 12:22	2	2,859円	未発送	代金引換

第3章 ネットショップの構築スキル

売り上げ集計

正常に受注管理が出来るようになれば、売り上げに関しても集計などの作業が必要になってくる。

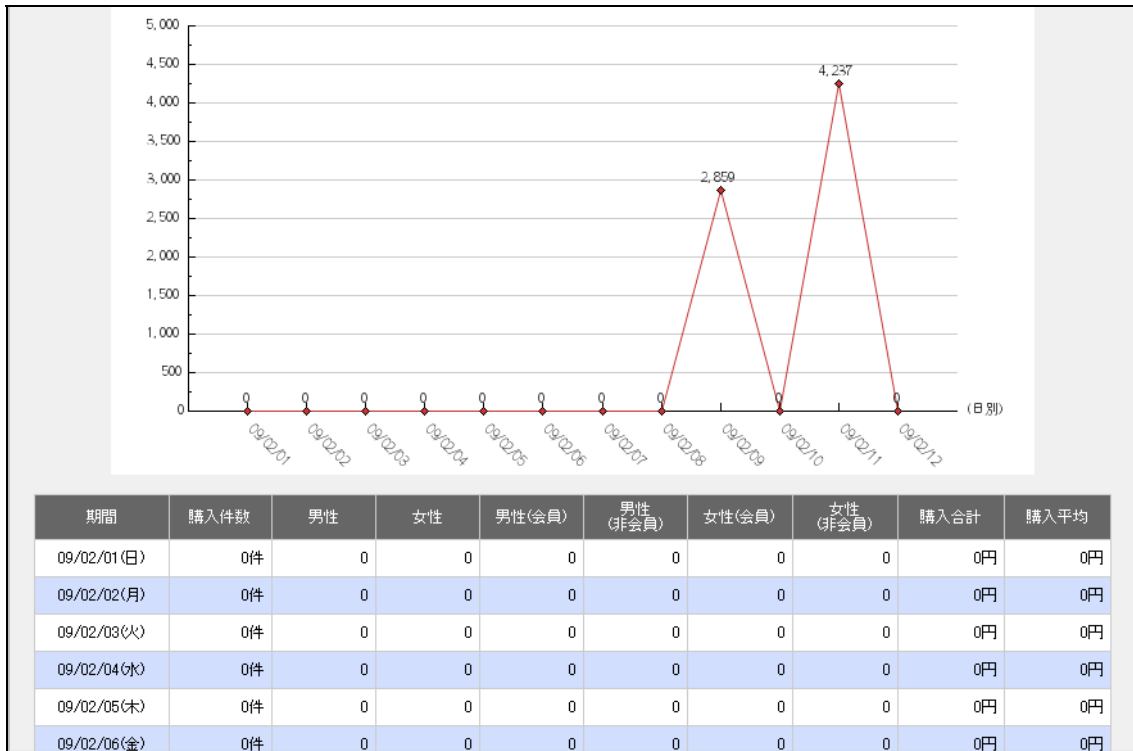
EC-CUBE では、売り上げ伝票などから手作業で集計を行わずとも、自動でそれらの集計を行い、グラフ化する機能を備えている。

「売り上げ集計」メニューから画面左のサブメニュー「期間別集計」「商品別集計」「年代別集計」「職業別集計」「会員別集計」など選択すると、期間を指定して集計を行う事が出来る。

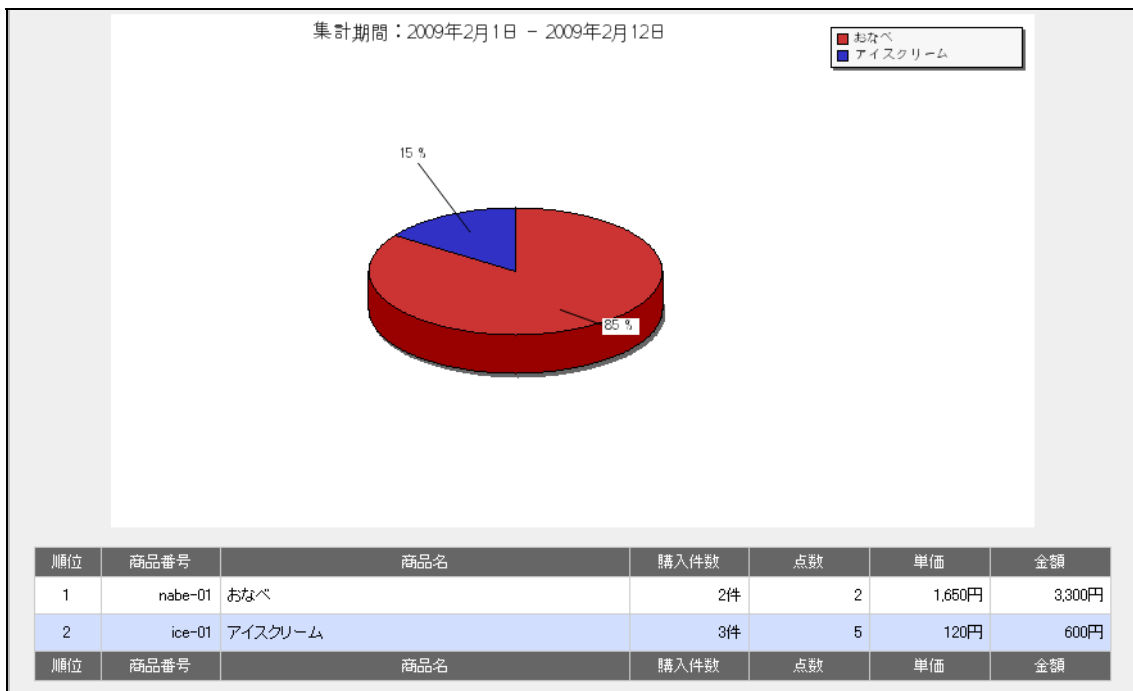


その際に集計結果を自動でグラフ化する事が出来る。

第3章 ネットショップの構築スキル



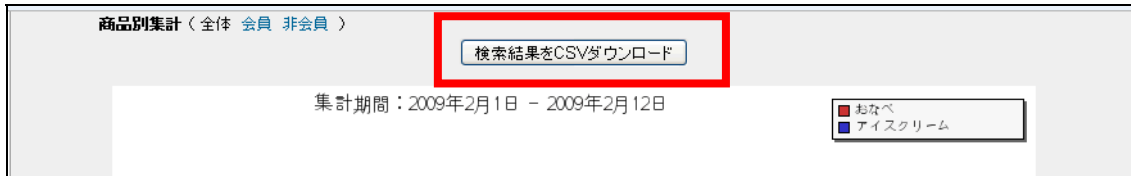
このグラフは各集計別に一番分かりやすいグラフ形式が表示されるようになっている。



(商品別集計のグラフ例)

第3章 ネットショップの構築スキル

これらの集計も CSV 形式でダウンロードが可能である。



ただ、このような集計作業に関しては負荷がかかる事が予想され、

```
Fatal error: Maximum execution time of 30 seconds exceeded in /home/* * *  
/eccube2_data/* * */class/batch/SC_Batch_Daily.php on line 331
```

(「* * *」はインストールに使用したフォルダ名。これも郵便番号 DB 登録時と同じく、カゴヤの 30 秒間同じスクリプトを実行し続けられないと言う制限の為。いまのところ上位プランに乗り換える以外、制限を解除できない)

のようなエラーが出る場合は、まず出来るだけ期間を短く設定して再度試みるか、それでも同じエラーが出る場合は画面が切り変わるまで、ブラウザの更新ボタンかキーボードの「F5」キーを押して集計作業を続ける。

(3) メルマガ管理

EC-CUBE では「メルマガ管理」「配信内容設定」で、ユーザに対してメールマガジン(通称「メルマガ」)を発行する事が出来る。

メールマガジンではメールで記事などを配信することであるが、ショップで会員登録したユーザに対して様々な条件で絞り込んでメールマガジンを配信する事が出来る。

第3章 ネットショップの構築スキル

基本情報管理 | 商品管理 | 顧客管理 | 受注管理 | 売上集計 | **メルマガ管理** | コンテンツ管理 | デザイン管理 | システム設定

メルマガ管理 | **配信内容設定** | テンプレート設定 | 配信履歴

配信先検索条件設定

顧客名	<input type="text"/>	顧客名(カナ)	<input type="text"/>
都道府県	都道府県を選択 <input type="button" value="v"/>	TEL	<input type="text"/>
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	誕生月	-- <input type="button" value="v"/> 月
配信形式	<input checked="" type="radio"/> 両方 <input type="radio"/> HTML <input type="radio"/> TEXT	購入回数	<input type="text"/> 回 ~ <input type="text"/> 回
購入商品コード	<input type="text"/>	購入金額	<input type="text"/> 円 ~ <input type="text"/> 円
メールアドレス	<input type="text"/>		
携帯メールアドレス	<input type="text"/>		
配信メールアドレス種別	<input checked="" type="radio"/> パソコン用アドレス <input type="radio"/> 携帯用アドレス		
職業	<input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> コンサルタント <input type="checkbox"/> コンピュータ関連技術職 <input type="checkbox"/> コンピュータ関連以外の技術職 <input type="checkbox"/> 金融関係 <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 弁護士 <input type="checkbox"/> 総務・人事・事務 <input type="checkbox"/> 営業・販売 <input type="checkbox"/> 研究・開発 <input type="checkbox"/> 広報・宣伝 <input type="checkbox"/> 企画・マーケティング <input type="checkbox"/> デザイン関係 <input type="checkbox"/> 会社経営・役員 <input type="checkbox"/> 出版・マスコミ関係 <input type="checkbox"/> 学生・フリーター <input type="checkbox"/> 主婦 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 不明		

(条件は多岐に渡り、かなり細かく絞り込む事が出来る)

検索の後、メルマガ送信の為「配信内容」を設定しなければならないが、その際に予めメルマガの記事(テンプレート)を作成しておかなければならない。

キャンペーン

検索結果一覧 1件 が該当しました。

#	会員番号	受注番号	名前	メールアドレス	希望配信	登録日	削除
---	------	------	----	---------	------	-----	----

テンプレートの設定については次の通りである。

第3章 ネットショップの構築スキル

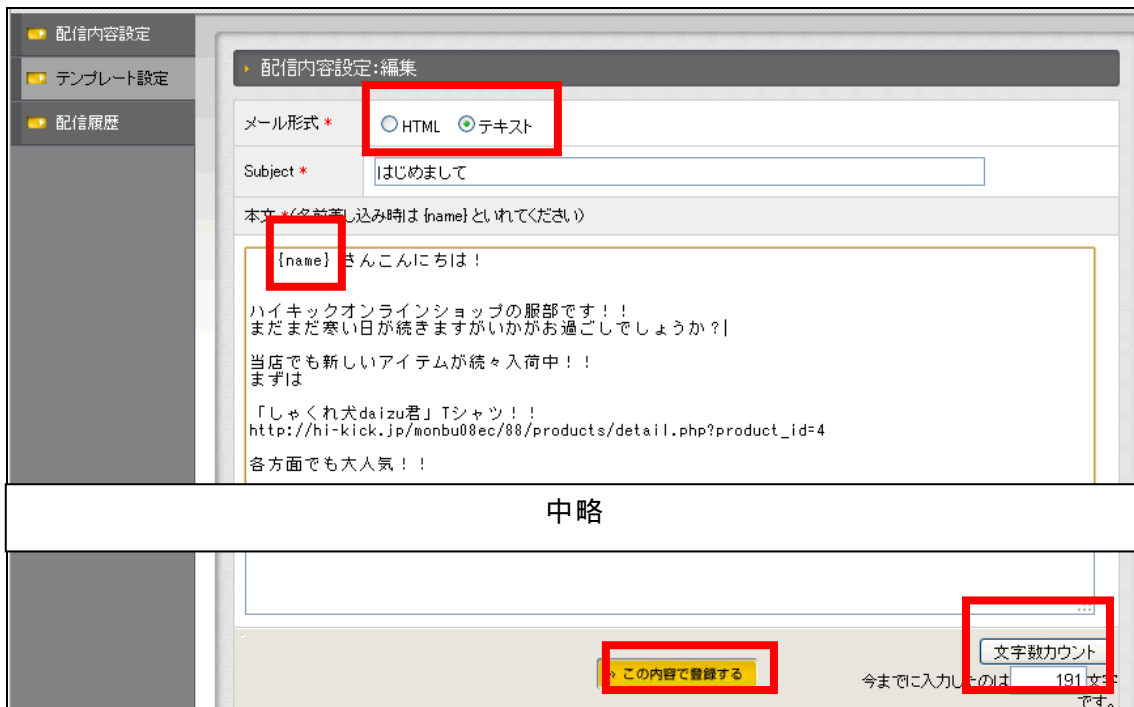
テンプレート設定

前述の通り、メルマガ配信の為にはまず先に記事(テンプレート)を設定しなければならない。テンプレートを設定する為には「メルマガ管理」「テンプレート管理」で設定を行う必要がある。

まず、初めてテンプレートを設定する場合は「新規作成」を選択し、既に作成したテンプレートを修正して配信する場合は各テンプレートの「編集」をクリックして編集を行う。



「新規作成」、または「編集」を選択するとテンプレートの「配信内容設定・編集」画面に移動する。



第3章 ネットショップの構築スキル

この画面では、まず「HTML」「テキスト」のどちらで配信するかということを選択できる。

「HTML」は、HTML タグが使用できるメール形式で表 (TABLE 要素) や画像の貼り付け (予め「コンテンツ管理」「ファイル管理」等で画像のアップロードと画像の URL の把握が必要) などが出来るので PR 度が高い。

但し EC-CUBE では会員登録時に前もって「HTML」形式か「テキスト」形式のどちらかで配信を希望するかというオプションがあるので問題ないかと思うが、携帯では HTML 形式のメールを受信できなかつたり、PC でもメーラー (メールを受信するソフト「OutLook」や「Becky!」など) の設定で HTML 形式で開かないように設定しているユーザもある為注意が必要である。

もし万全を期すなら、テキスト形式で文字数を少なめに設定すると良いだろう。

もし携帯のユーザに絞り込んだ際は、昔の機種では 1 通のメールあたり 250 文字や 500 文字までしか受信できないものもあるので、各携帯会社のサイトなどで確認をしてからテンプレートを作成すると良いだろう。

最新の携帯でも、パケット無制限の契約でないユーザに長文を送りつけるのは迷惑な部分もあるので、注意すること。

またメール中には

{name}

と言う記号が使える。これは各ユーザの登録時の名前を表示させるための記号で、

{name}さんこんにちは

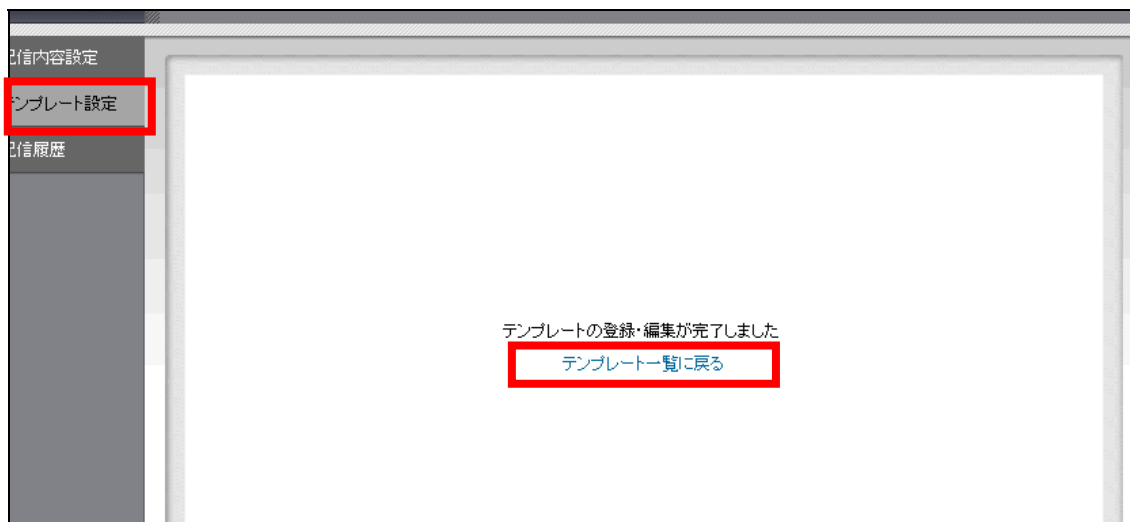
等とすれば各ユーザにメールが配信される際には

山田三郎さんこんにちは

などとする事が出来る。

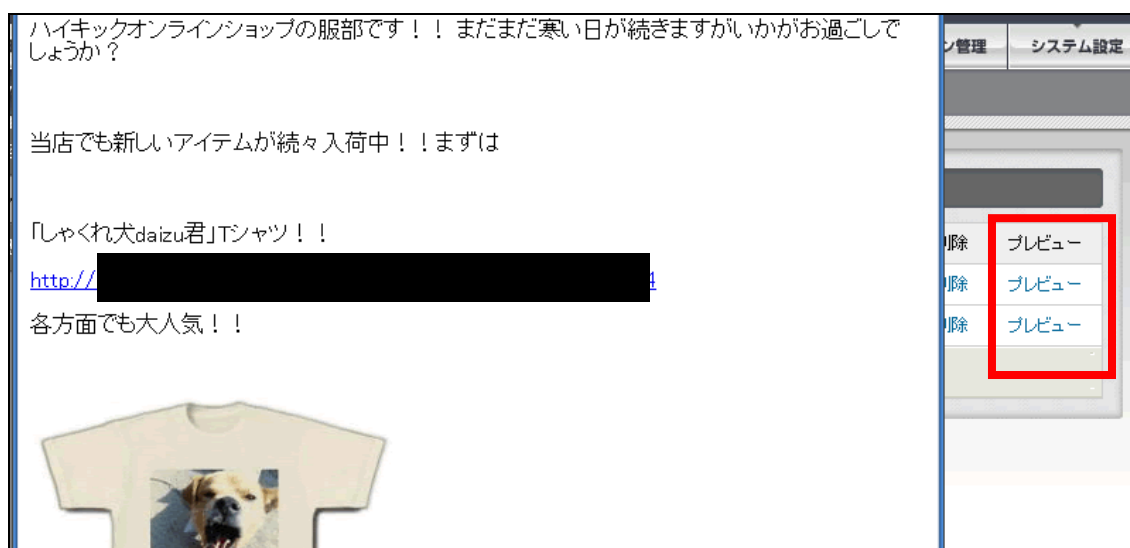
第3章 ネットショップの構築スキル

テンプレートが出来たら画面下部のテンプレート「この内容で登録する」をクリックし、「配信内容設定・編集」する。



テンプレートが出来上がったら送信前に一度内容を確認する。

「配信内容設定・編集」の完了画面の「テンプレート一覧に戻る」のリンクが、画面左のサブメニュー「テンプレート設定」メニューで再度「テンプレート設定」画面に戻り、テンプレートの「プレビュー」を選択する。



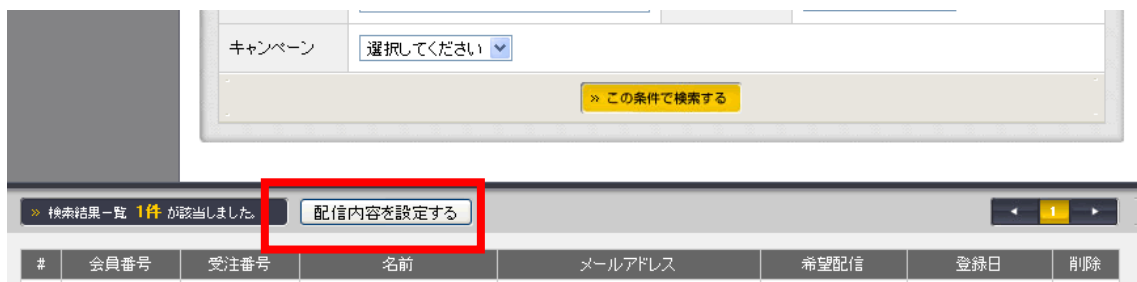
第3章 ネットショップの構築スキル

HTML形式のメールも、確認できる貼り付けた (HTML の要素で指定したと言う意味。出筆時点でのカゴヤでインストールできる EC-CUBE のバージョン 2.2.0-beta では GUI での画像挿入機能はない) 画像などがちゃんと表示されているか確認する。

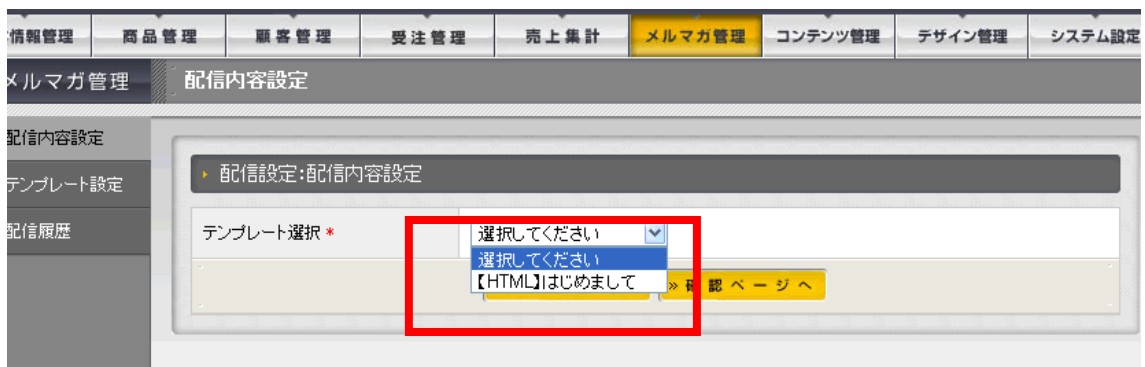
問題なければ冒頭の「配信内容設定」画面に移動してユーザを絞り込み、配信を行う。

配信内容設定

メルマガのテンプレートが出来上がったら「メルマガ管理」「配信内容設定」でユーザを条件指定して絞り込み配信内容を設定する。



画面が「配信設定: 配信内容設定」に変更されるので任意の作成済みテンプレートを
選択する。



テンプレートを選択したら内容の確認画面になるので内容を確認し「確認ページへ」ボタンをクリックする。

第3章 ネットショップの構築スキル

配信設定:配信内容設定

テンプレート選択 *

Subject *

本文 *(名前差し込み時は {name} と入れてください)

```
<p> {name} さんこんにちは！</p>
<p>ハイキックオンラインショップの服部です！！
まだまだ寒い日が続きますがいかがお過ごしでしょうか？ </p>
<p>当店でも新しいアイテムが続々入荷中！！まずは <p>
<p>「しゃくれ犬daizu君」Tシャツ！！ </p>
<a href="http://hi-kick.jp/monbu08ec/88/products/detail.php?product_id=4">http://hi-
kick.jp/monbu08ec/88/products/detail.php?product_id=4</a>
<p>各方面でも大人気！！</p>

```

その後再度確認ページが出てくるので問題なければ「配信する」ボタンを選択する。

配信設定:配信内容設定

Subject *

HTMLで確認

本文 *(名前差し込み時は {name} と入れてください)

```
<p> {name} さんこんにちは！</p>
<p>ハイキックオンラインショップの服部です！！
まだまだ寒い日が続きますがいかがお過ごしでしょうか？ </p>
<p>当店でも新しいアイテムが続々入荷中！！まずは <p>
<p>「しゃくれ犬daizu君」Tシャツ！！ </p>
<a href="http://hi-kick.jp/monbu08ec/88/products/detail.php?product_id=4">http://hi-
kick.jp/monbu08ec/88/products/detail.php?product_id=4</a>
<p>各方面でも大人気！！</p>

<table width="200" border="1" cellpadding="10" cellspacing="0">
<tr>
<td bgcolor="#009999">サイズ</td>
<td>S/M/LL/LLL</td>
</tr>
</table>
```

「配信する」ボタンをクリック後は別メニュー「配信履歴」の画面に自動的に移動する。

第3章 ネットショップの構築スキル

配信履歴					
▶ 配信履歴					
配信開始時刻	Subject	プレビュー	配信条件	配信予定件数	削除
配信終了時刻				配信件数	
2009/02/18 03:40	はじめまして	確認	確認	1	削除
2009/02/18 03:40				1	
2009/02/18 02:50	はじめまして	確認	確認	1	削除
2009/02/18 02:50				1	
2009/02/18 02:46	はじめまして	確認	確認	1	削除
2009/02/18 02:46				1	

この画面では配信条件の確認や配信件数、配信した日時などを確認する事が出来る。
この画面には「メルマガ管理」「配信履歴」でもアクセスが可能である。

(4) コンテンツ管理

画面上部「コンテンツ管理」メニューでは各種告知関係のページなどを作成できる。
ここでは先に説明した

「新着管理」(3.1 EC-CUBE の開店方法と初期設定(レンタルサーバー編)の
(3.1.18)新着情報の編集項)を参照のこと

「ファイル管理」(3.1 EC-CUBE の開店方法と初期設定(レンタルサーバー編)の
(3.1.17)看板・ロゴの編集の項)等を参照のこと

「CSV出力設定」(3.2 EC-CUBE の運営方法の(1)商品管理の項)を参照のこと

は割愛し、その他のメニューについて学んでいく。

第3章 ネットショップの構築スキル

オススメ管理

このメニューではフロント側に表示される、「オススメ商品」ブロックの内容を設定できる。

The screenshot displays a web shop's management interface. On the left, there is a sidebar menu with items like '食品(1)', '当サイトについて', 'お問い合わせ', and '特定高取引に関する法律'. The main content area is divided into sections: '新着情報' (New Arrivals) with two news items dated 2009, and 'おすすめ商品' (Recommended Products). The 'おすすめ商品' section is highlighted with a red border and shows a product named 'ダニエル君Tシャツ' (Daniel-kun T-shirt) with a price of 2,310 yen. On the right, there is a search box with a dropdown menu for '商品カテゴリから選ぶ' (Select by product category) and a '検索' (Search) button.

(「オススメ商品」ブロックは「デザイン管理」「レイアウト設定」で表示位置を変更可能)

「オススメ商品」ブロックには「商品管理」「商品登録」で商品を登録時に「関連商品情報表示/非表示」の項で設定したものが表示されるが、もし何も追加していない場合、ショップとして全般的にオススメ商品として表示したい場合は新たに登録する。

「コンテンツ管理」「オススメ管理」より画面中の「商品選択」リンクをクリックする。

第3章 ネットショップの構築スキル



「商品管理」「商品登録」で商品を登録時に「関連商品情報表示/非表示」の項で設定したように別画面ウィンドウが開き「カテゴリ」や「商品名」で任意の商品を「決定」ボタンで選択する。



第3章 ネットショップの構築スキル

オススメ商品が追加できたら、「オススメコメント」を入力。



全ての作業が終わったら「登録する」をクリックするとフロント側に反映される。



第3章 ネットショップの構築スキル

アンケート管理

このメニューではユーザに店舗に関するアンケートを取ったりする為のアンケートフォームを作成する事が出来る。

アンケートは複数の設問からなり、各設問は一行分の文字入力を行う「テキストエリア」、複数行の文字入力を行う「テキストボックス」、任意の項目を複数チェックできる「チェックボックス」、任意の一意(一つしか選べない)の項目「ラジオボタン」などの回答形式を選択できる。

新規登録	
稼働・非稼働*	<input checked="" type="radio"/> 稼働 <input type="radio"/> 非稼働
アンケートタイトル*	<input type="text" value="当店をどこでお知りになりましたか？"/>
アンケート内容*	<input type="text" value="当店をどこでお知りになりましたか？
また実際来店されてどのような印象をもたれましたか？"/>
質問1*	<input type="text" value="どの媒体でお知りになりましたか？(複数回答可)"/>
<input type="radio"/> 使用しない <input type="radio"/> テキストエリア <input type="radio"/> テキストボックス <input checked="" type="radio"/> チェックボックス <input type="radio"/> ラジオボタン	
1	<input type="text" value="テレビ"/>
2	<input type="text" value="ラジオ"/>
3	<input type="text" value="雑誌"/>
4	<input type="text" value="Web"/>
5	<input type="text"/>
6	<input type="text"/>
7	<input type="text"/>
8	<input type="text"/>
質問2	<input type="text" value="実際お店のイメージは？(択一式)"/>
<input type="radio"/> 使用しない <input type="radio"/> テキストエリア <input type="radio"/> テキストボックス <input type="radio"/> チェックボックス <input checked="" type="radio"/> ラジオボタン	

第3章 ネットショップの構築スキル

全ての設問を設定できたら画面下部の「アンケート作成」ボタンをクリックする。

編集	登録日	アンケートタイトル	ページ参照	結果取得	削除
編集	2009-02-18	当店をどこでお知りになりましたか？	参照	download	削除

「アンケート作成」ボタンをクリックすると画面下部に「登録済みアンケート」としてアンケート情報が表示される。

「参照」のリンクではアンケートページを確認する事が出来るので、確認画面の URL を控えておき、メールマガジンや新着情報、又は後述する「キャンペーン」等の項目に貼り付けユーザにアンケートの回答をせよ。

http://hi-kick.kir.jp/monbu08ec/88/inquiry/index.php?question_id=1

Free Hotmail MSN.co.jp Microsoft Products Microsoft RealPlayer のホームペ... Windows Update Windows メディア インターネットの開始

当店をどこでお知りになりましたか？

当店をどこでお知りになりましたか？
また実際来店されてどのような印象をもたれましたか？

質問1: どの媒体でお知りになりましたか？

テレビ
 ラジオ
 雑誌
 Web

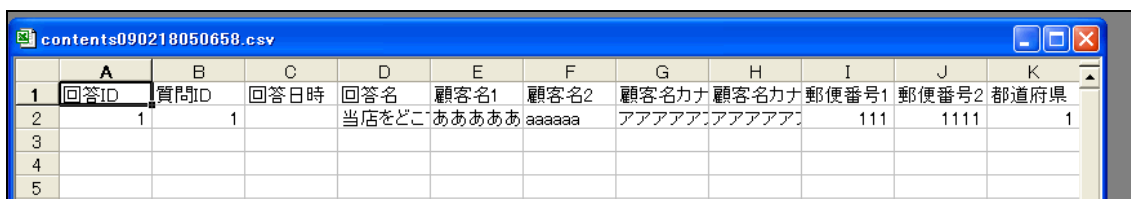
質問2: 実際お店のイメージは？ (択一式)

悪い 普通

(「参照」のリンクをクリックすると作成されたアンケートが表示される。ブラウザに表示された URL を控えておき告知を行う。)

第3章 ネットショップの構築スキル

告知したアンケートにユーザが回答を行うとデータが蓄積され、先の「登録済みアンケート」の「download」項目をクリックするとCSV形式で保存できる。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	回答ID	質問ID	回答日時	回答名	顧客名1	顧客名2	顧客名カナ	顧客名カナ	郵便番号1	郵便番号2	都道府県
2	1	1		当店をどこ	ああああ	aaaaaa	アアアアアア	アアアアアア	111	1111	1
3											
4											
5											

キャンペーン管理

この項目では、期間を設定して告知ページや任意の商品を集めたキャンペーンページを作成する事が出来る。

この項目では、キャンペーンページに使用するファイル類が格納されるディレクトリ名(半角英数)や申し込み数、カート機能の有無などを設定でき、各設定終了後に「この内容で登録する」ボタンを押せば画面下部の「キャンペーン一覧」に登録される。



キャンペーンページ登録

キャンペーン名 *	<input type="text" value="春のキャンペーン！"/>
キャンペーン期間 *	開始日時: 2009年 2月 16日 0時 0分
	停止日時: 2009年 5月 5日 0時 0分
ディレクトリ名 *	<input type="text" value="spring"/> <small>※http://hi-kick.kir.jp/monbu08ec/88/monbu08ec/88/monbu08ec/88/cp/入力したディレクトリ名/ でアクセス出来るようになります。</small>
申込数制御	<input type="text" value="100"/> 件で終了ページに切り替え
重複申込制御	<input checked="" type="checkbox"/> 重複申込を制御する
カートに商品を入れる	<input checked="" type="checkbox"/> カートに商品を入れるようにする
送料無料設定	<input type="checkbox"/> 送料無料

» この内容で登録する

(期間や申し込み制御が設定でき、ページから商品を購入するように設定も出来る)

第3章 ネットショップの構築スキル

その際「ディレクトリ名」の項目で

「 [http://ドメイン/\(中略\)/設定したディレクトリ名](http://ドメイン/(中略)/設定したディレクトリ名)」でアクセスできるようになります。との表示があるが、インストール環境によっては間違ったパスが表示されるので注意が必要である。

正式には <http://ドメイン/インストールディレクトリ/cp/設定したディレクトリ名> となっている。

この内容で登録する

キャンペーン一覧

キャンペーン名	申込人数	ページ設定		編集	削除	CSV
		キャンペーン中	キャンペーン終了			
春のキャンペーン!	0	設定	設定	編集	削除	CSV

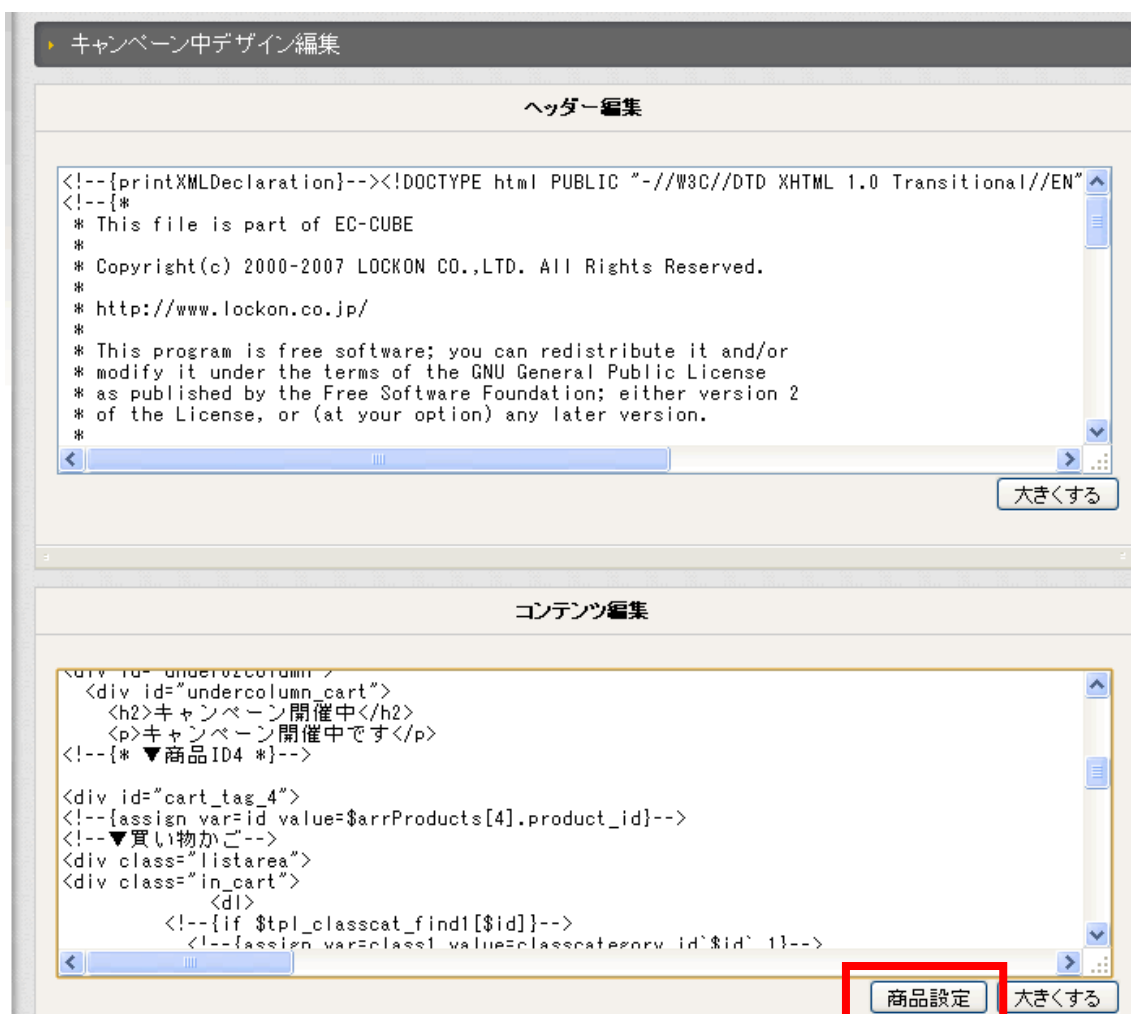
GO TO PAGE TOP

キャンペーン一覧に表示されるようになれば、「キャンペーン中」「キャンペーン終了」のページを設定する事が出来る。

これらはそれぞれキャンペーン期間内・期間後にページを切り替える為でそれぞれの設定ボタンをクリックすると各ページの編集画面に移動する事が出来る。

「キャンペーン中」「キャンペーン終了」の編集ページは「ヘッダー編集」「コンテンツ編集」「フッター編集」と編集箇所が3箇所あり、特に「カートに商品を入れるようにする」を選択していた場合はここで「コンテンツ編集」項目で「商品設定」ボタンをクリックし、キャンペーン用の商品を追加することが出来る。

第3章 ネットショップの構築スキル



「商品設定」ボタンをクリックすると「オススメ商品管理」等と同様、別窓で商品を検索し、決定ボタンを押すことで「生成タグ」画面が表示される。

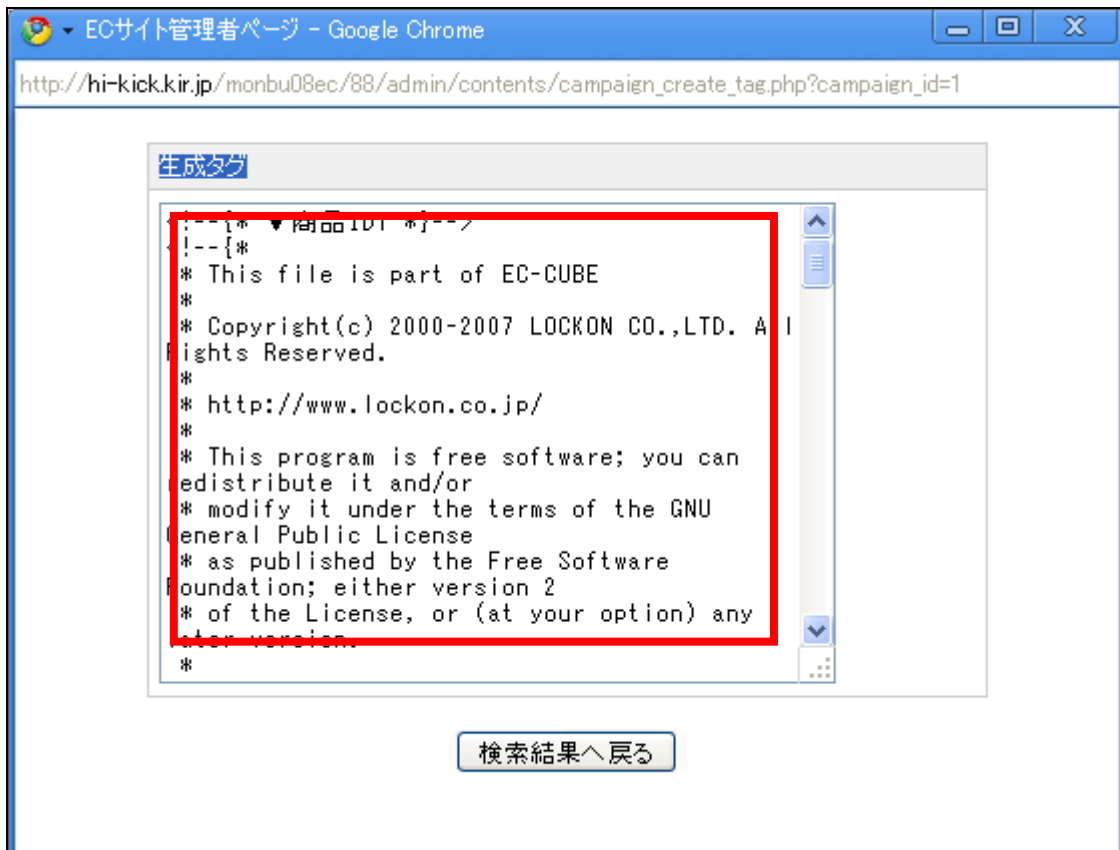
これはカート用の HTML タグを生成しているもので、これらをコピーして「コンテンツ編集」部分の任意の箇所に貼り付けると商品追加用のカートが表示される。

第3章 ネットショップの構築スキル



(商品の検索画面。決定を押すとカート用のタグを生成してくれる)

第3章 ネットショップの構築スキル



(生成されたカート用のタグ。これらをコピーしておく)

その際下記のようなコメントも含まれている場合があるが、不要なので削除する。(特に無駄なソースが挿入される事が気にならなければ必ず削除が必要と言うわけではない。)

```
<!--{*
* This file is part of EC-CUBE
*
* Copyright(c) 2000-2007 LOCKON CO.,LTD. All Rights Reserved.
*
* http://www.lockon.co.jp/
*
* (中略)
*
* You should have received a copy of the GNU General Public License
* along with this program; if not, write to the Free Software
* Foundation, Inc., 59 Temple Place - Suite 330, Boston, MA 02111-1307,
* USA.
* }-->
```

第3章 ネットショップの構築スキル

カートやキャンペーン用のページ編集が終わったら画面下部の「保存」を選択し、確認の為「プレビュー」を行う。

但しプレビューの段階ではカートは機能しないので注意。

キャンペーン管理のディレクトリ登録で登録したディレクトリにアクセスして初めてカートが有効になる。

お電話でのご注文は **0120-000-000** FAXでのご注文は **0120-00-0000**

受付時間：朝9:00～夜7:00
土曜日午後6時迄

キャンペーン開催中
キャンペーン開催中です

大きさ：

カラー：

個数：



[△このページのTOPへ](#)

Copyright(C)2000-2007 EC-CUBE All rights reserved.

(追加したカート生成タグには商品画像などは含まれていない為、別途用意してHTMLの属性で指定する必要があるので注意。)

これらのページは設定された期間が来れば自動的に「キャンペーン終了」ページに切り替わる。

またこれらのデータも「キャンペーン一覧」ページでCSVとして保存できる。

第3章 ネットショップの構築スキル

キャンペーン名	申込人数	デザイン設定		編集	削除	CSV
		キャンペーン中	キャンペーン終了			
春のキャンペーン!	0	設定	設定	編集	削除	CSV

(5) デザイン管理

この項目では EC-CUBE のデザインに関する項目を設定できる。

この項目でも「ヘッダー/フッター設定」「CSS 編集」に関してはそれぞれ先に説明している部分があるので割愛する。

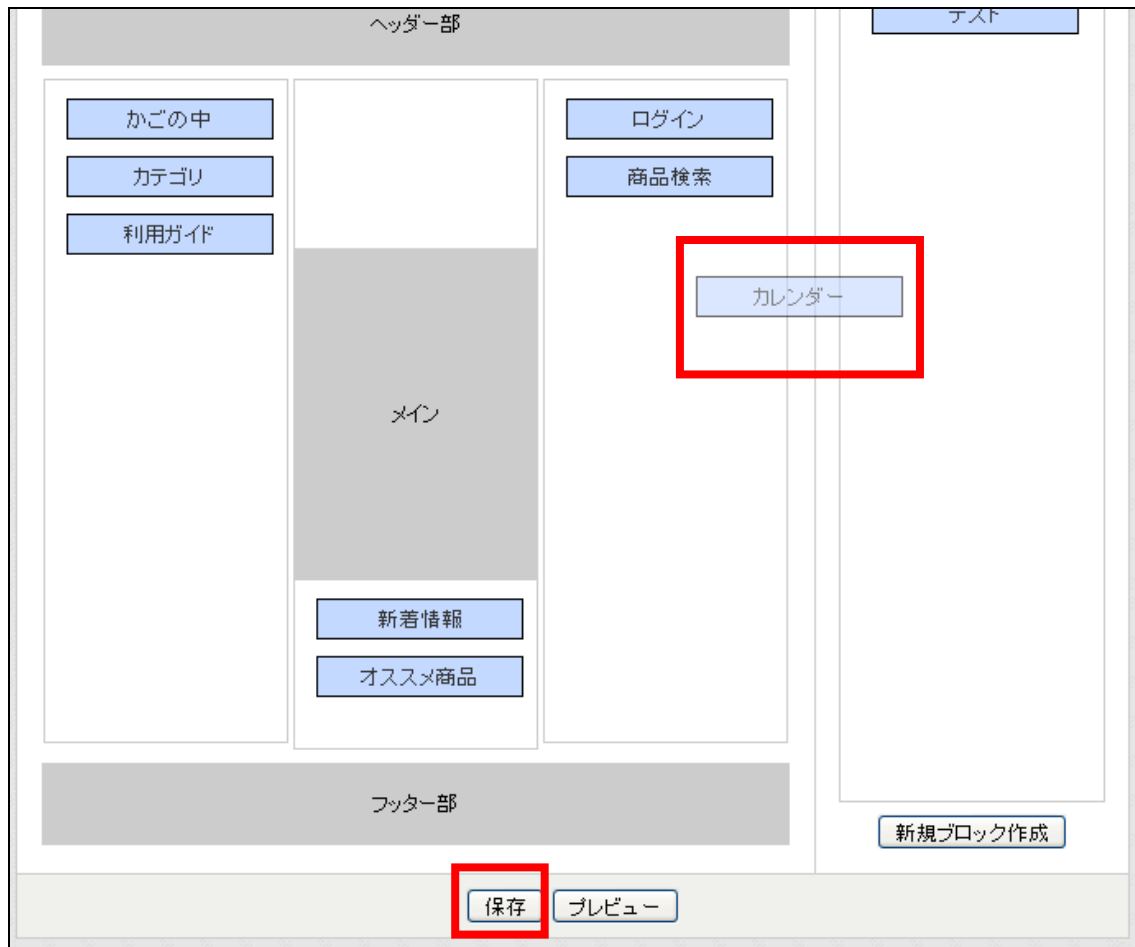
「ヘッダー/フッター設定」(3.1 EC-CUBE の開店方法と初期設定(レンタルサーバ編)の(19)ヘッダー/フッター設定項)を

「CSS 編集」(3.1 EC-CUBE の開店方法と初期設定(レンタルサーバ編)の(20)CSS の編集項)をそれぞれ参照のこと。

レイアウト編集

EC-CUBE では「新着情報」や「カレンダー」ブロックと呼ばれるパーツ群を管理画面からドラッグ操作で移動し、簡単にフロント側に反映することが出来る。

第3章 ネットショップの構築スキル



(操作はいたって簡単。各水色のブロックをドラッグし「保存」ボタンを押すだけ。
「未使用ブロック」部から「レイアウト編集」部にドラッグすれば控えのブロックを新たに
表示することも出来る。

無論、既に「レイアウト編集」部にあるブロックの位置も変更可能)

第3章 ネットショップの構築スキル

2009年02月09日
サイトオープンいたしました!
まだまだ商品数は少ないですが、続々新品をアップする予定です!!お見逃しなく!!

おすすめ商品

daizu君Tシャツ
価格(税込): **2,835 円**
-押し!daizu君Tシャツ!!

ダニエル君Tシャツ
価格(税込): **2,310 円**
daizu君にライバル登場!ダニエル君Tシャツ!!

おなべ
価格(税込): **1,733 円**
おなべもどうぞ

2009年2月の定休日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2009年3月の定休日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

(フロント側に新しく「カレンダー」ブロックが追加された)

また、「新規ブロック作成」ボタンをクリックすることでオリジナルのブロックを自作する事が出来る。

新着情報
オススメ商品

フッター部

新規ブロック作成

保存 プレビュー

「新規ブロック作成」をクリックすると自動的に「ブロック編集」メニューへ移動する。

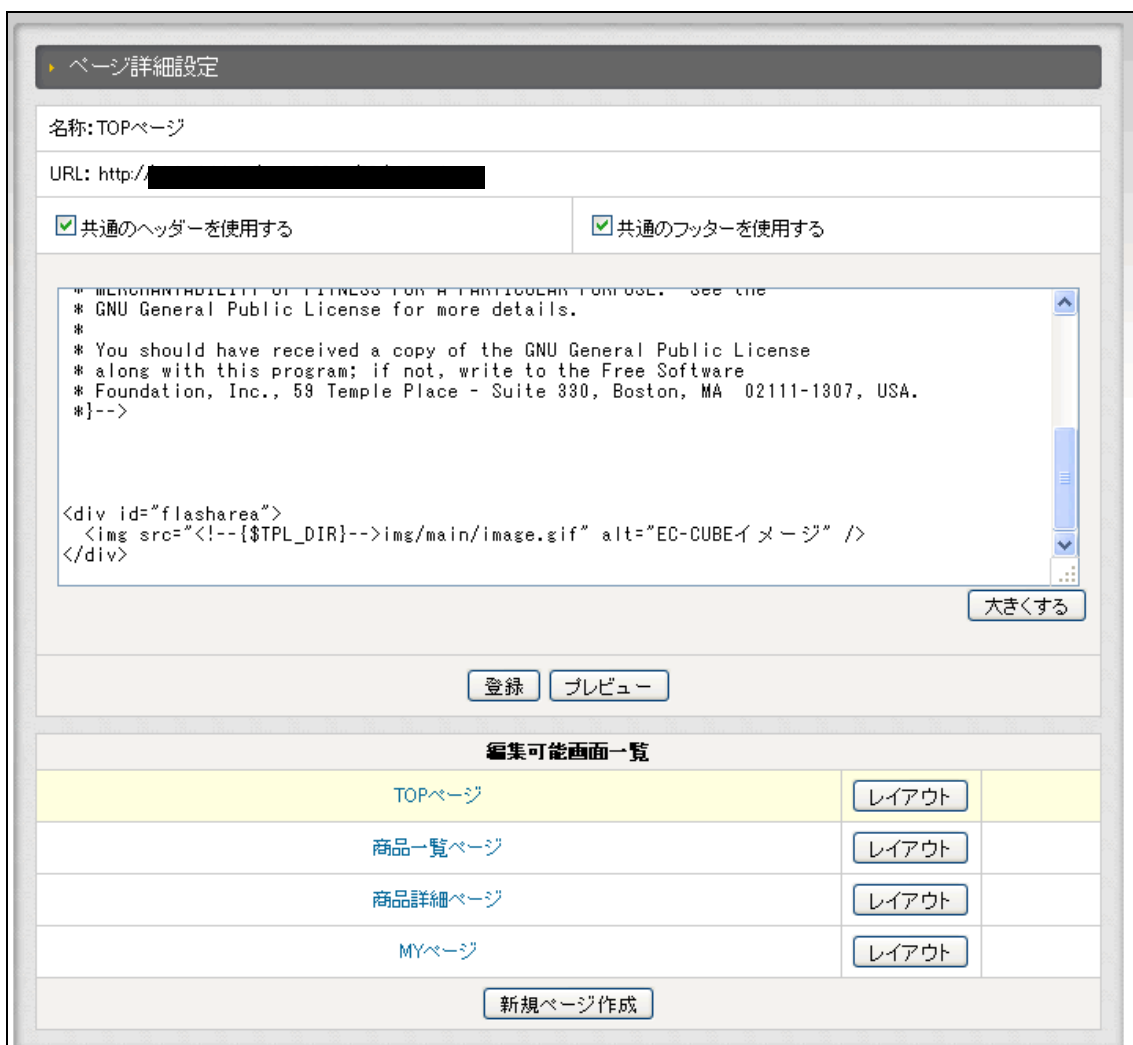
また画面下部の、「編集可能ページ」エリアにはそれぞれ「メイン編集」ボタンが表示されており、これらをクリックすることにより、後述する「ページ詳細設定」に移行する事が出来、各ページのソース(HTMLなどのデータ)を編集できる。

第3章 ネットショップの構築スキル



ページ詳細設定画面では、共通のフッター/ヘッダーを使用するか、等の設定を変更できるほか、「新規作成」で新しいページを作成する事が出来る。

また「レイアウト」画面下部に表示される「レイアウト」ボタンをクリックすると、またレイアウト編集画面に移動する事が出来る。



第3章 ネットショップの構築スキル

(レイアウト編集画面からは、必要に応じてブロック編集やページ詳細設定などの別メニューに移動する事が出来る。)

ブロック編集

「ブロック編集」画面は前述の「レイアウト設定」で「新規ブロック作成」ボタンをクリックするか、「デザイン管理」「ブロック編集」で開く事が出来る。

このメニューでは、新規にブロックを作成したり編集・削除する事が出来る。

ブロック編集

ブロック名: テスト (上限50文字)

ファイル名: test .tpl (上限50文字)

```

```

大きくする

登録 プレビュー

編集可能ブロック

カテゴリ	
利用ガイド	

ブロックを新規作成するには、画面中央の「ブロック名」「ファイル名」とブロックの内容を入力する。

「ブロック名」は「レイアウト設定」で表示されるブロック名であり「ファイル名」は保存される際のファイル名となる為半角英数で命名する。

第3章 ネットショップの構築スキル

ブロックの内容では HTML など記述する事が出来る為、商品バナーやアクセス解析のタグ、ブログパーツなどもソースを貼り付ければ活用できる。

編集後は「登録」ボタンを押して登録し、「レイアウト設定」の「未使用ブロック」に登録できる。

また画面下部の「編集可能ブロック」の項では各ブロック名をクリックすれば再度そのブロック編集画面を開き編集する事が出来る。

例として、ブログパーツを配布しているサイトなどから訪問者を表示するブログパーツのカウンターをブロックに挿入した例。

The screenshot shows a website layout with several components:

- Left Sidebar:** Three menu items: "当サイトについて", "お問い合わせ", and "特定商取引に関する法律".
- Main Content Area:** Two blog posts. The first is dated 2009年02月11日 and titled "Newアイテム登場!!「タジン鍋」". The second is dated 2009年02月09日 and titled "サイトオープンいたしました!".
- Recommended Products Section:** A yellow banner titled "おすすめ商品" featuring two items: "daizu君Tシャツ" and "ダニエル君Tシャツ" priced at 2,310 円.
- Bottom Left:** A visitor counter block highlighted with a red border, showing: TOTAL: 3, TODAY: 3, YESTERDAY: 0.
- Right Sidebar:** A vertical navigation menu with a search icon and a list of page numbers (1, 8, 15, 22).

このようなブログパーツは <http://www.blog-parts.com/> のようなブログパーツの配布サイトで無料配布されているので活用すると良い。

第3章 ネットショップの構築スキル

ページ詳細設定

「コンテンツ管理」「キャンペーン管理」では期限付きで HTML などを記述できるキャンペーンページを作成できたが、この「ページ詳細設定」でも HTML などを記述できる新規のページを作成することもできる。

ページ詳細設定

名称: (上限50文字)

URL: http://hi-kick.kir.jp/monbu08ec/88/user_data/.php (上限50文字)

共通のヘッダーを使用する 共通のフッターを使用する

大きくする

登録 プレビュー

画面上部では「名称」でページのタイトルを定義し、URL でページのファイル名を設定 (このファイル名は半角英数で命名する) する。

その他にも、共通のヘッダーやフッターを使用するかなどを定義し、中央のテキストエリアに HTML タグなどを入力してページを作成する事が出来る。

画面下部では「レイアウト」ボタンが配置され、クリックすることで各ページの「レイアウト設定」画面に移動する事が出来る。

また、画面最下部の「新規作成ボタン」をクリックすると、続けて新規ページを作成する事が出来る。

第3章 ネットショップの構築スキル

編集可能画面一覧	
TOPページ	レイアウト
商品一覧ページ	レイアウト
商品詳細ページ	レイアウト
MYページ	レイアウト
新規ページ作成	

テンプレート追加

EC-CUBEでは市販・無料のテンプレートが配布されている。
このメニューではそれらのテンプレートを簡単に登録する事が出来る。

EC-CUBEのテンプレートファイルは画像やテンプレートファイルからなるファイルの塊であり、「.tar.gz」形式の圧縮ファイルで提供されており、EC-CUBE公式の「オーナーズサイト」などでも購入する事が出来る。

欲しい機能を、手軽に導入！ EC-CUBE オーナーズストア。

EC-CUBE™
OWNERS STORE

ご利用について

51件の商品がございます。1 | 2 | 3 | 4 次へ>>

決済サービス >	サンプルです	新商品感々大賞	新商品感々大賞
販売促進ツール >	> テンプレートNO: sample	> テンプレートNO: P0033	> テンプレートNO: P0032
デザインテンプレート >	> デザイナー:	> デザイナー:ハングリード	> デザイナー:ハングリード
モジュール設定マニュアルダウンロード ~管理画面での設定方法です~	> 価格: ダウンロード無料	株式会社 > 価格: 9,450円(税込)	株式会社 > 価格: 9,450円(税込)

(無料のサンプルテンプレートなども用意されている)

第3章 ネットショップの構築スキル

テンプレートを変更する場合は、まずこれらテンプレートをダウンロードし各自のパソコンに保存しておく。

テンプレートファイルが用意できたら、「デザイン管理」 「テンプレート追加」でメニューを開くと「テンプレートコード」「テンプレート名」「テンプレートファイル」等のメニューが選択できる。

「テンプレートコード」はアップロードしたテンプレートを格納する為のディレクトリ名となり、半角英数で命名する。

「テンプレート名」は「テンプレート設定」画面などで確認する事が出来るテンプレート名であり全角文字(ひらがなや漢字などの日本語)でも問題ない。

この二つの設定が終われば「ファイルを選択」ボタンをクリックし、任意のテンプレートファイルを選択後、画面下部の「アップロード」ボタンをクリックする。

アップロード	
テンプレートパッケージのアップロードを行います。 アップロードしたパッケージは、「テンプレート設定」で選択できるようになります。	
テンプレートコード	<input type="text"/>
テンプレート名	<input type="text"/>
テンプレートファイル ※ファイル形式は.tar/.tar.gzのみ	<input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません
<input type="button" value="アップロード"/>	

テンプレートファイルが正しくアップロードできれば、次の「テンプレート設定」で天応レートを切り替える事が出来る。

第3章 ネットショップの構築スキル

テンプレート設定

前述の「テンプレート追加」メニューでテンプレートを追加できたらこの「テンプレート設定」でテンプレートを切り替える事が出来る。



このメニューでは基本的に「選択」のラジオボタンで任意のテンプレートを選択し「この内容で登録する」を選択するとテンプレートを切り替える事が出来る。

その他にも「ダウンロード」で既存のテンプレートを「tar.gz」形式のテンプレートファイルとしてダウンロードできるため、EC-CUBE にそれらのテンプレートを適用することも出来る。

(6) システム管理

画面上部のメインメニューでは最後に紹介するメニュー。
主に EC-CUBE のシステムに関する機能を管理している。

メンバー管理

管理者の設定する画面。

EC-CUBE では複数の管理者を設定できる為、それらの管理者を管理する為のメニューが設定されている。

第3章 ネットショップの構築スキル



インストール直後では、インストール時に設定した管理者しか登録されていないが、「メンバー新規登録」で新たに登録する事が出来る。

また、各メンバーの「編集」リンクをクリックすると、各メンバーの情報を編集することができる。

設定できる項目は「名前」「所属」「ログイン ID」「パスワード」「管理者権限」で「名前」「ログイン ID」「パスワード」は必須項目である。

名前	<input type="text" value="管理者"/>	※必須入力
所属	<input type="text"/>	
ログインID	<input type="text" value="■■■■■■■■■■"/>	※必須入力 ※半角英数字・15文字以内
パスワード	<input type="password" value="*****"/>	※必須入力 ※半角英数字・15文字以内
管理権限	<input type="text" value="管理者"/>	※必須入力

※ この内容で登録する

第3章 ネットショップの構築スキル

「所属」は社内の部署など必要に応じて記入すればよい。

「管理者権限」は現在機能緒が未実装(機能がまだ作成・適用されていない)だが、将来的にはデザインだけ・経理だけなど、作業に応じた権限を割り振る事が出来るようになる予定。

バックアップ管理

この項目では、EC-CUBE のデータをバックアップする事が出来る。

バックアップ名は 50 文字以内で、バックアップメモはどの状態でバックアップしたかなどの覚書を記述することも出来る。

また、バックアップしたファイルは、「download」のリンクをクリックすることでダウンロードする事が出来、またこの一覧で表示されるデータを元に復元(リストア)する事が出来る。

バックアップ作成

- データベースのバックアップを行います。
- テンプレートファイル等はバックアップされません。

バックアップ名 * (上限50文字)

バックアップメモ (上限200文字)

バックアップ完了しました

バックアップデータを作成する

バックアップ一覧

バックアップ名	バックアップメモ	作成日	リストア	ダウンロード	削除
test	バックアップのテストです	2009-02-20 04:39:26	restore	download	delete

第3章 ネットショップの構築スキル

バックアップ一覧					
バックアップ名	バックアップメモ	作成日	リストア	ダウンロード	削除
test	バックアップのテストです	2009-02-20 04:39:26	restore	download	delete

▼実行結果
リストア終了しました。

(リストアが成功すると「リストアが終了しました。」と表示される。)

パラメータ管理

このメニューでは EC-CUBE の中で使用されているシステム (PHP・Smarty) の定数 (設定値) を編集する事が出来る。

例えば商品画像の大きさを変更したり、もっと大きなファイルサイズの画像をアップロードしたい場合などパラメータの中の画像周りの数値を設定するとそれらの変更が出来る。

また便利な機能であるがうかつに変更してしまうと、各ファイルの関係が崩れたりしてシステムが動作しなくなる場合もあるので注意する事。

SMALL_IMAGE_HEIGHT	一覧画像 130
NORMAL_IMAGE_WIDTH	通常画像 260
NORMAL_IMAGE_HEIGHT	通常画像 260
NORMAL_SUBIMAGE_WIDTH	通常サブ画像 200
NORMAL_SUBIMAGE_HEIGHT	通常サブ画像 200
LARGE_SUBIMAGE_WIDTH	拡大サブ画像 500
LARGE_SUBIMAGE_HEIGHT	拡大サブ画像 500
DISP_IMAGE_WIDTH	一覧表示画像 65
DISP_IMAGE_HEIGHT	一覧表示画像 65
OTHER_IMAGE1_WIDTH	その他の画像1 500
OTHER_IMAGE1_HEIGHT	その他の画像1 500
	HTMLオールテンプレートオール担当画像

第3章 ネットショップの構築スキル

(一般的に便利だと思われる項目は画像周りの設定値。デフォルトでは縦・横同じサイズなので横長にしたい場合などはこれらの設定を変更すると良い)

- ・OPTION_PRODUCT_DELIV_FEE 商品ごとの送料設定(有効:1 無効:0)
- ・DELIV_FREE_AMOUNT 送料無料購入回数(0の場合は、何個買っても無料にならない)
- ・CUSTOMER_CONFIRM_MAIL 会員登録時に仮会員確認メールを送信するか
- ・PURCHASE_CUSTOMER_REGIST 購入時強制会員登録
- ・FORGOT_MAIL パスワード忘れの確認メールを送付するか
- ・NORMAL_PRICE_TITLE 価格名称"通常価格"など
- ・PRODUCTS_LIST_MAX 商品一覧表示数
- ・LEVEL_MAX カテゴリの最大階層
- ・POINT_VALUE 1ポイント当たりの値段(円)
- ・BIRTH_MONTH_POINT 誕生日月ポイント

等の設定が出来るが、パラメータの中には将来の拡張の為にとりあえず実装しているものもある為変更しても機能が反映されないものもあるので、注意が必要。

マスター管理

こちらもパラメータ管理と同じくシステムの様々な設定をカスタマイズする項目。

データベースに設定されている各数値を修正・追加することで細かなカスタマイズが出来る。

- ・mtb_job 項目を追加すると、アンケート時の職種が増やせる。
- ・mtb_delibery_date 配送期日を追加することができる。
- ・mtb_product_list_max 最大表示件数の項目を追加することができる。
- ・mtb_status 「残りわずか」などの項目を追加・修正できる。
- ・mtb_status_image 「残りわずか」などの画像を追加・修正できる。

等の項目が修正・追加可能

第3章 ネットショップの構築スキル

マスターデータ管理

mtb_job ▼ 選択

マスターデータ編集

- マスターデータの値を設定できます。
- 重複したIDを登録することはできません。
- 空のIDを登録すると、値は削除されます。
- 設定値によってはサイトが機能しなくなる場合もありますので、十分ご注意ください。

ID: 1	値: 公務員
ID: 2	値: コンサルタント
ID: 3	値: コンピュータ関連技術職
ID: 4	値: コンピュータ関連以外の技術職
ID: 5	値: 金融関係
ID: 6	値: 医師
ID: 7	値: 弁護士


(デフォルトの mtb_job は一般的な業種などが設定されているが、店舗のジャンルによればカスタマイズが必要な場合もあるだろう)

システム管理

この項目は EC-CUBE がインストールされているサーバ周辺の設定情報などが表示される。

第3章 ネットショップの構築スキル

システム情報	
EC-CUBE	2.2.0-beta
OS	Linux www66u.kagoya.net 2.6.16-76.39v14 #1 SMP Thu Aug 14 15:23:49 JST 2008 i686
DBサーバ	MySQL 5.0.33
WEBサーバ	Apache/1.3.41 (Unix) PHP/5.2.8 mod_ssl/2.8.31 OpenSSL/0.9.7i
PHP	5.2.8
GD	Loaded

PHP情報	
PHP Version 5.2.8 	
System	Linux www66u.kagoya.net 2.6.16-76.39v14 #1 SMP Thu Aug 14 15:23:49 JST 2008 i686
Build Date	Dec 24 2008 21:39:27
Configure Command	'./configure' '--with-apxs=/usr/local/apache/bin/apxs' '--prefix=/usr/local/php5' '--with-config-file-path=/usr/local/php5/etc' '--with-pear=/usr/local/php5/pear' '--

(画面上部にはサーバー周りの情報、画面下部にはPHPの詳細情報などが表示されPHPのライブラリ設定情報なども確認できる為便利。またエラーが頻発する場合はこれらの情報が重要な手がかりとなるのでEC-CUBEのユーザーコミュニティーなどで質問する際にこれらの情報を先に伝えると回答を得やすい場合も。)

管理画面ログイン直後・もしくは画面最上部のメニュー「MAINPAGE」で表示される、「システム設定 > システム情報」と同じものである。

システム情報	
EC-CUBEバージョン	2.2.0-beta
PHPバージョン	PHP 5.2.8
DBバージョン	MySQL 5.0.33
詳細	システム設定 システム情報

ショップの状況	
現在の会員数	1名
昨日の売上高	0円
昨日の売上件数	0件

2009/02/06
EC-CUBEプロジェクトへ
EC-CUBEでは、ご利用
集しております。皆様
す。ご協力頂いた方に
中です。

2009/02/05
写真撮影代行サービスを
EC-CUBEオーナーズ
サービスを行っており
お時間のない方、撮影
い方に朗報です！ 詳
まで、撮影代行サービ
負にEC-CUBE公式
中です。

第3章 ネットショップの構築スキル

(7) オーナーストア

EC-CUBEでは基本の機能のほかにネット上で配布・販売されている各種の機能を後から追加する事が出来る。

EC-CUBE オーナーストア (<http://store.ec-cube.net/>) ではそれらの機能を販売・簡単にインストールする機能を提供している。

新しい機能を、手軽に導入！ EC-CUBE オーナーストア。

EC-CUBE™ OWNERS STORE

ご利用について | Q&A | お問い合わせ

決済サービス

販売促進ツール

デザインテンプレート

ようこそ 服部 憲一様 ログアウト

MYページ

カゴの中を見る

新規会員登録はこちら

Google AdWords, overture 広告 キャンペーン実施中!!

Google overture

zaiko robot 在庫ロボット

面倒くさい在庫管理の悩みを解消。 EC-CUBE、楽天店、Yahoo!ショッピング店の在庫管理を自動化できます!

ただ今、お申込みいただくと、 EC-CUBE店の初期費用が無料 ¥31,500 → ¥0

詳細はこちら

EC-CUBE、楽天店、 Yahoo!ショッピング店の在庫連携!

zaiko robot

ただ今、EC-CUBE店の初期費用が無料!

決済サービス

カード決済、コンビニ決済、 各決済サービス会社連携モジュール、無料配付中!!

NEWS

2009-01-21 「写真撮影・ 画像加工」を専属カメラマンが行う「撮影代行サービス」を開始いたしました。なんと価格は1商品4カット1,200円、気軽に利用できます。

2009-01-16 GMO-PGの決済モジュール「PGマルチペイメントサービス」が

撮影代行サービス

合計1万円以上ご利用の方

サービス登場キャンペーン中! この機会にお試しください。

公式ガイドブックプレゼント!!

3月末日まで

ここではオーナーストアの登録から機能のインストールまでのステップについて学ぶ。

ログアウト

MYページ

カゴの中を見る

新規会員登録はこちら

Google AdWords, overture 広告 キャンペーン実施中!!

Google overture

オリジナルデザイン

EC-CUBE、楽天店、 Yahoo!ショッピング店の在庫連携!

zaiko robot

ただ今、EC-CUBE店の初期費用が無料!

決済サービス

カード決済、コンビニ決済、 各決済サービス会社連携モジュール

撮影代行サービス

合計1万円以上ご利用の方

サービス登場キャンペーン中! この機会にお試しください。

公式ガイドブックプレゼント!!

3月末日まで

広告の効果を最大化したいなら 30日間無料お試し実施中

第3章 ネットショップの構築スキル

まずオーナーズストアのトップ画面左側の「新規会員登録はこちら」のリンクをクリックする。

会員登録に関する確認画面の後、会員登録(入力)に移動するので必要項目を入力し情報を登録する。

このとき入力したメールアドレスに本人認証用のメールが届くので間違いのないものを入力すること。

The screenshot shows the '会員登録(入力)' (Member Registration) page of the EC-CUBE Owners Store. The page title is '会員登録(入力)' and the breadcrumb is 'ホーム > 会員登録(入力)'. The main heading is '会員登録(入力)'. Below the heading, there is a note: '下記項目にご入力ください。「※」印は入力必須項目です。入力後、一番下の「確認ページへ」ボタンをクリックしてください。' (Please enter the following items. Items with a '*' are required. After input, click the 'Confirm Page' button at the bottom.)

導入済みの EC-CUBEバージョン※	<input checked="" type="radio"/> 2.0系(2.0.1正式版以降) <input type="radio"/> 1.0系 <input type="radio"/> 未導入
EC-CUBEサイトURL※ (未導入の方は不要です。)	<input type="text"/>
会社名※	<input type="text"/>
会社名(フリガナ)※	<input type="text"/>

On the left side of the page, there is a sidebar with navigation links: 'サービス', '進ツール', and 'テンプレート'. Below these, there is a link to 'マニュアルダウンロード' (Manual Download) and a 'ログイン' (Login) button.

Web上で一通り登録作業が進むと本人認証のメールが届くのでメールに記述されている認証用のURLをクリックする。

第3章 ネットショップの構築スキル

※本メールは自動配信メールです。
等幅フォント(MSゴシック12ポイント、Osaka-等幅など)で
最適にご覧になれます。

※本メールは、
EC-CUBEオーナーズストア ~EC-CUBEショップオーナーのためのサイトより、会員登録を希望された方にお送りしています。
もしお心当たりが無い場合は、
その旨support@ec-cube.netまで
ご連絡いただければ幸いです。

様

EC-CUBEオーナーズストア ~EC-CUBEショップオーナーのためのサイトでございます。

この度は会員登録依頼をいただきまして、有り難うございます。

現在は仮登録の状態です。

本会員登録を完了するには下記URLにアクセスしてください。
※入力されたお客様の情報はSSL暗号化通信により保護されます。

<https://store.ec-cube.net/regist/index.php?mode=regist&id=>

上記URLにて本会員登録が完了いたしましたら改めてご登録内容ご確認メールをお送り致します。

(認証用の URL をクリックすると本登録できる)

本登録完了後は会員用の「認証キー」が発行されるの。

EC-CUBE にこの認証キーを登録すると購入した機能などを簡単にインストールできるようになる。

ショッピングをお楽しみくださいませ。

1 ■ はじめに行う設定

(1) 認証キーの設定

2.0系でご登録された方は、下記認証キーをお使いのEC-CUBE管理画面 > オーナーズストア管理 > 認証キー設定で登録してください。

1.0系 / 未導入でご登録された方も、オーナーズストアのマイページにて「導入済みのEC-CUBEバージョン」を変更された場合に必要になりますので、大切に保管いただくようお願い申し上げます。

(上記の挿絵では伏せてはいるが、「*」で囲まれた部分に「認証キー」が記述されている)

第3章 ネットショップの構築スキル

次に EC-CUBE の管理画面に移動し、「OWNERS STORE」「認証キー設定」を選択し、先ほど取得した「認証キー」を入力し「この内容で登録する」を選択、登録する。

(上記のテキストエリアにメールに記述されていた「認証キー」をコピーし、貼り付ける。)

登録できたら実際にオーナーズストアにログインして欲しい機能を購入する。

幾つか無料のものなどもあるので気に入ったものがあれば購入する。(無料のものに関してはいったん購入する形となるが料金は掛からない)

では、再度オーナーズストアにアクセスし、会員登録時に設定したユーザ名とパスワードを入力し、ログインする。

第3章 ネットショップの構築スキル

ログイン後は任意の機能毎の検索画面に進み、機能を購入する。

各機能のタイトルをクリックすると詳細画面が出るので「ダウンロード」のリンクをクリックし機能をダウンロードする。

(上記の機能は、ツール自体は無料だが別途データを解析してページに反映する為のサービス料金が掛かるので注意。その他、機能を選択する場合も注意書きなどを確認してダウンロードまたは購入すること。)

第3章 ネットショップの構築スキル

「ダウンロード」をクリックすると「カゴの中を見る」画面に移動するので、いらぬ商品などがあれば商品名左の「削除」を選択。問題なければ「購入手続きへ」を選択する。

お買い上げ商品の合計金額は「0円」です。

削除	商品写真	商品名	単価	個数	小計
削除		EC-CUBE Recommend Engine	0円	1	0円
小計					0円
合計					0円

上記内容でよろしければ、「購入手続きへ」ボタンをクリックしてください。

戻る**購入手続きへ**

次に規約画面に進むが、通常「同意する」にチェックを入れ「次へ」で移動

ホーム > 約款

約款

約款への同意

下記の約款を読んで同意いただける場合は「同意する」にチェックを入れ、「次へ」ボタンを押して下さい。

同意文(約款)

「EC-CUBE RECOMMEND ENGINE」利用規約

加入契約者（以下「乙」という）は、株式会社ロックオン（以下「甲」という）がWEBサーバを通じて乙に提供するアプリケーションサービス「EC-CUBE RECOMMEND ENGINE」（以下「本サービス」という）を利用するにあたり、本利用規約に定める内容を理解したうえで、申込書に署名捺印のうえ提出するものとします。

第1条 （総則）

同意する

戻る**次へ**

第3章 ネットショップの構築スキル

有料の機能を購入した際はその支払方法を、無料の場合は「無料」にチェックを入れ「次へ」に進む。

お支払い方法の選択

お支払方法をご選択ください。

無料

その他お問い合わせ

その他お問い合わせ事項がございましたら、こちらにご入力ください。

[戻る](#) [次へ](#)

「商品注文(ご注文確認)」で表示される項目に誤りがなければ、「ご注文完了ページへ」のリンクをクリックする。

商品注文(ご注文確認)

お支払い方法の指定 **ご注文確認** 決済情報のご入力 ご注文完了

下記の内容をご確認後、よろしければ一番下の「ご注文完了ページへ」ボタンをクリックしてください。

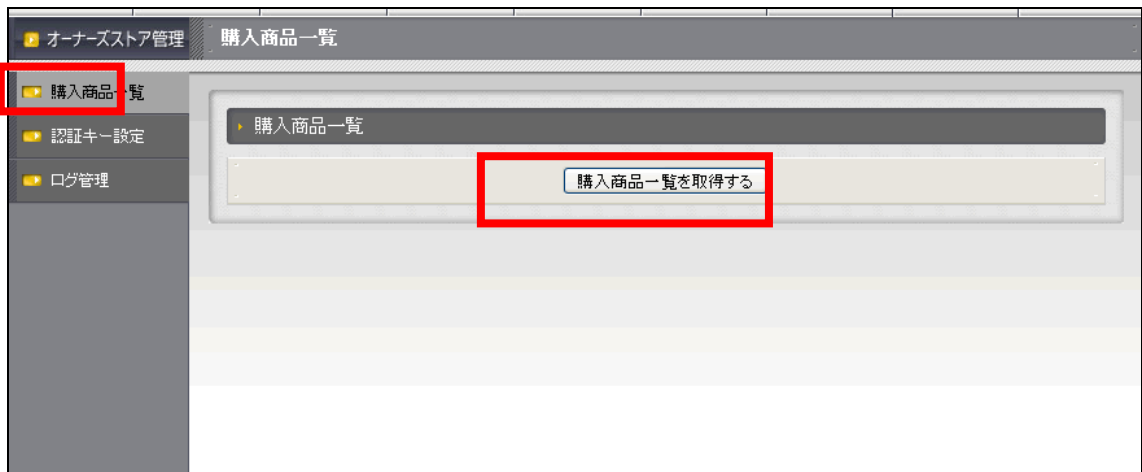
商品写真	商品名	単価	個数	小計
	EC-CUBE Recommend Engine	0円	1	0円

第3章 ネットショップの構築スキル



(「商品注文(ご注文確認)」画面最下部の「ご注文完了ページへ」をクリックする)

次に EC-CUBE の管理画面に移動し、「OWNERS STORE」「購入商品一覧」で購入商品を確認する。



第3章 ネットショップの構築スキル

「購入商品一覧」では今まで購入した機能などが一覧表示されている。

ロゴ	商品名	導入バージョン	インストール	設定	購入ステータス
	EC-CUBEサンプルテンプレート Version.1.1 2009/01/16	--	--	--	使用できます
	A8.netタグ埋めモジュール Version.1.0.0 2008/02/29	1.0.0	ダウンロード	設定	使用できます
	EC-CUBE Recommend Engine Version.1.0 2011/05/29	--	--	--	使用できます

購入商品一覧を取得する

但し、その場合はオーナーズストアのような管理画面からインストールを行うのではなく、FTPなどで機能追加様のファイルをアップしシステム側のソースを若干変更するなどの作業が伴う為少しハードルが高くなる。

第3章 ネットショップの構築スキル

3.4 ネットショップの画像編集

ネットショップやホームページには画像が挿入されている場合が多いが、それらは通常画像編集ソフトと呼ばれるもので編集・変換されており、有名なものでは Adobe 社の「PhotoShop」や「FireWorks」などある。ただそれらは数万円程度の価格帯であり、なかなか手が出しづらい面もある。

そこで、この項ではフリーの画像編集ソフト「GIMP」について学習を行う。

GIMP は各 OS でも使えたり、インストールせずに使える「portable」版などがありセキュリティの厳しい学校や会社でも使いやすい。

本項ではインストールせずに使える portable 版を使ってみる。

尚、本テキストでは GIMP portable 版のバージョン 2.6.8 の情報で記述されている。

(1) GIMP portable 版のダウンロード

ダウンロードは

http://portableapps.com/apps/graphics_pictures/gimp_portable
より行う。

ページが表示されたら中央のダウンロードボタンをクリックする



第3章 ネットショップの構築スキル



ダウンロードした「GIMP_Portable_バージョン.paf.exe」をクリックして解凍する。

portable 版は先にも紹介したようにインストールを行わないため、クリックすると必要なファイルが展開されるだけである。

ファイル展開のステップは以下の通り。(今回紹介するバージョンは GIMP Portable 2.6.8)

インストールする言語を選択する為「Japanese」を選択して「OK」をクリック

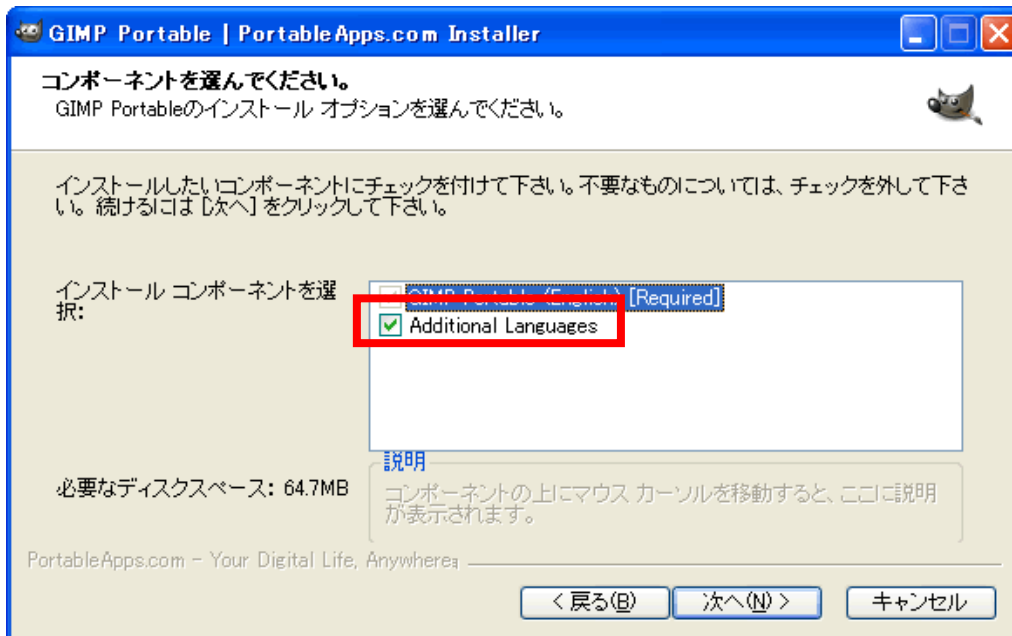


「次へ」をクリックする

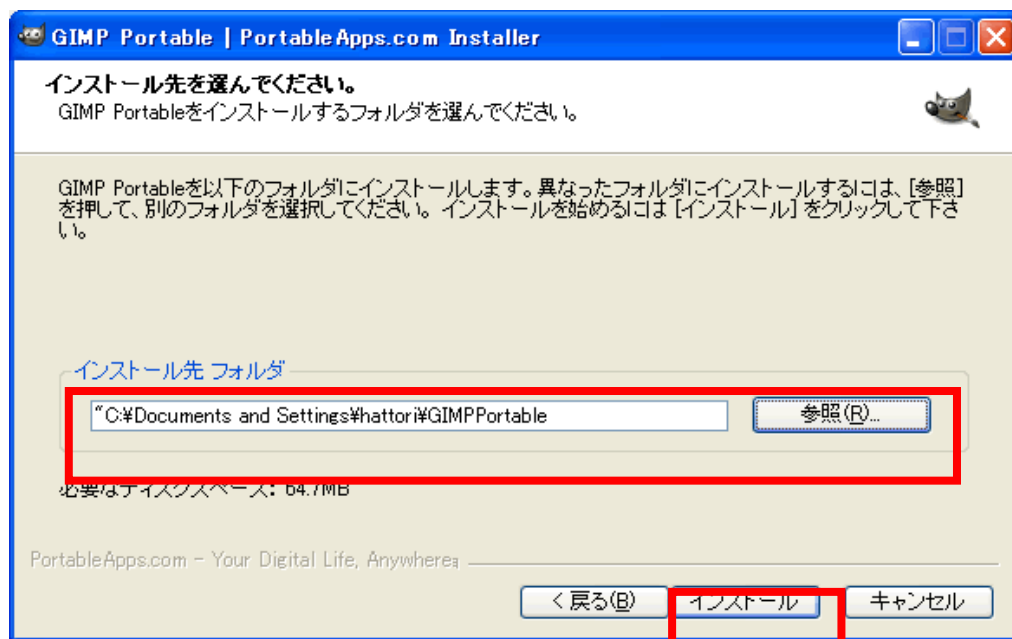


第3章 ネットショップの構築スキル

「AdditionalLanguages」(日本語の追加)にチェックが入っているのを確認し、「次へ」をクリック



「参照」で解凍先を指定し「インストール」をクリック



第3章 ネットショップの構築スキル

「完了」を押して完了！



(2) GIMP の起動

解凍時に選択したフォルダに「GIMPPortable」フォルダが展開されているので GIMPPortable.exe をクリックすると GIMPPortable を起動できる。

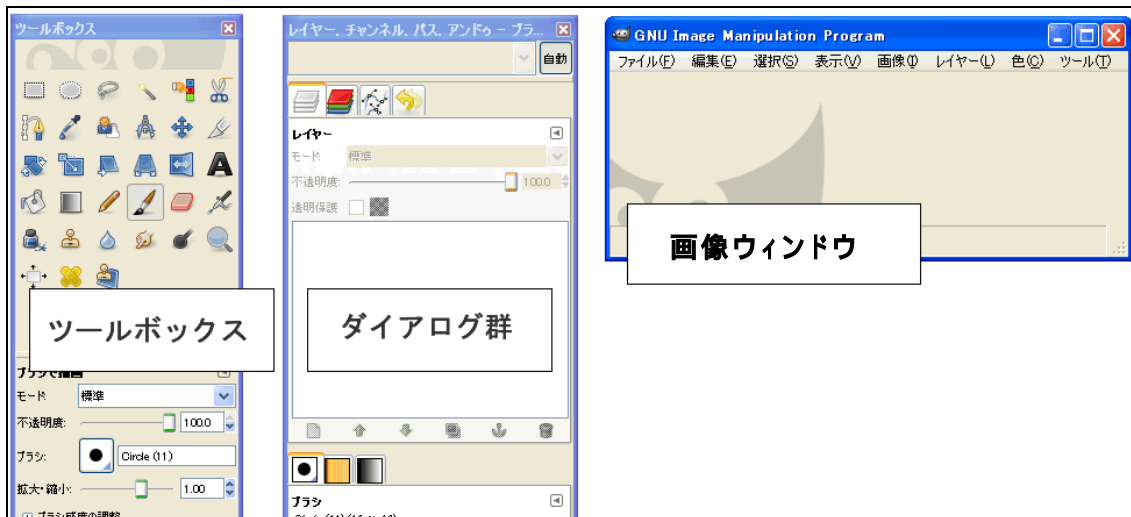


(起動中は様々なファイルを読み込む為多少時間がかかる)

第3章 ネットショップの構築スキル

画面の説明

起動時には以下のような画面が表示される



➤ 画像ウィンドウ

編集画像を表示するウィンドウ。「ファイル」メニューより画像を選択して開いたり、新規の画像(真っ白な背景のみ)の画像を作成し編集することができる。ウィンドウに画像をドラッグアンドドロップしても画像を開くことができる。画像編集の中心になるウィンドウ。

➤ ツールボックス

ボックス上部には画像を編集するために画像の一部を選択する「選択ツール」や色を塗るための「ペン」「ブラシ」、画像を消すための「消しゴム」などのツールがまとめられている。ボックス下部にはそれらツールのペン先や色などを選択するためのオプションが表示される。(ツールによって変化)

➤ ダイアログ群

高機能な操作のための機能ごとのウィンドウがまとめられている。

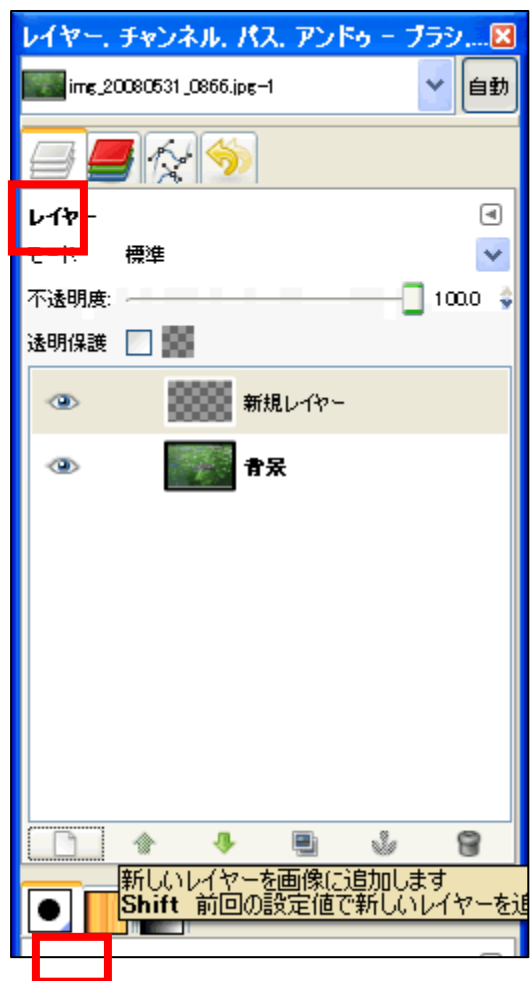
第3章 ネットショップの構築スキル

- ✓ **レイヤー** - アニメのセル画のように画像の重なりを表現するため、画像同士の重なりを管理するウィンドウ。

ダイアログ下部の「新規レイヤー追加」のアイコンをクリックすることにより、新規のレイヤーを追加する事が可能。

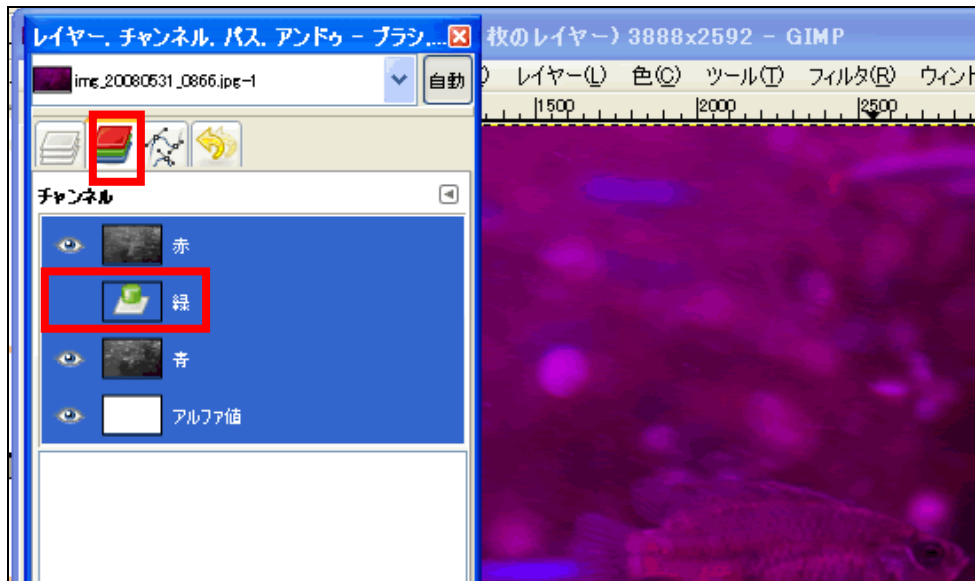
風景の上に新しいレイヤーを追加して人物を合成するなど、複数の画像を切り抜いて一枚に合成する際、個々の画像用に複数のレイヤーを用いて調整するほうが細かな作業ができる。

レイヤーごとに不透明度を操作できたり、レイヤーの重なり順を修正する事が出来る。



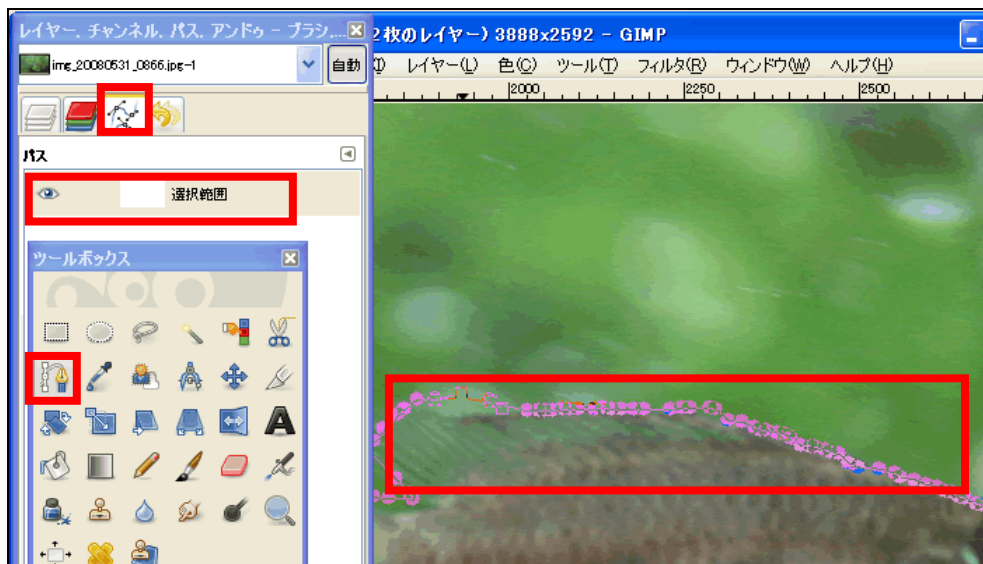
- ✓ **チャンネル** - 印刷所でカラー印刷を行うときの「版」のように各色ごとの情報を取り扱うウィンドウ。
下記の例では「緑」のチャンネルの表示アイコン(目のアイコン)をクリックして非表示に設定したもの。画像ウィンドウでは緑の情報が非表示になり、結果的に画面が赤紫(赤色と青色の情報しかない為)に表示されている。

第3章 ネットショップの構築スキル



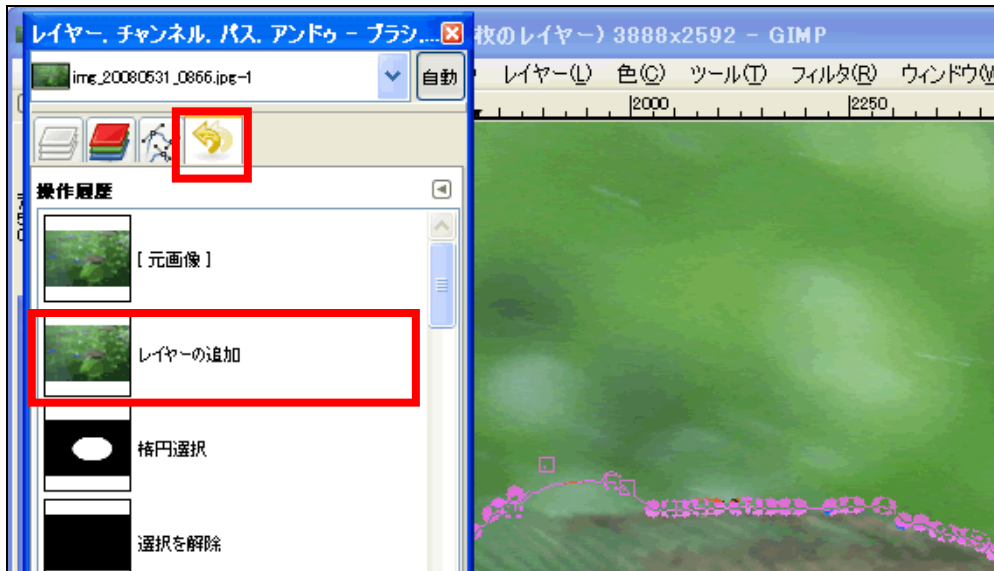
- ✓ **パス** - 描画の後からでも編集が可能なパスを記憶しておき選択範囲などに利用するためのウィンドウ。

下記の例では一度画像に選択範囲を定義し、パスとして保存したものを「パス」ダイアログで表示し(目のアイコン)、そのパスをツールボックスの「パス」ツールで編集している様子。



第3章 ネットショップの構築スキル

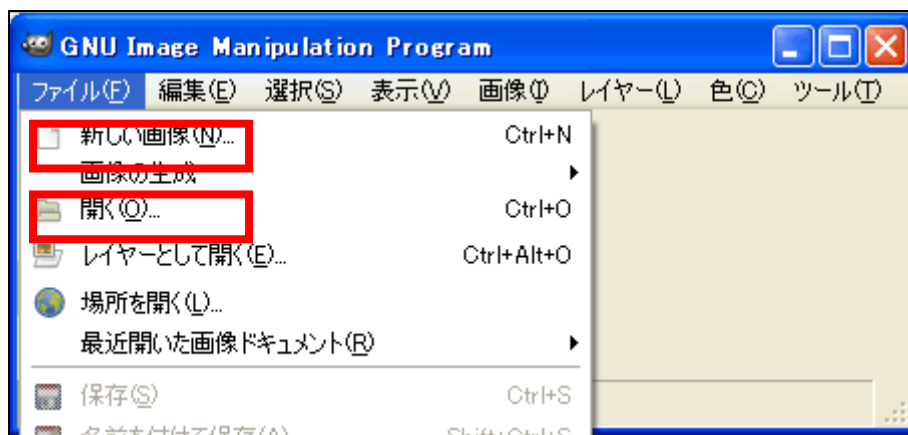
- ✓ **履歴** - 作業内容を閲覧し必要であれば、任意の作業ステップまでクリックして戻る事が出来る。作業履歴を戻するには「Ctrl」+「Z」でもワンステップ前の作業に戻る事が可能。



(3) ファイル操作

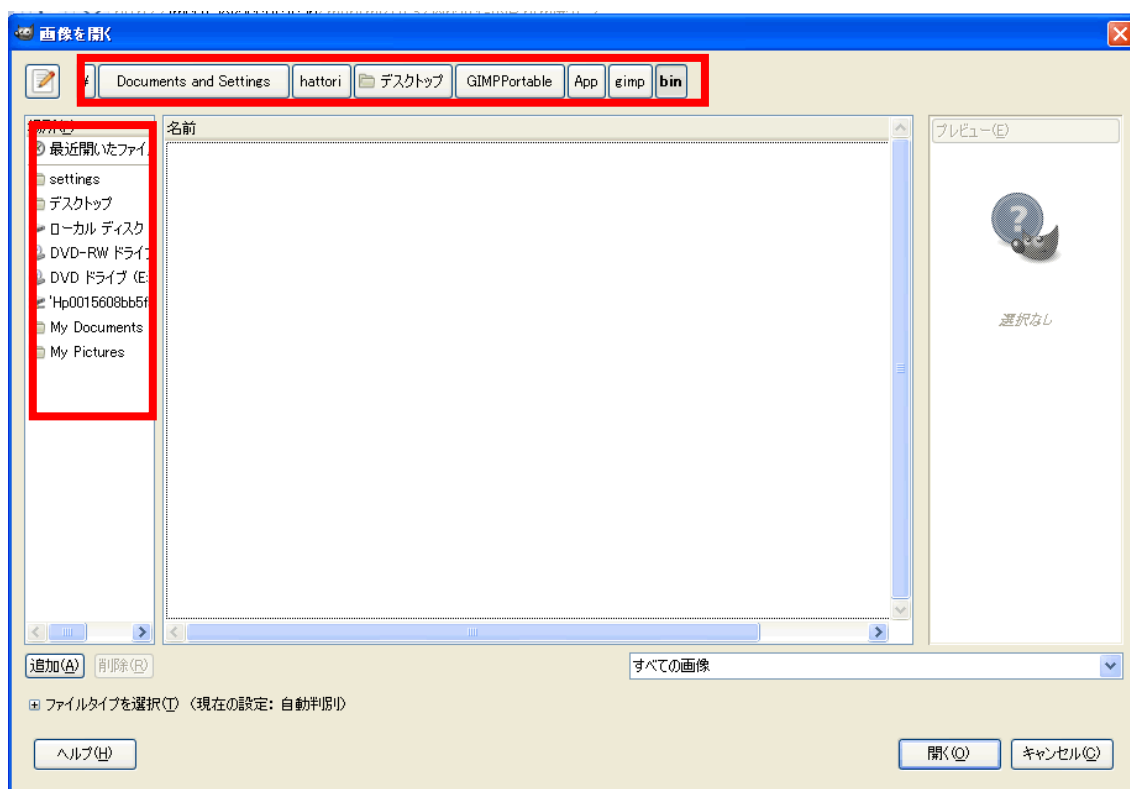
ファイルを開く

GIMPで画像を開く際にはGIMP起動後の「画像ウィンドウ」の「ファイル」メニューから既存のファイルを開く場合は「開く」、新しく画像を作成する場合は「新規作成」を選択する。



第3章 ネットショップの構築スキル

「開く」を選択した際は「画像を開く」ダイアログが表示されるので任意のフォルダを選択し、ファイルを開く。

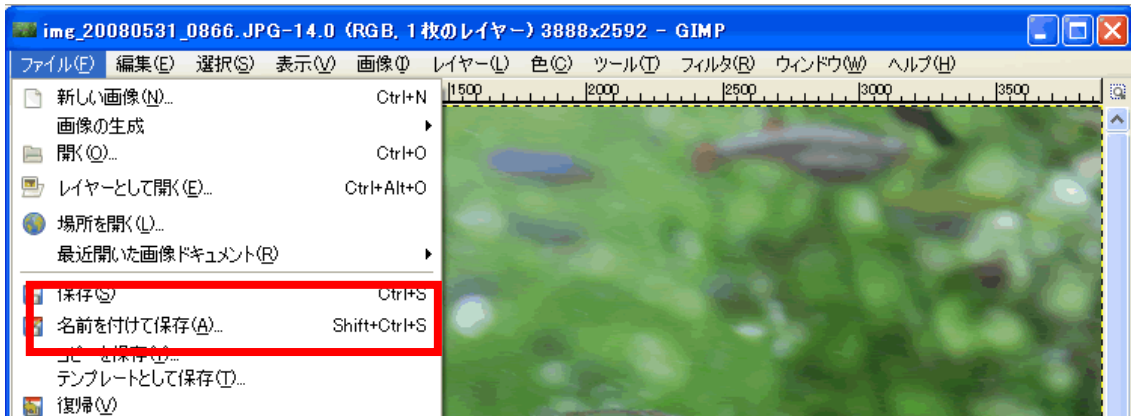


(画面上部・左側にはパソコンの中にあるフォルダが表示されているので画像が入っているフォルダを選びやすい方で選択する。)

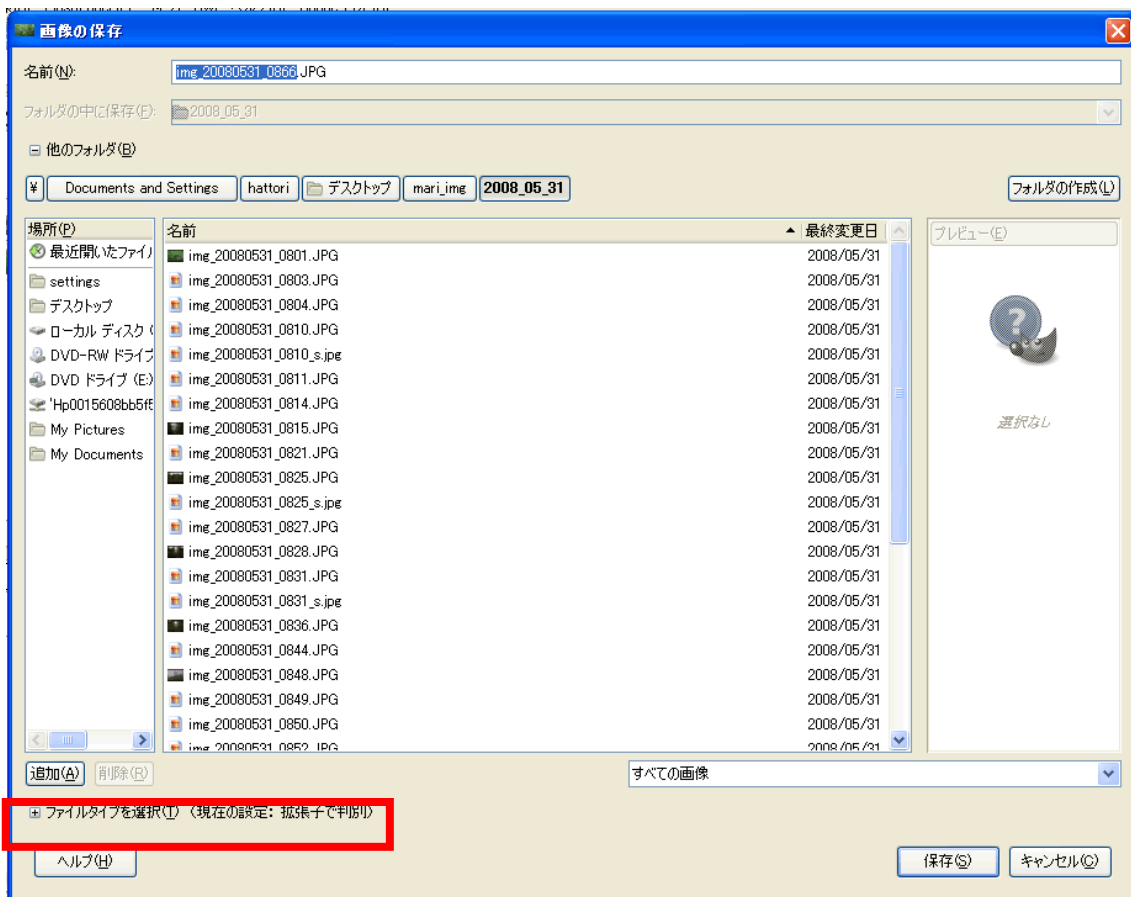
GIMP ファイル形式(XCF 形式)で保存する

「画像ウィンドウ」の「ファイル」 「名前をつけて保存」で「画像の保存ダイアログ」を表示

第3章 ネットショップの構築スキル



「画像名」「保存先」を指定してダイアログ下部の「ファイルタイプを選択」で「GIMP XCF 画像」を選択・保存する。



(画面下部の「ファイルタイプを選択」の「+」マークをクリック)

第3章 ネットショップの構築スキル

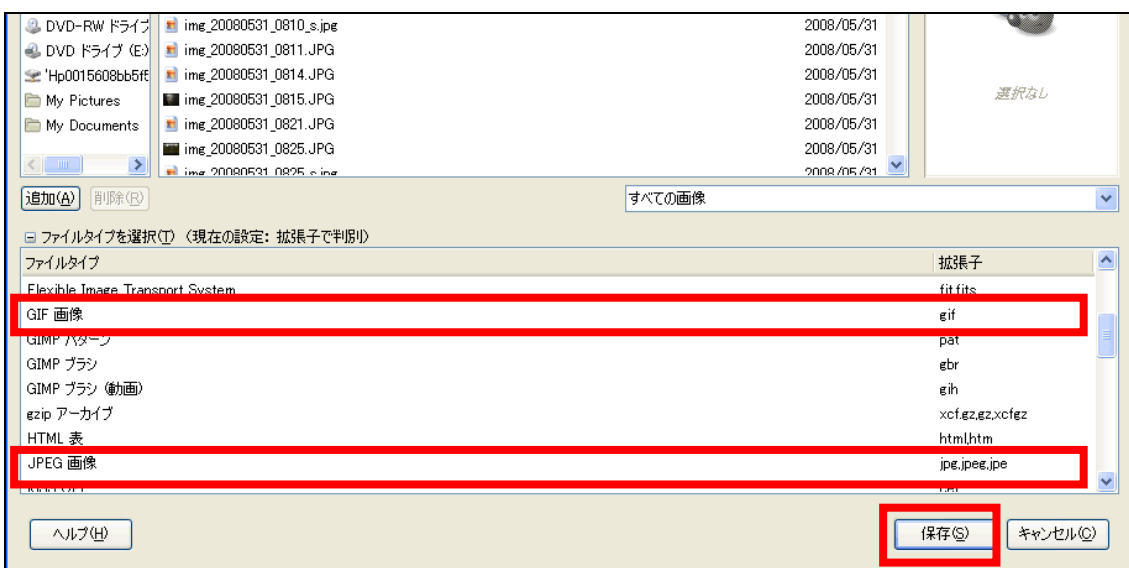


(画面下部に新たにファイルタイプを表示するため、「GIMP XCF 画像」を選択する)

XCF 形式で保存した場合レイヤーなどの編集情報も保持しているため再編集が容易である。但し編集専用のファイルであるため、ホームページに貼り付ける為にはエクスポートの作業が必要。

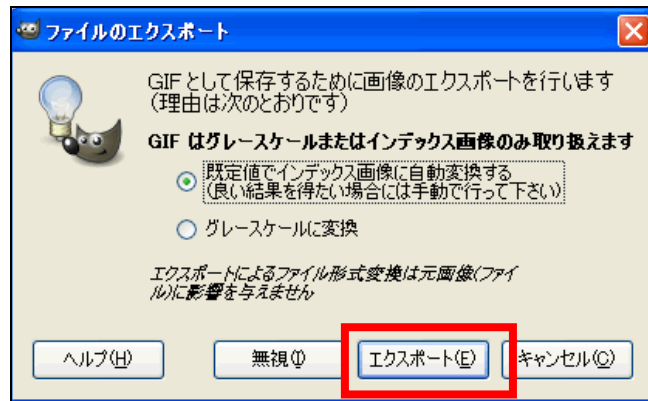
ファイルを Web 用にエクスポートする (JPEG・GIF 形式でファイルを保存)

「ファイル」 「名前をつけて保存」で「画像の保存ダイアログ」を表示「画像名」「保存先」を指定してダイアログ下部の「ファイルタイプを選択」で「Jpeg」又は「GIF」を選択・保存する。

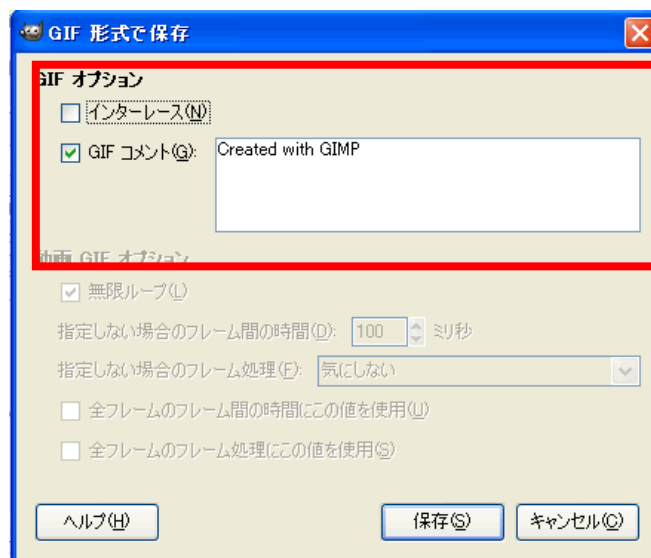


第3章 ネットショップの構築スキル

XCF の場合とは違って GIF 形式の場合は「ファイルエクスポート」の確認ダイアログが表示されるのでオプション設定後「エクスポート」を選択。



この時、画像にコメントを残すことが出来る。「インターレース」はファイルサイズが大きい場合は一度に画像を表示するのではなく、徐々に表示する。



JPEG 形式の場合は「JPEG 形式で保存する」ダイアログが表示されるので「画像ウィンドウでプレビュー」にチェックを入れて圧縮の設定を行い保存する。

第3章 ネットショップの構築スキル



(Jpeg 保存の際に表示されるダイアログで「画像ウィンドウでプレビュー」にチェックを入れると「品質」スライダーを操作しながらファイルサイズの確認と、その際の画質の確認が行える。)

以上がファイルの操作に関する概要である。

GIMP ではこのほかにも様々なファイル形式を扱えるが WEB では通常これらの操作が出来れば作業が行える。

第3章 ネットショップの構築スキル

(4) 画像の作成と加工

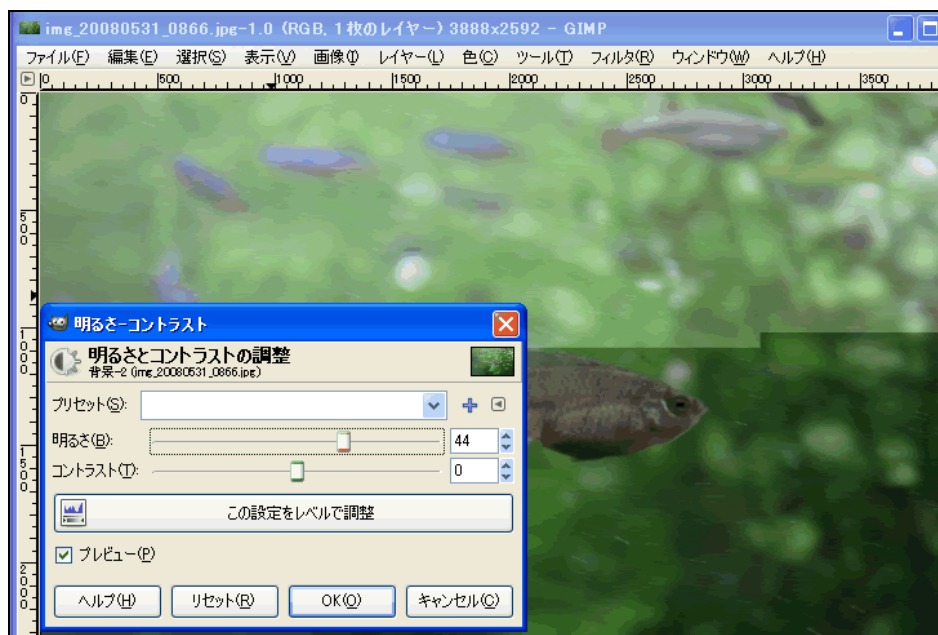
ここでは GIMP の良く使う基本的なツールやメニューについて紹介する。

色調補正する場合

色調補正は「色」メニューから行う。

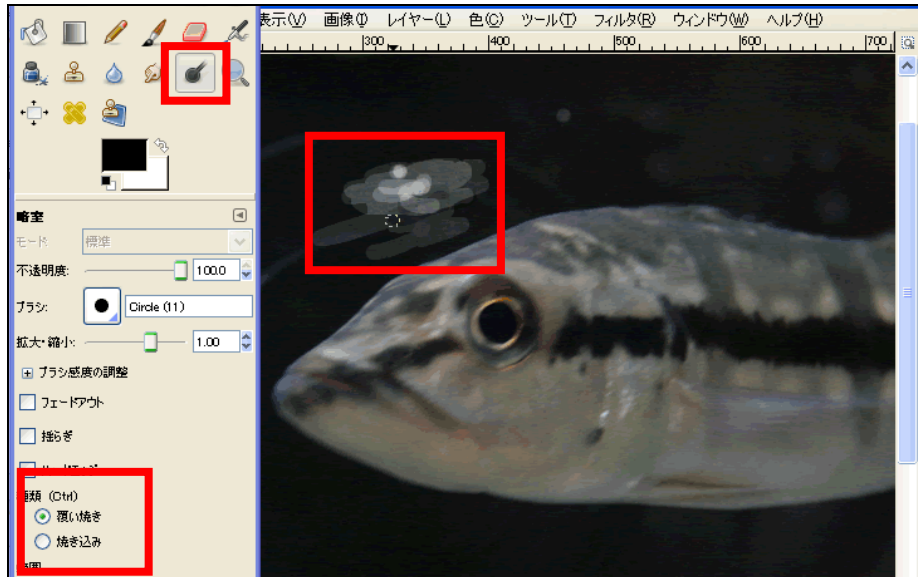


- **画像が暗い場合** - 「色」「明るさ・コントラスト」メニューを選択。「プレビュー」にチェックを入れて「明るさとコントラスト」ダイアログで各スライダーバーを調節すると画面で結果を確認する事が出来る。明るさは文字通り画面の明るさを調節し、コントラストは画像の暗い部分と白い部分の色の差を調節する。

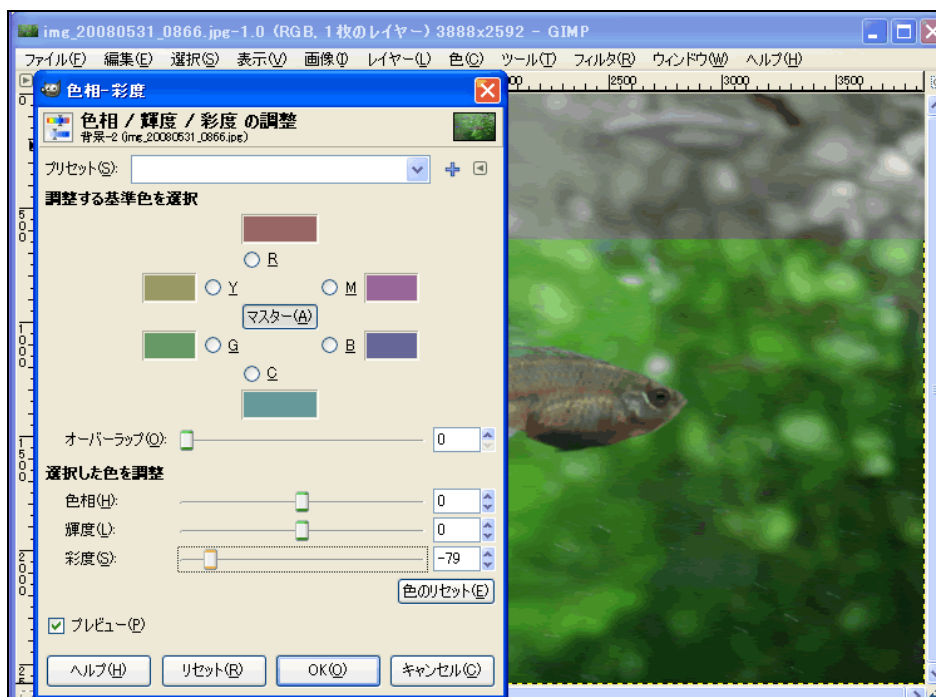


第3章 ネットショップの構築スキル

また、画像の一部分の明るさを調節したい場合は「暗室」ツールを使う。「暗室」ツールはクリックしたところの明度を部分的に明るくする「覆い焼き」、逆に部分的に暗くする「焼き込み」などのオプションを選択し調整することも出来る。下記の例では部分的に「覆い焼き」した為に、画像の一部が明るくなっている。

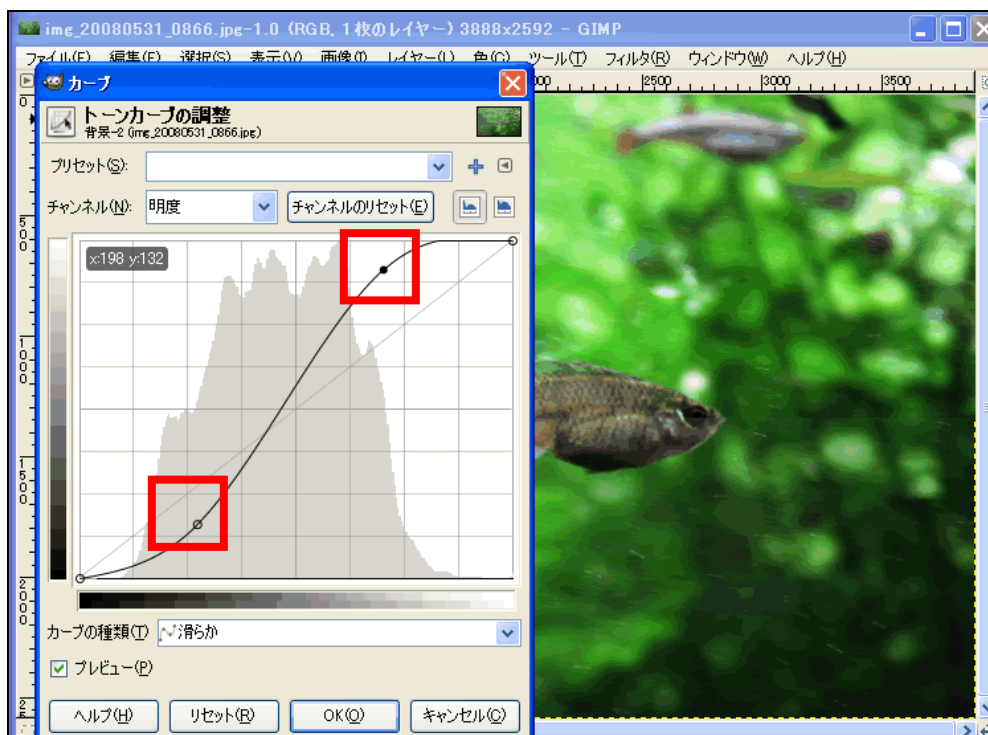


- **色見が違ふ・色が薄い・濃い場合** - 「色」「色相-彩度」メニューを選択。画像が青味・赤味がかかっている場合は「色相」を、画像が暗い場合は「輝度」を色の濃さを調節する際には「彩度」を調節する。



第3章 ネットショップの構築スキル

- **明るさや特定の色の階調をさらに細かく調整する** - 「色」「トーンカーブ」を選択。各チャンネル(明度・赤・緑・青)を指定して特定の階調を調整する。
始めは左下から右上に斜線で画像データが表示されているが、それらの一部分をクリックするとポイントを作り、ドラッグでデータの線にカーブを掛ける事が出来る。
横軸が入力レベル、縦軸が出力レベルに対応し、「入力レベル」は画像修正(レタッチ)前の画像データを表し、左端が画像データの暗い部分・右端が画像データの明るい部分を表している。「出力レベル」は入力レベルを修正する際、上の方にポイントを移動すれば明るく、下のほうにポイントを持ってくると暗くなる。



つまりは、カーブを上膨らませた部分では明るくなり、下膨らませると暗くなる。カーブの角度が大きくなるとコントラストが強くなり、小さくなると弱くなる。上記の例では左下に一つポイントを作り下方にドラッグしてその部分を元のデータよりも暗く、右上のポイントでは元のデータよりも明るく修正したものである。

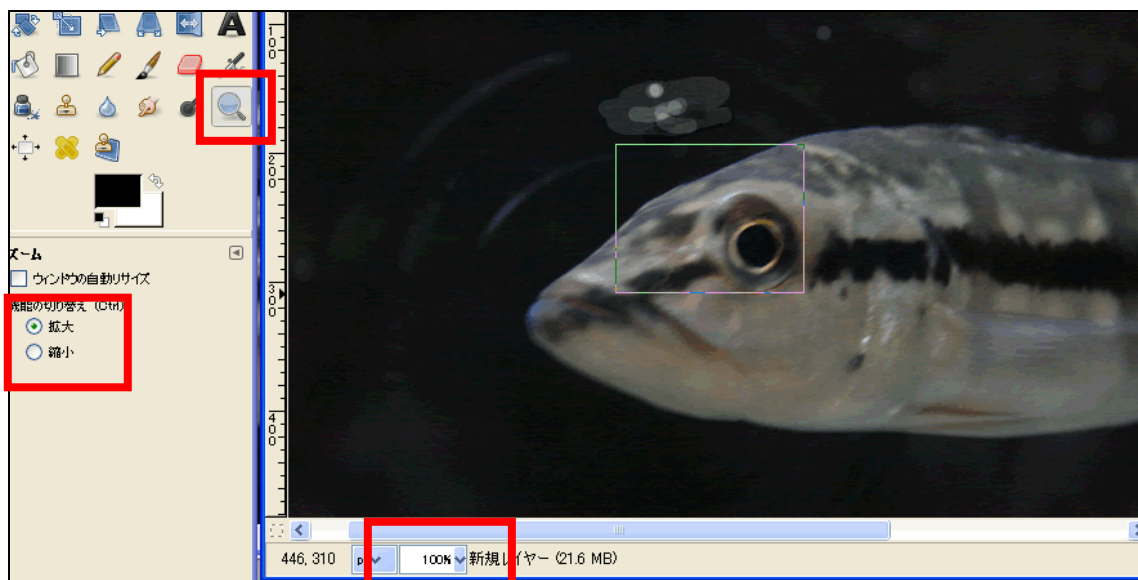
第3章 ネットショップの構築スキル

作業の際画像の一部を拡大・縮小表示する

選択範囲を設定するような作業を行っている時、細部にわたって作業したい場合など画面を拡大表示すると作業が楽である。そのような場合は「ズーム」ツールを使う。

反対に拡大した後に元の表示に戻したい場合は同ツールのオプション「縮小」に切り替えて画面をクリックする。

また、画像表示ウィンドウの左下にある画面の表示倍率のプルダウンメニューを操作しても表示率を変更する事が出来る。



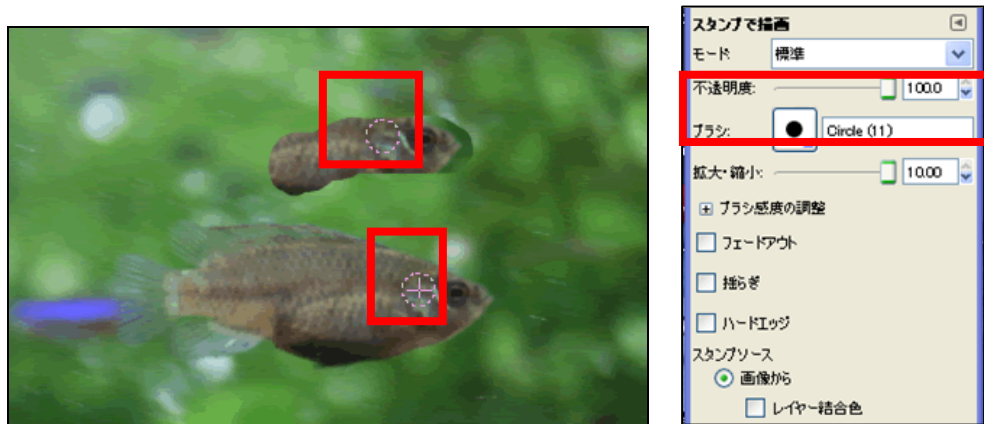
画像の一部をコピーする(スタンプツール)



画像の一部をコピー & ペーストする。Ctrl キーを押したままにしてコピーモードにし、画像の特定箇所をクリック選択後は Ctrl キーを離す。

そのまま画像をペーストしたい箇所で再度クリックし、ドラッグする。ドラッグしている間はコピー元(+カーソル)も 同じ間隔で移動する。不透明度やブラシの太さを変更して微調整する。

第3章 ネットショップの構築スキル

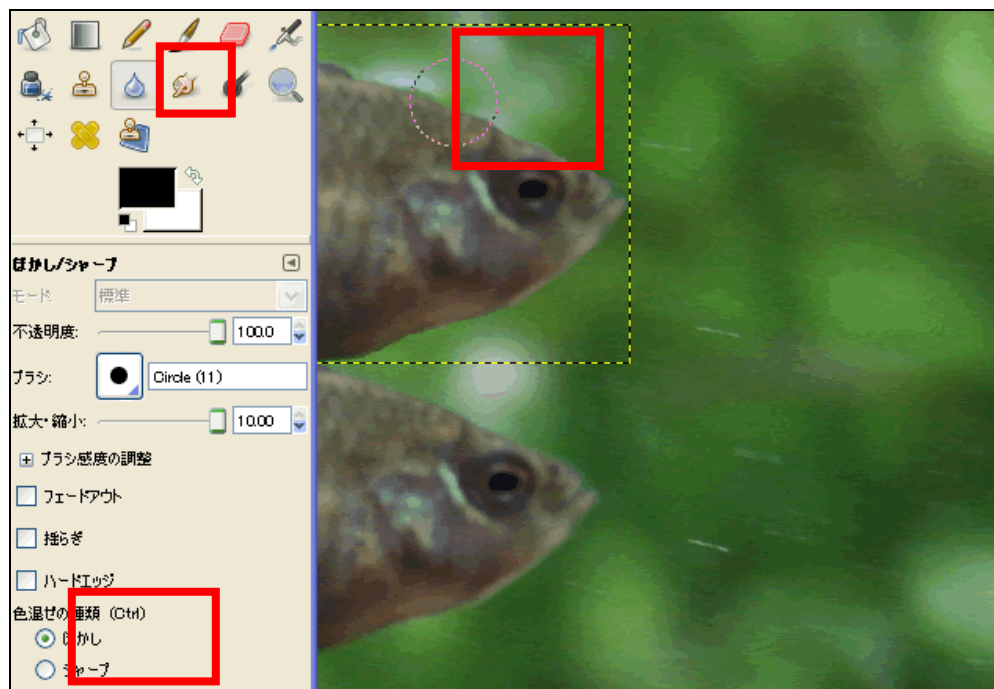


画像をぼかす・シャープにする(ぼかし/シャープツール)



画像の一部をぼかす・シャープにする。ツール選択後ツールボックス下のオプションで「ぼかし」または「シャープ」を選んでモードを切り替える。不透明度やブラシの太さを変更して微調整する。

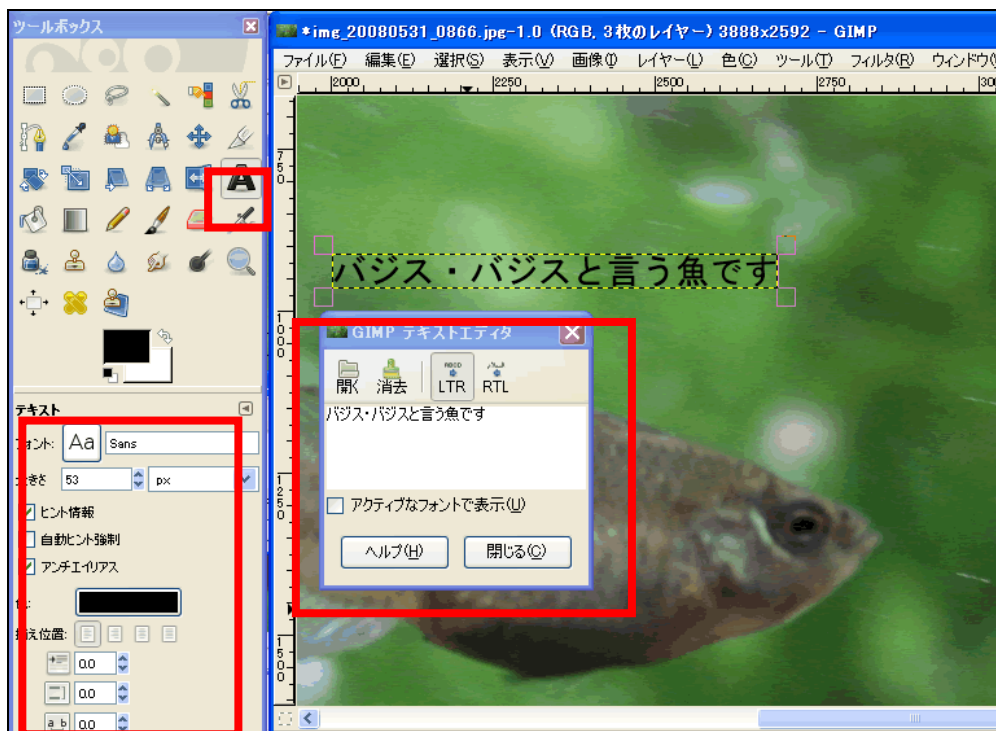
下記の例ではコピーした画像の周辺をぼかして馴染ませている。



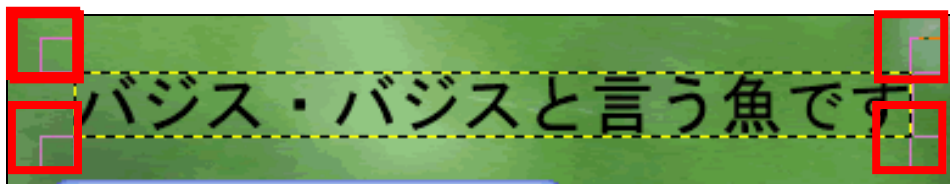
第3章 ネットショップの構築スキル

文字の挿入(テキストツール)

画像に文字(テキスト)挿入する。ツール選択後ツールボックス下のオプションで「フォント」「大きさ」または「色」を選んで作業ウィンドウ上で任意の場所をクリックし表示される「GIMP テキストエディタ」ダイアログに表示したいテキストを入力。



テキストの表示範囲はテキストツールを選択し、テキストエリアの四隅(又は上下左右)に表示される四角形のマーカをドラッグして調整を行う。



テキストを入力したら「レイヤー」ダイアログに テキスト用のレイヤーが作成される。レイヤーは順序を入れ替えたり、表示・非表示の設定が出来る。

第3章 ネットショップの構築スキル



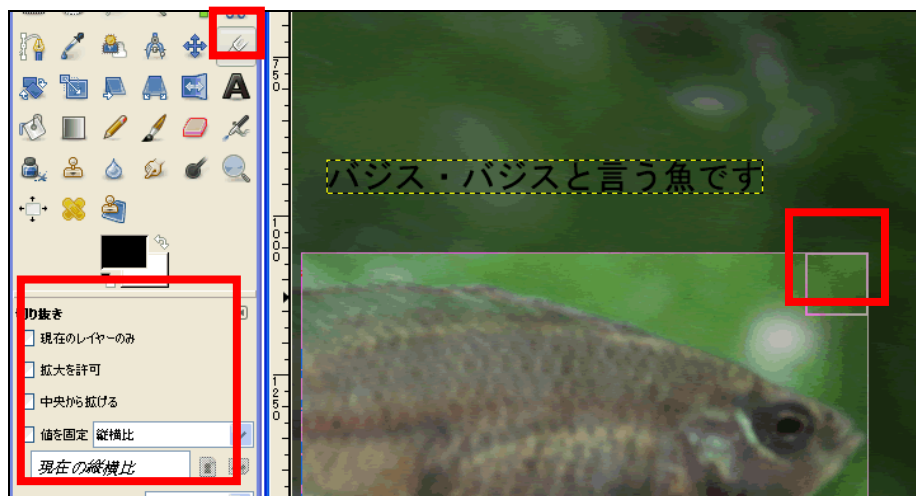
(テキストを作成するとテキストレイヤーが自動で作成される)

画像の切り抜き(切り抜きツール)



画像の必要部分だけを矩形(四角形)に切り抜く。ツール選択後画像の必要な部分をドラッグして選択し、切り抜く範囲を設定し Enter キーを押す。ツールボックス下のオプションで現在のレイヤーのみ切り抜いたり、縦横比を設定して切り抜くことも可能 画像の拡大縮小。

通常切り抜く際は画像をドラックした時点で切り抜かれる以外の画像が暗く表示され、切り抜く部分の周りにはバウンディングボックスが表示される為微調整が可能。



第3章 ネットショップの構築スキル

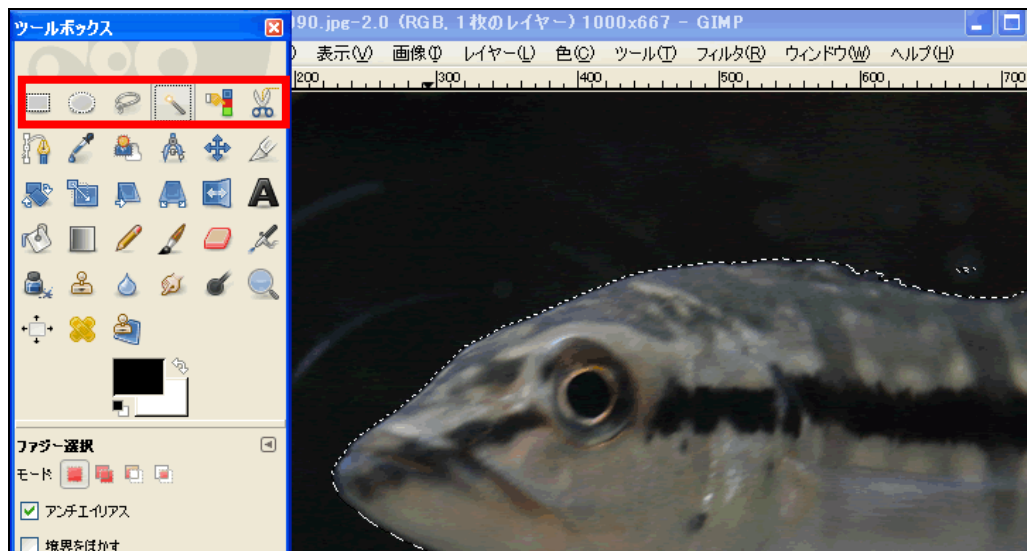
選択範囲を設定する

先の切り抜きツールでは矩形にしか画像を切り抜けなかったが、画像を合成する際にはもっと自由に画像を切り抜く必要がある。

そのような時に様々な形で画像の一部分を「選択」ツールで選択する事が出来る。

「矩形」は四角形に、「楕円」は円形に、「わなげ」はドラッグしたとおりに選択範囲を指定する事が出来る。

また「ファジー選択」ツールではクリックしたところと似た色の部分を一括して選択する事が出来る為、選択したい部分が単色・又は色数が少ない場合など選択しやすい。



また「電脳ばさみ」ツールは切り抜きたい画像の輪郭をある程度大まかにクリックしていくことで、自動的に輪郭に沿って中間のポイントを作ってくれるツールである。背景と切り抜きたい画像の色がはっきり分かれている場合などに重宝する。

この様に選択範囲を設定したら「編集」メニューより「切り抜き」や「コピー」を行い、またそれらを「貼り付ける」事が出来る。

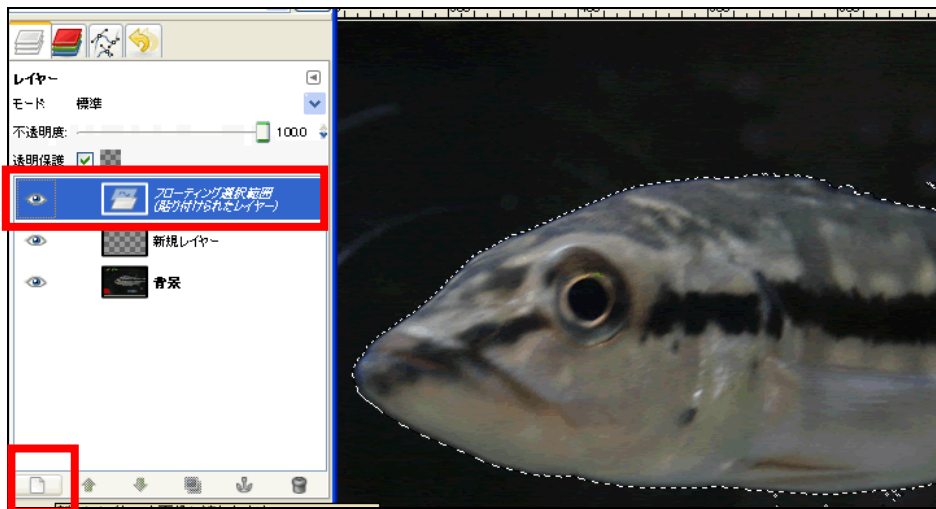
またそのように貼り付けられた画像は「フローティング選択範囲」としてレイヤーダイアログに表示される為、「レイヤーの新規追加」アイコンをクリックしてレイヤーに変換するか、「移動」ツールなどを選択して画面をクリックして確定する。

第3章 ネットショップの構築スキル

選択範囲は画面上部に「選択」メニューで様々な操作が可能。

例えば背景が単色の場合、背景部分を「ファジー選択」で選択し、選択範囲メニューで「選択範囲を反転」することにより、逆に対象物を選択することも出来る。

これら選択範囲は「選択」メニューの「選択を解除」もしくはショートカット「Ctrl」+「Shift」+「A」でも解除できる。



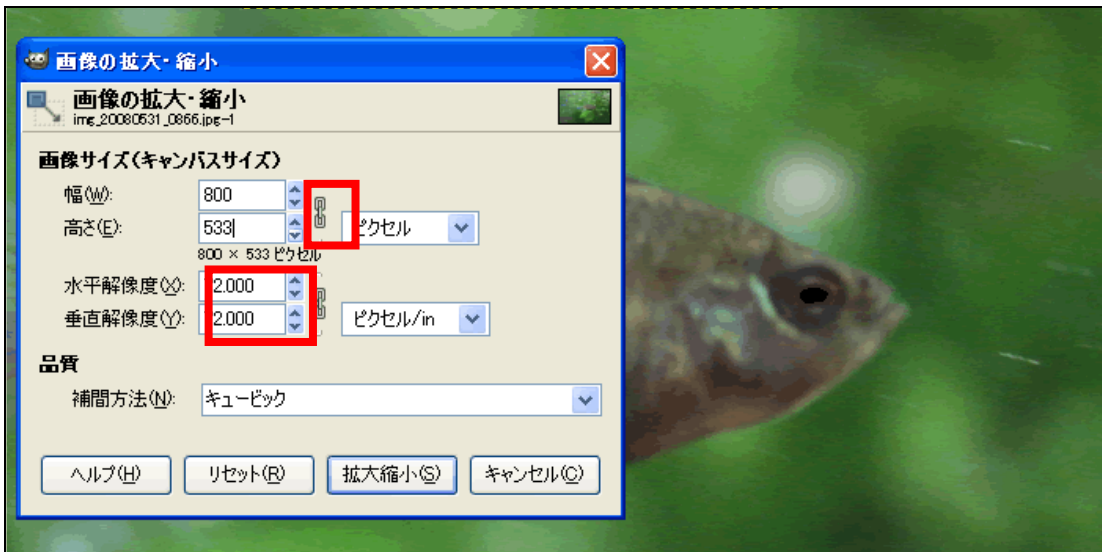
(貼り付けたれた直後の画像は「フローティング選択範囲」として扱われる)

デジカメ画像のままだと画像サイズが大きくなるため画像の大きさを変更する。

「画像」「画像の拡大・縮小」メニューを選択。「幅」「高さ」のいずれかを適切なサイズに変更する。「リンク」オプション(鎖状のアイコン)が設定されている場合は「幅」「高さ」どちらかを修正すればその他の数値も比率を保持して自動で修正を行う。

ちなみに Web 用の画像の「解像度」は 72px が一般的である。

第3章 ネットショップの構築スキル



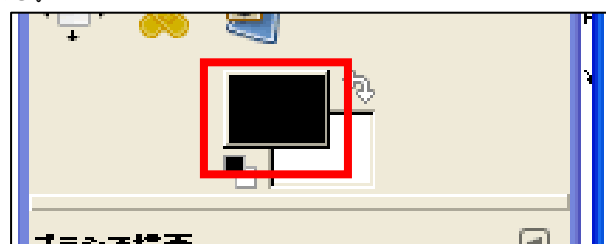
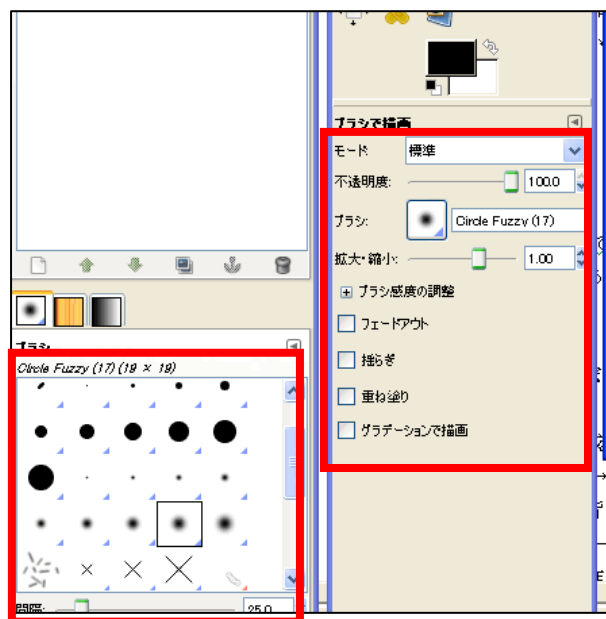
色を塗る・消す

GIMP はレタッチ (画像修正) ソフトであると同時にイラストも作成できる。ツールボックスでは「鉛筆で描画」「ブラシで描画」等のツールが用意されていてドラッグしながら自由に線を描く事が出来る。

「鉛筆で描画」では輪郭のはっきりした硬いタッチのラインを「ブラシで描画」では輪郭にアンチエイリアスがかかった柔らいラインを描く事が出来る。またその際に、ツールボックスでは透明度やラインの太さを、ブラシのダイアログでは筆先の形状を選択する事が出来る。

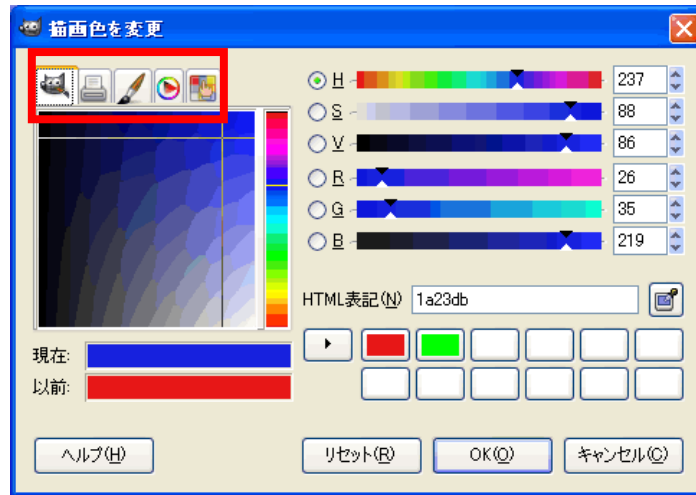
その時に描画する際のラインの色はツールボックスの「描画色」の色が使用される。

描画色はデフォルトでは「黒」であるがクリックすることで「描画色変更」ダイアログが表示され描画色を変更する事が出来る。



第3章 ネットショップの構築スキル

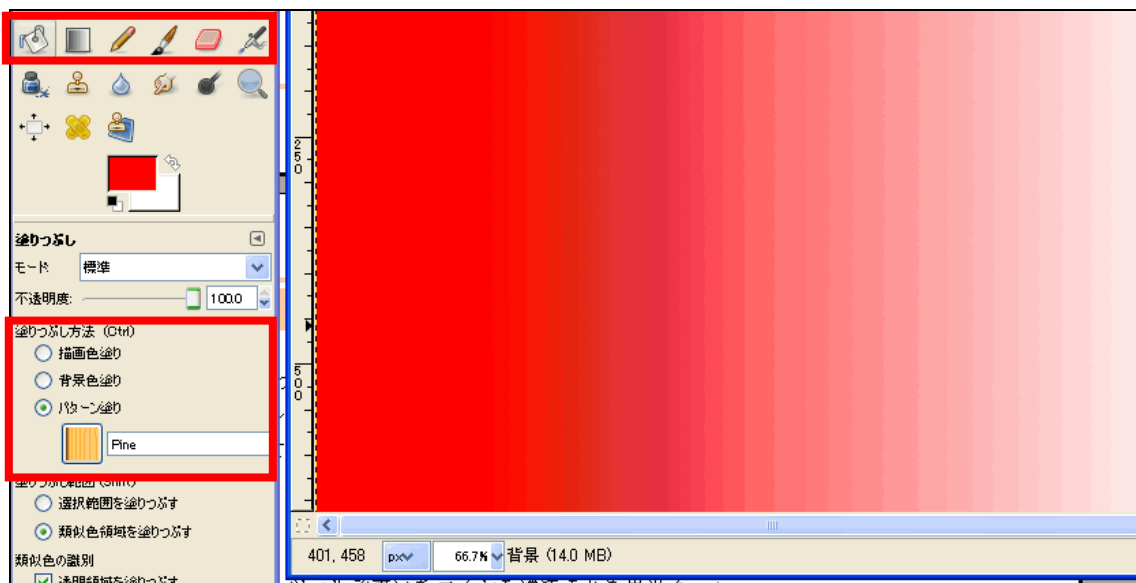
描画色を選択する際には「RGB」や「CMYK」など数種類のパレットで色を細かに選択する事が出来る。



他にも何か別の色に合わせて色を指定したい場合は「スポイド」ツールで画像表示ウィンドウ上の任意の部分を選択しても良い。

その他、大きな範囲にわたって色を塗る際には「バケツ」ツールを、グラデーションで色を塗りたい場合は「ブレンド」ツールを利用すると良い。

それら広範囲にわたって色を塗る場合は選択範囲を設定して利用する場合が多い。



(塗りつぶす色は描画色や背景色、またパターンなどから選ぶ事が出来る)

第3章 ネットショップの構築スキル

また、逆に「消しゴム」ツールで書いたラインを消すことも出来る。

その際には実際にラインを消しているのではなく「背景色」でラインの上に色を上塗りしていることに注意する。

例えば背景に白とは別の色(黒など)を使用している場合に背景色をデフォルトの「白」に設定したまま消しゴムを使用すると白いラインが描かれてしまうので注意する。

以上が GIMP の基本的なメニューやツールである。

無料で使える GIMP は有料のソフトと同等の機能を持ち、ホームページで使用するボタン画像なども作る事が出来たり、ネットショップの商品画像のレタッチなど様々な場面で利用できるのでは是非活用して欲しい。

第4章 ネットショップの集客方法

4-1 ネットショップの集客方法概要

ここまではネットショップの概要や出店の方法などについて学んできた。

しかし実店舗と同じく、ネットショップも出店しただけで、ただお客が来るのを待っているだけでは売り上げにつながらない。

実店舗も街頭に看板を出したり、店名の入ったポケットティッシュやチラシを配ったり、それぞれ集客のアイデアを絞って日々店舗運営を行っている。

ネットショップも同じく集客の為の努力は欠かせない。

ネットショップや Web などではこれら「客」もしくは訪問者(アクセス数)を増やす為、様々な手法がある。

この章ではそれらネットショップでの集客手法について学んでいくこととする。

(1) 訪問者のアクセス経路

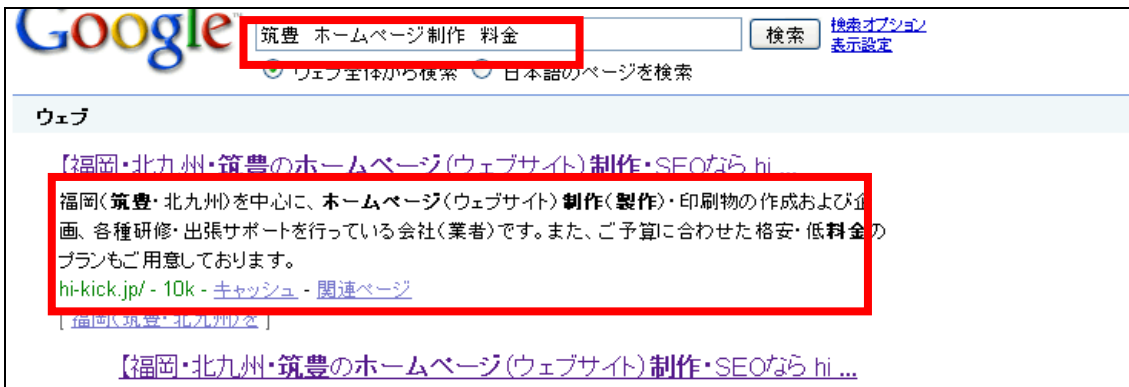
Web サイトやネットショップを作成・公開すると、時機にそのサイトやネットショップに訪問者が訪れ、場合によってはコメントを書き込んだり、表示されている管理用のメールアドレスに質問のメールなどを送ってくる。

では彼ら訪問者は、どこから Web サイトやネットショップを発見し、どのような経路で Web サイトやネットショップに辿り着く(アクセスする)のか考えてみよう。

一番多い経路として考えられるのは「検索エンジン」経由である。

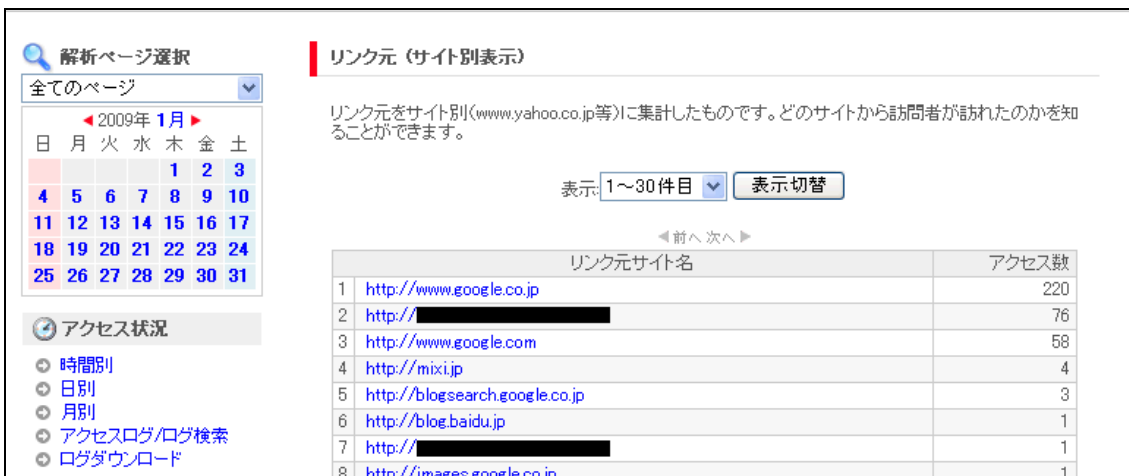
通常訪問者は、自分の気になっているキーワードを「Yahoo!」や「Google」等の検索エンジンなどで検索し、表示される検索結果の一覧から表示されているサイトの概要から、自分が望んでいる情報を提供してくれるサイトであるかを判断し、そのようであればリンクをクリックしてそのサイトへ移動するだろう。

第4章 ネットショップの集客方法



実際に後述する「アクセス解析」サービスなどを使うと、どのサイトからユーザが移動して来ているのかが分かる。

下記の例はブログのアクセス解析の例で、やはりGoogle やYahoo!からのアクセスが多い事が分かる。



次に考えられるのは他のサイトやブログから優良な情報を提供しているということで紹介・リンクを受けていて、それら紹介元のサイトからの移動が考えられるということ。

上記のアクセス解析でも、該当のサイトがブログやサイトからリンクを受けている(個人的なものも含まれているので URL は伏せている)のが分かる。

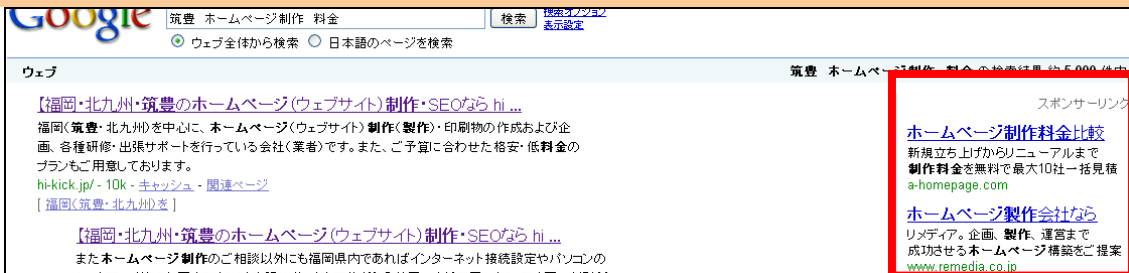
通常その二つの経路からのアクセスが最も多い経路だと考えられる。

その他では有料でアクセス数を買う方法がある。

例えば、ネット広告などの広告枠を購入し、いろいろなサイトからユーザを呼び込む手法である。

最近ではブログやサイトの内容に合わせて、表示する広告を切り替える事が出来る「コンテンツマッチ」形式のものや、検索エンジンの上部や右端に検索語句に関連した広告を表示する「検索連動型」広告などがあり、それら広告からユーザを呼び込む事が出来る。

第4章 ネットショップの集客方法



(検索エンジンでよく見られる「検索連動型」広告の例)

(2) アクセス解析

前述のアクセス経路の項でも述べたが、Web サイトでは

- 訪問者がどこから来たのか
- どのくらいのアクセスがあったのか
- 検索エンジンからアクセスがあった場合
- どのようなキーワードで辿り着いたのか

などのデータを「アクセス解析」という技術・サービスを使って解析する事が出来る。
合わせて、特定のサービスでは

- 訪問者が使用しているブラウザとそのバージョン
- 接続に使用したプロバイダは何処なのか
- ディスプレイの大きさ
- 閲覧者の IP

なども確認する事が出来る。

特に後半のディスプレイやブラウザのバージョン情報などはサイトのデザイン面で一番多い環境に合わせてサイトの制作・更新を進める事が出来、プロバイダや IP などは、万が一悪質な書き込みが多発するようなトラブルが発生した場合に、特定のユーザのアクセスを禁止にしたり、何らかの事件に発展するような被害にあった際には、重要な証拠となる場合もある。

通常これらのアクセス解析は自分でサーバ上に配置・インストールするか、ASP のサービスをレンタルする事となる。

一番簡単なのは無料の ASP のサービスをレンタルする形式である。

【無料でレンタルできるアクセス解析サービス】

「infoseek アクセス解析」 <http://analyze.www.infoseek.co.jp/>

「fc2 アクセス解析」 <http://analysis.fc2.com/>

「忍者 Tool アクセス解析」 <http://www.ninja.co.jp/analyze/>

「Google Analytics」 <http://www.google.com/analytics/ja-JP/>

第4章 ネットショップの集客方法

これらのサービスは「解析タグ」と呼ばれる HTML や JavaScript のコードをコピーし計測したいサイトのソースに埋め込み、解析結果は管理用の画面で確認するものである。

以下は FC2 クセス解析のサービスの例。

まずアクセス解析の管理画面にログインし、「設定」「解析用 HTML タグ」を選択

訪問者	02/26 (木)	0	0	0.0%
ホストの追跡	02/27 (金)	0	0	0.0%
リピータ	02/28 (土)	0	0	0.0%
訪問回数	合計	66	80	

表示された解析用 HTML タグをコピーする。

以下の解析用HTMLタグを、解析したいページの<body> ~ </body> の間の適当な場所に貼り付けてください。それらのページにアクセスがあると解析が始まります。また、解析用HTMLタグは複数のページに貼り付けることもできます。(タグを貼った後は、[解析ページの管理](#)で解析対象ページをご確認ください)

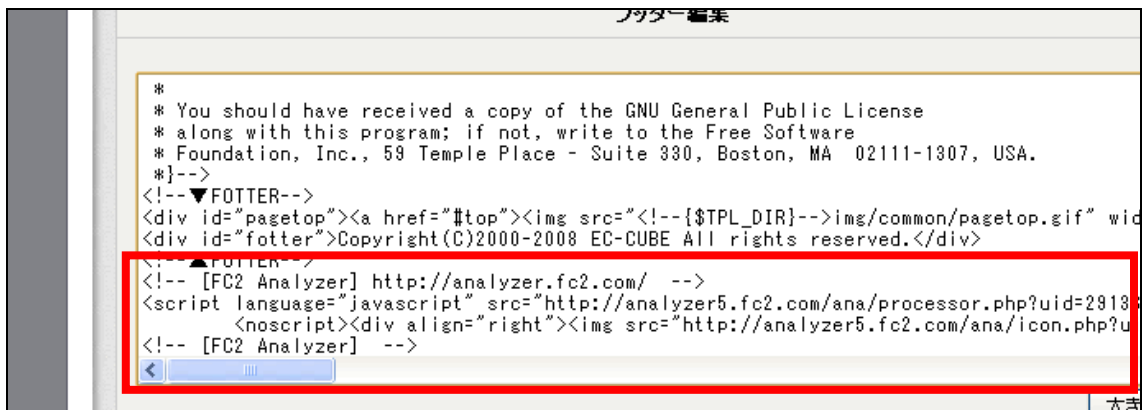
携帯電話からのアクセスを詳細に取りたい場合は[高精度解析用タグ](#)をご利用ください。

```
<!-- [FC2 Analyzer] http://analyzer.fc2.com/ -->
<script language="javascript"
src="http://analyzer5.fc2.com/ana/processor.php?
uid=29136" type="text/javascript"></script>
<noscript><div align="right"><a
href="http://k.fc2.com/">無料
</a></div></noscript><div
style="width:180px;display:inline;"><ol style="text-
```

EC-CUBE の管理画面にログインし、「デザイン管理」「ヘッダー/フッター管理」等を選んで任意の場所に解析用 HTML を貼り付ける。

この例ではフッターの最後に貼り付けてみた

第4章 ネットショップの集客方法



再びアクセス解析の管理画面に戻り、「設定」「解析ページの管理」を選択



「解析ページの管理」ページで解析タグを埋め込んだサイトの URL・ページタイトルを記入する。

この作業を行わないとデータが反映されないので注意が必要である。

解析ページの登録方法

アクセス解析でページを解析するまでの手順

1. タグを解析したいページに設置します(HTMLタグの取得で解析用タグを取得します)
2. このページでタグを設置したページを登録します(タグクローラにタグを設置しているページを探させることも可能です)
3. タグチェックツールでタグを設置したページが正しく解析できるかチェックします
4. ページ登録後5~10分ほどで解析が開始します

アクセス解析対象ページの追加

アクセス解析対象ページのURLを入力し、追加ボタンを押すと登録できます。各ページにわかりやすいページタイトルをつけてください。「HTMLタグの取得」よりHTMLタグをコピーし、対象ページにタグを貼り付けてください。

解析対象URL	<input type="text" value="http://"/>
ページタイトル	<input type="text"/>

第4章 ネットショップの集客方法

4-2 SEO(検索エンジン対策)

SEOとは(Search Engine Optimization)の略であり、検索エンジン(Yahoo!やGoogle等)の検索結果の上位を目指すための検索エンジン最適化の手法などを指す。

SEOとは、即ち各検索エンジンに気に入られるWebページを目指すことである。

但し、検索エンジンはそれぞれ好み(検索結果の順位付けの基準)が違う(同じキーワードでも検索結果が違うのはこの為)

ちなみに現在良く使われている検索エンジンは

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. Yahoo!Japan . . . 55%前後2. Google . . . 30%前後3. その他 . . . BIGLOBE、MSN、goo など
それぞれ 3%前後 |
|---|

であり、Yahoo!はネットの利用頻度がさほど多くないライトユーザに多く、Googleはネットの利用頻度が多いヘビーユーザが支持している傾向が見られる。

海外ではGoogle、アジアでは百度(バイドゥ)などが大きなシェアを占めている。

では、日本においてはYahoo!に気に入られるようにSEOを行う事が最善であり、あわせてGoogleにも対応できれば実に8割以上の検索エンジンに対策を行ったことになる。

ではそれぞれの検索エンジンがどのような基準で検索順位を決定しているのか確認してみる。

【Yahoo!Japan】

Yahoo!は、以前スタッフが手作業で優良なサイトをジャンル毎に掲載する「ディレクトリ型」と呼ばれる大型のリンク集のようなサービスで、検索システムもそれらの情報によるが多かったが、最近ではGoogleのように「クローラ」(検索エンジンのデータを収集しているプログラム)で収集したデータを元に自動的にインデックス(検索エンジンに情報収集先として登録される事)を更新する方式に移行(いわゆるGoogle化)してきている。

第4章 ネットショップの集客方法

Yahoo! の検索順位決定の基準は以下のように発表されている。

【検索結果でウェブページの表示順序を上げるには】

<http://info.search.yahoo.co.jp/archives/002872.php> より引用

検索結果でウェブページの表示順序を上げるためのヒントは、以下のとおりです。

なお、ウェブページの表示順序を上げる基本的な方法は、インターネット利用者が求める独自の情報を持つとともに、インターネット利用者(人)にとってわかりやすく、また検索エンジン(機械)にとっても解釈しやすいウェブページにすることです。

全体	あなたのサイトのウェブページにある情報を探しているインターネット利用者が、検索時に使うキーワードを想定し、サイトのタイトルや本文に含めます。
タイトル	<title><meta>タグを使って、興味を引き、かつウェブページの内容にふさわしいタイトルを付けます。
サイトの説明文	メタタグ (<meta name="description">) を使って、サイトの説明文を正確に記載します。興味を引き、かつウェブページの内容にふさわしい説明にしましょう。
キーワード	メタタグ (<meta name="keywords">) を使い、ウェブページに関連するキーワードをリストアップします。サイト全体に当てはまるキーワードよりも、ウェブページ固有のキーワードをそれぞれ記載するとよいでしょう。
リンク	ウェブページ内には、それぞれの内容に関連したテキストリンクを設置します。 文字列が画像ファイルで表されていると、クローラが正しく認識できない場合があります。また、イメージマップで設定されたリンクはクローラが巡回しない場合があります。すべてのウェブページをクローラが巡回できるようにトップページにサイトマップのリンクを設置することをおすすめします。
画像	alt 属性でテキストを指定します。
関連するウェブページとのリンク	関連サイトの管理者やコンテンツ提供者を通じて、関連するウェブページとのリンク数を増やします。 ただし、リンク数を増やす目的で関連性のないウェブページとのリンクを増やす行為は「検索エンジンスパム」とみなされるため、表示順序が上がることはありません。

- Yahoo! JAPAN は検索結果の表示順序について、個別にアドバイスすることは有料・無料にかかわらず一切行っておりませんので、ご了承ください。
- 公平なサービスを提供するため、表示順序を故意に変更するなどの操作は、有料・無料にかかわらず一切行っておりません。

第4章 ネットショップの集客方法

【Google】

「クローラ」(検索エンジンのデータを収集しているプログラム)で収集したデータを元に自動的にインデックス(検索エンジンに情報収集先として登録される事)を更新する方式とユーザにとって優良なサイトからリンクを受けたサイトもまた優良なサイトであるという「PageRank」などユニークなアルゴリズムを採用している。

次に Google での検索順位決定の基準は以下のように発表されている。

【ウェブマスター向けガイドライン - デザインとコンテンツに関するガイドライン】

<http://www.google.com/support/webmasters/bin/answer.py?answer=35769> より引用

デザインとコンテンツに関するガイドライン

わかりやすい階層とテキスト リンクを持つサイト構造にします。各ページが、少なくとも 1 つの静的なテキスト リンクからアクセスできるようにします。

サイトの主要なページへのリンクを記載したサイトマップを用意します。サイトマップ内にリンクが 100 以上ある場合は、サイトマップを複数のページに分けます。

情報が豊富で便利なサイトを作成し、コンテンツをわかりやすく正確に記述します。

ユーザがサイトを検索するときに入力する可能性の高いキーワードをサイトに含めず。

重要な名前、コンテンツ、リンクを表示するときは、画像の代わりにテキストを使用します。Google のクローラでは、画像に含まれるテキストは認識されません。

<title> タグの要素と alt 属性の説明をわかりやすく正確なものにします。

無効なリンクがないかどうか、HTML が正しいかどうかを確認します。

動的なページ (URL に「?」が含まれているページなど) を使用する場合、検索エンジンのスパイダーによっては、静的なページと同じようにはクロールされない場合があります。パラメータを短くしたり、パラメータの数を少なくしたりすると、クローラで見つけやすくなります。

ページのリンクの数を適切な数 (100 未満) に抑えます。

第4章 ネットショップの集客方法

同じく

【ウェブマスター向けガイドライン - 技術に関するガイドライン】

<http://www.google.com/support/webmasters/bin/answer.py?answer=35769> より引用

技術に関するガイドライン

Lynx などのテキスト ブラウザを使用してサイトを確認します (ほとんどの検索エンジンでは Lynx と同様の形式でサイトを認識しているため)。JavaScript、Cookie、セッション ID、フレーム、DHTML、Flash などの特殊な機能を使用して作成されたサイトの一部がテキスト ブラウザで表示されない場合は、検索エンジン スパイダーがサイトをクロールするときに問題が発生する可能性があります。

セッション ID やサイト内のパスをトラッキングする引数がなくても、検索ロボットがサイトをクロールできるようにします。これらの技術は個々のユーザの行動をトラッキングする場合には便利ですが、ロボットがアクセスするパターンとはまったく異なります。これらの技術を使用すると、実際は同じページにリンクしている、異なる URL をロボットが排除できず、そのサイトのインデックスが不完全なものになる可能性があります。

ウェブサーバが If-Modified-Since HTTP ヘッダーに対応していることを確認します。この機能を使用すると、Google が前回サイトをクロールした後にコンテンツが変更されたかどうかサーバから Google に通知されるため、帯域幅や負荷を軽減できます。

ウェブ サーバの robots.txt ファイルを活用します。このファイルでは、クロールを実行するディレクトリと実行しないディレクトリを指定できます。誤って Googlebot クローラがブロックされることのないよう、このファイルにサイトの最新の状態が反映されていることを確認してください。サイトへのロボットのアクセスを制御する方法については、<http://www.robotstxt.org/wc/faq.html> (英語) をご覧ください。Google ウェブマスター ツールの robots.txt 分析ツールを使用して、robots.txt ファイルを正しく使用しているかどうかをテストできます。

コンテンツ管理システムを導入する場合は、検索エンジンのスパイダーがサイトをクロールできるように、システムからコンテンツをエクスポートできることを確認します。

robots.txt を使用して、検索結果ページや検索エンジンからアクセスしたユーザにとってあまり価値のない他の自動生成ページをクロールしないよう制御します。

サイトをテストして、各ブラウザで正しく表示されることを確認します

第4章 ネットショップの集客方法

また、Google において検索順位の重要な要素とされている「PageRank」の決定基準としては

【Google のテクノロジー - PageRank】

<http://www.google.com/intl/ja/corporate/tech.html> より引用

PageRank テクノロジー: PageRank は、5 億の変数と 30 億以上の用語の等式を解決することでウェブ ページの重要度を客観的に測定します。PageRank は、リンク数を数えるのではなく、ページ A からページ B へのリンクを、ページ A によるページ B への投票として解釈します。ページの重要度は、ページが受けた投票数によって決まります。

PageRank では、投票したページの重要度も考慮されます。重要度が高いページからリンクされたページも重要度が上がります。重要なページは PageRank が高くなり、検索結果の上位に表示されます。Google のテクノロジーは、ウェブ上に蓄積された情報を使用してページの重要度を決定します。検索結果にまったく人の手が加わらないことが、有料広告などに左右されない客観的な情報源としてユーザの皆様から信頼を受けている理由です。

ハイパーテキスト一致分析: Google の検索エンジンは、ページのコンテンツも分析します。といっても、各ページのテキストを単にスキャンするのではなく（この方法はサイトの運営者によってメタ タグで操作される可能性があります）、ページのコンテンツ全体と要素をフォント、分割構造、および各単語の厳密な位置という観点から分析するのです。Google は、隣接するウェブ ページのコンテンツも分析し、ユーザの検索クエリに最も関連する結果を確実に提供できるようにしています。

以上が日本における 2 大検索エンジンの、検索結果の表示順序に関するガイドラインなどである。

以下ではこれらガイドラインで指摘されている点をまとめ、その対応方法について考えてみる。

検索エンジンは HTML 要素を適切に解釈している

Yahoo!のガイドラインでは<head>要素内、<meta>要素における「keyword」「description」属性や<title>要素が検索語句に対応するか否かの判断を行っているということである。

つまりは<body>要素内の文章だけが検索対象ではなく<head>要素内の情報も検索対象であるということである。

第4章 ネットショップの集客方法

また、<body>要素内において通常のテキストよりも<h1>や<h2>等の見出し要素や、等の強調要素などは重要なキーワードとして扱われるといわれている。

例えばブラウザで見た時に

```
<b>太文字</b>  
<span style="font-weight: bold;">太文字</span>  
<strong>太文字</strong>
```

等はブラウザ上ではどれも同じ「太文字」で表示されるが、ブラウザやクローラは「太文字」と「強調」をはっきり区別している。

見た目だけで要素を選択するのではなく、各要素の意味を理解した上でマークアップする事が大事である。

クローラは画像を認識しない

クローラは単にテキストデータを収集しているだけで、貼り付けられている画像データが何を表示しているのか解析することは不可能である。

故に、デザインばかりに目を取られ画像・動画などをふんだんに使用して、テキスト情報が少ないページではクローラの収集できるデータが少なく、検索対象となりにくいと言うことである。

HTML では要素の「alt」属性や「title」属性などで画像に関する説明や、題名などのテキスト情報を付け加えることで、ブラウザにそれらの情報を与えている。

クローラにもこのような情報が渡るように

```

```

のような記述の仕方が望ましい。

また「alt」属性や「title」属性は、視覚に障害があるユーザに対して音声でコンテンツの内容を読み上げるアプリケーションなどでも、何の画像が挿入されているのかと言う大事な情報となる為に、正しく記述したい項目である。

テキストブラウザでも問題ないサイト作り

前述の画像の話にもあったように、画像などをメインにデザインを行う事は検索対象となる情報がすくなくなる可能性を秘めていることを認識すべし。テキストブラウザや旧世代の携帯電話、視覚障害者用のホームページ読み上げソフトなどに的確に情報を伝える事が出来るのであれば、クローラにもそれらの情報が伝わっているはずである。

第4章 ネットショップの集客方法

適切なリンク

どちらの検索エンジンでも関連サイトとのリンクや優良なサイトからのリンクは検索順位を上げる有効な手立てと謳われている。

またその際にも

```
<a href="http://hi-kick.jp/">ここをクリック</a>  
<a href="http://hi-kick.jp/"></a>
```

などリンク先の情報に乏しい記述の仕方ではなく

```
<a href="http://hi-kick.jp/">福岡のホームページ制作会社「ハイキックデザイン」</a>
```

などとした方がクローラに正しい情報が伝わると言うことである。

また、サイト内に無数にリンクがある場合、それらの構成がクローラに伝わるよう「サイトマップ」と呼ばれるファイルを作成し、サイト上に配置することが推奨されている。

(以下はサイトマップに関して各検索エンジンからの情報)

<http://www.google.com/support/webmasters/bin/answer.py?answer=40318&hl=ja>

<http://info.search.yahoo.co.jp/archives/002861.php>

各検索エンジンの定めるフォーマットに沿ってサイトマップを作成し、

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>  
<urlset xmlns="http://www.sitemaps.org/schemas/sitemap/0.9">  
  <url>  
    <loc>http://www.example.com/</loc>  
    <lastmod>2005-01-01</lastmod>  
    <changefreq>monthly</changefreq>  
    <priority>0.8</priority>  
  </url>  
  <url>  
    <loc>http://www.example.com/catalog?item=83&desc=vacation_usa</loc>  
    <lastmod>2004-11-23</lastmod>  
  </url>  
</urlset>
```

第4章 ネットショップの集客方法

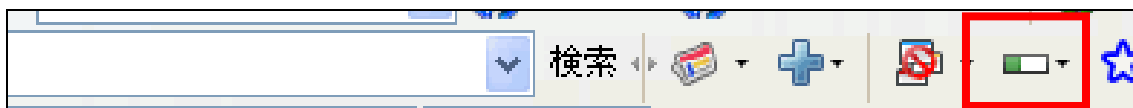
FTP クライアントなどでサイト上にアップするとクローラがそれらの情報を解析し、適切に巡回を行い情報を収集してくれるため、ムラ無く検索対象となる事が出来る。

robots.txt	2008/05/24
ror.xml	2008/10/23 5:0
rss10.xml	2008/10/23 5:0
rss20.xml	2008/10/23 5:0
sitemap.xml	2008/10/23 5:0

(上記はサイト上にファイルをアップした例。サイトマップのほかにも「robots.txt」等を使って逆にクローラを排除することも可能)

またリンクにおいてはサイト内のファイル同士で結ばれる「内部リンク」や外部のサイトから紹介される際に結ばれる「外部リンク」などがあるが、出来るだけ被リンク(リンクを受けること)が多いほうがSEO的に有利と言われている。

Google においては「PageRank」の概念を持っている事は前述の通りであるが、Yahoo!においても、内容の無い身内同士のリンクを増やすだけの「SEO スпам」(SEO を悪用して無理やり検索順位を上げる迷惑行為)と通常のリンク関係を判別する為にも同じようなアルゴリズムを用いていると思われる為、如何に良質なリンク関係を保てるのかが重要な要素になってくる。



(Google が配布している「Google ツールバー」の「PageRank」表示項目。この緑棒の部分が大きいほど「PageRank」が高いサイトとして Google から認識されている。出来れば「PageRank」の高いサイトからのリンクを受けたいところ)

最後に、最近では

ドメインの取得期間も重要

と言われている。

なぜなら、SEO スпамを行うサイトや犯罪にかかわるサイトなどは、短い期間でドメインの新規登録や解除などを繰り返しているため信用できないとの判断であり、通常のサイトにおいても同じ内容にもかかわらず数年立ったほうが優良のサイトと判断される場合もあるようである。

以上が検索エンジン対策についてであるが、最近ではこれら検索エンジンの基準が頻繁に変更され検索順位の大きな変動が相次ぎ SEO 対策を行っている大手サービスでも混乱をきたしているところである。

第4章 ネットショップの集客方法

ただし、各社とも優良なサイトが正しい評価を受けるように日々アルゴリズム(データの取得や検索順位を決定するプログラム)を更新しており、最終的には閲覧者が望む有益な情報を公開しているサイトが検索上位に表示される確立が高いことだけは確実である。

また公開直後のサイトは検索エンジンのクローラの巡回リスト(クローラは定期的にサイトを巡回し、データを収集・更新している)にインデックス(登録)されていない為、インデックスされるように申請をする必要がある。

概ね URL を書いて送信する簡単なものである為、必ずこれらの作業を行うことが大切です。

【各検索エンジンのインデックス申請ページ】

Google (<http://www.google.com/addurl/?continue=/addurl>)

Yhaoo! (<http://submit.search.yahoo.co.jp/add/request>)

MSN (<http://search.msn.co.jp/docs/submit.aspx>)



第4章 ネットショップの集客方法

4-3 バックリンク(被リンク)を増やす

先の SEO の話もそうであるが、ネット上では各サイト同士がリンクによって複雑に絡み合っており、ユーザはそれらのリンクをたどってサイトに辿り着く。

つまりはリンクは「路」であり、路がつながっていないければユーザは訪問できないのである。

ではそれら被リンクを受ける方法としてはどのようなものがあるのか確認してみる。

(1) 「リンク集」に登録する

「リンク集」とは同じジャンルのホームページを登録しているサービスである。

有料・無料・相互リンクなど様々な形式があるので注意が必要であり、有名なリンク集である場合 PageRank の向上の可能性もある。

リンク集に関しては検索エンジンで「リンク集」等と検索すれば様々なジャンルのものが表示されるのでショップの内容に近いリンク集に登録すると良い。

逆に検索エンジンから有害と判断されるサイトからのリンクを増やす弊害も考えられる。

有名なところで言うと「Yahoo!」のディレクトリ登録などがあるだろう。

Yahoo!のサイト推薦ページ(<http://add.yahoo.co.jp/guide>)などから申請を行う。

原則商用のサイトの場合は数万円程度のサービス料金を払って「審査」を受ける必要があるが、ディレクトリに登録される保証は無い。

逆に非商用で有益なサイトは無料で登録が可能である。

類似のサービスに

X-recommend(<http://www.xlisting.co.jp/Service/Xrecommend/index.html>)

等がある。

また地域の情報サイトなどにもなるべく多く登録すると良いだろう。

第4章 ネットショップの集客方法

(2) ソーシャルブックマークを活用する

ソーシャルブックマークとは、自分の興味のあるサイトをネット上で登録・公開するサービスであり、このようなサービスでショップの情報を登録すると、ソーシャルブックマークと紹介したショップ間で結果的にリンクした形となる。

PageRank の考え方からすると、PageRank の高いそれらのサービスから簡単に被リンクを受ける事が出来る便利な機能であると言える。

ただこれらは意図的にリンク関係を構築できるものである為、SEO 的に評価され続けるかは断定できない。

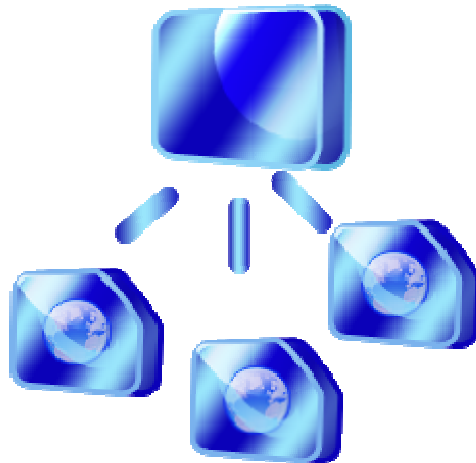
「nifty クリップ」(<http://clip.nifty.com/>)

「はてなブックマーク」(<http://b.hatena.ne.jp/>)

「FC2 ブックマーク」(<http://bookmark.fc2.com/>)

「Yahoo!ブックマーク」(<http://bookmarks.yahoo.co.jp/all>)

「iZa ブックマーク」(<http://www.iza.ne.jp/bookmark/>)



第4章 ネットショップの集客方法

(3) ブログを活用する

最近爆発的に普及してきた「ブログ」(blog)は、ブログを紹介するポータルサイトなどに更新情報を発信する「ping」機能や意図的に被リンクを受けやすい「トラックバック」、記事の内容を様々なサービスで取り込む事が出来る形式で出力する「RSS」機能など、アクセスアップに有利な機能がたくさん実装されている。

記事の追加や管理なども簡単で初心者にも優しいサービスである。



(本テキスト3章でも扱ったトラックバック機能はトラックバック先から認証さえされれば簡単に相互リンクできる便利な機能です。)

ブログに送信フォームなどを組み合わせた簡易的なショップであれば利用する価値も高いし、SEO対策を行いPageRankを高めたブログからショップへリンクを貼ることも有効だろう。

EC - CUBE でのトラックバック機能も是非活用したいところである。

第4章 ネットショップの集客方法

(4) メールマガジンを発行してみる

ネット上で情報を発信・配信するサービスの中にテキストデータをメールで配信する「メールマガジン」と呼ばれるサービスがある。

これらサービスの本来の目的は購読者に対しての情報の配信であるが、これらサービスによっては、記事を配信した時に自動で最新記事を案内する HTML ページを生成し、公開してくれるものもある。

無論それらのページは無料でメールマガジンを配信しているユーザにとって優良なサイトであり、PageRank も高い場合が多い。

【無料メルマガ配信サービス】

「まぐまぐ」(<http://www.mag2.com/>)

「Yahoo!メルマガ」(<http://merumaga.yahoo.co.jp/>)

「メルマ」(<http://melma.com/>)

treasures0884.blog95.fc2.com/ - 30k - [キャッシュ](#) - [関連ページ](#)

トレジャーズスタッフ日記
福岡県小倉にある熱帯魚屋さん、Treasures(トレジャーズ)の店長&シバちゃんのスタッフ日記&入荷情報です。... こんにちは、福岡県北九州市の熱帯魚屋「トレジャーズ」の店長縄田です。今回も珍しい魚が続々入荷しています! ...
treasures0884.blog95.fc2.com/page-1.html - 31k - [キャッシュ](#) - [関連ページ](#)
[treasures0884.blog95.fc2.comからの検索結果](#)

[こんにちは、福岡県北九州市の熱帯魚屋「トレジャーズ」の店長縄田です...](#)
2008年5月28日 ... 福岡県北九州市小倉北区井堰の熱帯魚屋トレジャーズの入荷情報・お得情報などを配信します。
archive.mag2.com/0000265610/20080528184101000.html?start=20 - 22k - [キャッシュ](#) - [関連ページ](#)

1月29日新入荷!! [まぐまぐ!]
福岡県北九州市小倉北区井堰の熱帯魚屋「トレジャーズ」の入荷情報・お得情報などを配信します。
... こんにちは、福岡県北九州市の熱帯魚屋「トレジャーズ」の店長縄田です。今回も珍しい魚が続々入荷しています! ...
archive.mag2.com/0000265610/index.html - 20k - [キャッシュ](#) - [関連ページ](#)

(検索結果にブログやメルマガの最新記事案内のページも同時に表示されている。検索される機会も多くなる上に、PageRank にも多少の差がでると思われる。)

第4章 ネットショップの集客方法

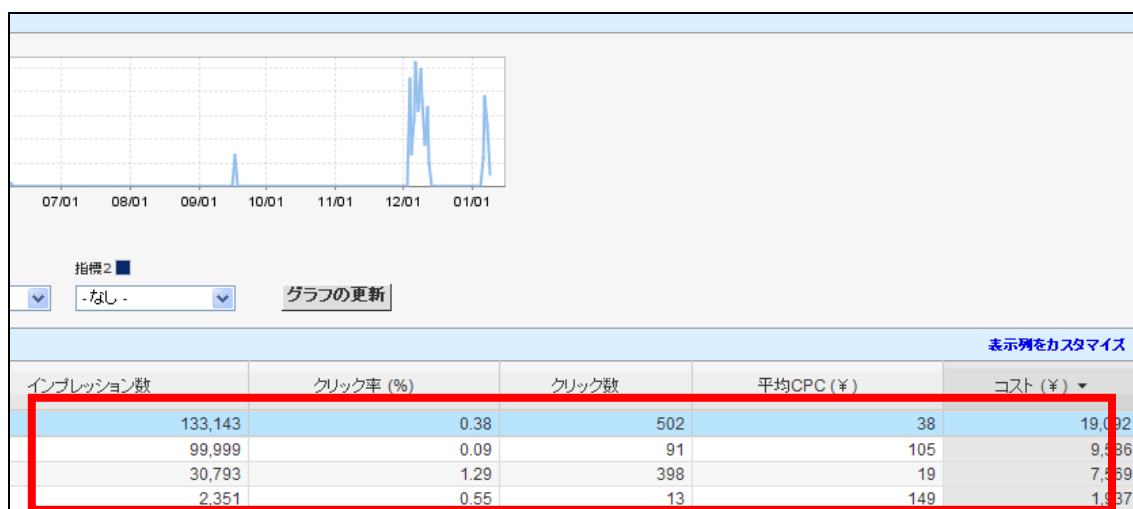
4-4 検索エンジンに広告を掲載する

検索エンジンの検索結果の上位に食い込めない場合、有料広告を打つことも出来る。

GoogleAdwords (<https://adwords.google.co.jp/>)

Overture (<http://ov.yahoo.co.jp/>)

ユーザが入力した検索キーワードに対応した表示を行う為、申請したサイトに関連あると思われるキーワードと実際の内容に開きがある場合は、広告が配信されないように審査を行っている。



前項画像では広告が表示された回数(インプレッション数)やそれに対するクリック率、平均クリック単価や結果的にかかったコストなどが表示されている。

料金の支払いはクレジットカードによる先払い(Overture)や、利用した分を後払いする形式(GoogleAdwords)などがある。

1クリックあたりの単価は比較的自由に決める事が出来るが、あまり低い単価だと表示される確率が下がるなど、若干設定が難しいところもある。

第4章 ネットショップの集客方法

4-5 プレゼント企画

プレゼント情報を掲載した懸賞サイトにプレゼントを出品し、ユーザをサイトに誘導する。

懸賞応募の際にコメントなどの入力が必要されている場合など、サイト内に一文字ずつキーワードを配置しサイトを巡回しなければ応募できないような仕組みも有効である。(宝探しのような形式)

サイトランクが高い懸賞サイトの場合はバックリンクの恩恵も受けられる。

但し、登録後は数千規模の膨大なアクセスと応募メールへの対応などを行う必要がある為注意が必要である。

これらの機能は楽天やビッダーズなど有料ASPでも一機能として提供している。



(プレゼント企画はビッダーズのトップ画面から無料で参加でき、ビッダーズ会員ならば応募ボタンを押すだけの簡単な操作で応募できるため人気のサービスである。出品時のアクセス数も多い)



第4章 ネットショップの集客方法

有料 ASP で開店していない場合は「懸賞」等で検索すればかなりの数の懸賞サイトが表示される。

大手ポータルも運営しているので活用すると良いだろう。

「Yahoo!懸賞」(<http://present.yahoo.co.jp/>)

「goo 懸賞」(<http://present.goo.ne.jp/>)

「懸賞のつぼ」(<http://www.tubox.com/>)

「懸賞天晴」(<http://www.appare.com/>)

以上が主なアクセスアップの手法である。

ただ、忘れてならないのはいくらアクセスが増えても商品が悪かったり、店舗のデザインが粗悪でユーザの信用が得られない場合は購入につながらない。

あくまでも、まずそれらの準備を行ってから初めて効果を表すものである。

くれぐれも何の為のアクセスアップなのかと言う事を忘れないようにすること。



第4章 ネットショップの集客方法

第5章 飯塚商店街のネットショップ構築と運営実践

今回の事業では、単にネットショップを構築するだけでなく、実在する店舗のネットショップを構築・運営することで、様々な経験を積むことを目的として研修を行なった。

5-1 参加商店とのヒアリング

日程の関係・受講生の移動に関する経費が捻出できなかったなどの理由から、受講生が直接各商店と対面式でヒアリングを行なうことが難しかった為、Google グループ (<http://groups.google.co.jp/>) を使用しながら、質問事項をネット上の掲示板に書き込み、返信を行なってもらうことでヒアリング・コミュニケーションを取った。

商店街側の意向としては、研修期間が短期間であるため、ネットショップのリニューアルはスキル的には難しいのではないかと、という意見もあり、また商品の発送や注文の受注など運営スキルの経験の場を提供しても良いなどの意見があった。

ただし、研修期間も限られており、中長期において各店舗での運営研修などの時間が取りにくいことや、研修生の自宅が店舗までの距離が遠く通勤に支障があるのでは、という意見などもあった。

また研修生側としては商店街全体を包括した PR などを行なうポータルサイトを提案したが、実際のところ商店街全体で数百店舗ある為、意思の統一や各種了解を得る事が研修期間内で難しいという意見が出たため、今回は各店舗の担当者と継続してヒアリングを行い、まず別サーバで各店舗をリニューアルして実用に耐えられるデザインであれば実際に採用するなどの案が出された。



第5章 飯塚商店街のネットショップ構築と運営実践

5-2 EC-CUBE による商店ごとのネットショップ構築

実習の内容として「EC-CUBE の開店と初期設定」の単元では、個別に一連の開店作業を把握できるように、受講生毎に EC-CUBE のインストール用ディレクトリを作成し、約 8 時間で、インストールだけではなく特定商取引法に関する店舗情報の入力・表示や、消費税や購入ポイントなど店舗内で共通の設定を行い、比較的簡単にネットショップを開店することを学習した。

「EC-CUBE の運営」「ネットショップの画像編集」「ネットショップの運営演習」では実際に商品の登録や受注メールの文言の設定、SEO 対策や帳票の発行を行った。

また、この単元の後半では各個人でネットショップのデザイン変更などを行い、カスタマイズの方法についても学習を行った。

お電話でのご注文は 0120-000-000 FAXでのご注文は 0120-00-0000

〒977-0001 福島県いわき市平田町 1-1-1 飯塚商店街

MYページ 会員登録 カゴの中を見る

検索条件

商品カテゴリから選ぶ
すべての商品

商品名を入力

検索

商品カテゴリ

文具(2)
食品(2)

当サイトについて
お問い合わせ
特定商取引に関する法律

2010年2月の定休日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

おすすめ商品

研出平蒔絵
価格(税込): 44,100 円
人気no1

平蒔絵
価格(税込): 26,460 円
人気no2

おなべ
価格(税込): 1,733 円
なべです

アイスクリーム
価格(税込): 126 円
アイスです

現在のカゴの中

商品数: 0点
合計: 0円
カゴの中を見る

新着情報

☆☆☆ 新着情報はRSSで配信しています。☆☆☆

(受講生が作成したサンプル店舗: <http://netshop.kir.jp/ec06/>)

架空の店舗・商品のため誤って購入しないように basic 認証をかけている。

閲覧の際には、前述の URL を表示の際に認証が求められる、ユーザ名は「iimon」パスワードも「iimon」、基本を学習後、実作業としては約一日程度でこのようなサイトが作成された)

第5章 飯塚商店街のネットショップ構築と運営実践

次に5日間で、班の中で役割分担などを行いながら商店街の各店舗をEC-CUBEで作成した。

詳細な作業としては各店舗の分析から始まり、SEOなどと絡めながらネットショップ・商品説明に記載する文言や画像などの選定や加工など約2日間で行い、またデザイン面ではGIMPを用いてカンプ(いきなりHTMLを作成するのではなく、一度ページのイメージを一枚の画像に表し、クライアントと調整を行い、最終的にボタンなどの画像を切り出す為のサンプル画像)を約一日程度作成し、各班員の中で意見を出し合うなどの経過を経てショップの構築作業を約2日半で進め、その作業の中では各生徒の間でもスキル・知識を補い合いながら全体的なスキルの底上げが行われ、次のポータルサイト構築作業を円滑に行える布石となった。

また残り半日で委員に向けてのプレゼンテーション準備・発表を行った。



(商店内の家具販売店舗の構築例 <http://netshop.kir.jp/ecc/>)

第5章 飯塚商店街のネットショップ構築と運営実践

5-3 ポータルサイトの立ち上げ

次に受講生を幾つかの班に分け、福岡県飯塚市の飯塚商店街のポータルサイトを EC-CUBE で構築するシミュレーションを行った。

次の單元では、4日間で商店街のポータルサイトを構築することを目標に作業を進めた。

単元開始前に委員・講師側が商店街側とある程度の打ち合わせを行い、その内容に基づいて作業を行うこととなった。

商店街側の意向としては、本来運営側の作業体験も提供したいとの事であったが、スケジュール上や経費上の問題から生徒が商店街まで通勤する事が難しく、構築のみの作業となった、また商店街全体のポータルではなく、ネットショップを運営したいと考えている7店舗ほどが共同で運営している「飯もん商店会」(<http://ii-mon.com/>)をリニューアルする事となった。



(「飯もん商店会」(<http://ii-mon.com/>))

第5章 飯塚商店街のネットショップ構築と運営実践

今回のポータル作成では、各班員からもマーケティングや SEO の観点から活発な意見交換が行なわれ、商店街のPRを行う為に飯塚の歴史などについても調査を行うなど、より本格的な企画・作業を行う班もあった。

また Google グループ (<http://groups.google.co.jp/>) でメーリングリストを作成し、商店街の担当者にもメーリングリストに参加頂き、意見や資料の提出などの協力を頂いた。

作業時間的には前回の各店舗のサイト制作よりも調査期間・ビジネスモデルの討議時間を長く取り、各班約 3 日を費やした、制作に約 2 日をかけて作業を進めた。



(飯塚商店街ポータルのサンプル <http://netshop.kir.jp/eca/>)

EC-CUBE でのサイト構築が個人的に作成したものとあわせて 3 例目になる為、受講生自身も大分操作やカスタマイズ方法に慣れてきており、ホームページ制作の手順なども身につけてきたように思えた。

但し、やはりより情報量を多くする上で、資料や作業時間などが不足している感は否めなかった。

第6章 成果発表

第6章 成果発表

2010年2月23(火)・24日(水)に、東京・中野サンプラザを会場として「専修学校フォーラム2010」が開催され、その中で本プログラムの成果発表を行った。

発表内容としては各実習・カリキュラムについての報告、質疑応答などを行い、本プログラムの有効性や今後の課題などについても確認する事が出来た。

以下は、「専修学校フォーラム2010」で発表した内容である。

6-1 報告内容

企業実習による実戦型ネットショップ店長 育成と就職・起業の支援

平成22年2月24日 東京 中野サンプラザ

学校法人麻生塾 麻生情報ビジネス専門学校

幹事校：学校法人麻生塾 麻生情報ビジネス専門学校

6-2 実施委員

委員長	麻生情報ビジネス専門学校	：	清崎 昭紀
委員	日本電子専門学校	：	海野 晴博
委員	トライデントコンピュータ専門学校	：	桂川 豊
委員	近畿大学九州短期大学	：	津森 伸一
委員	九州産業大学	：	斉藤 光範
委員	福岡県福祉労働部	：	小方 康
委員	麻生教育サービス株式会社	：	柴田 健二
委員	株式会社アイスリーラボ	：	沖田 敏治
委員	Hi Kick.Design	：	服部 憲一
委員	Office Naturals	：	草原 祥子

第6章 成果発表

6-3 成果発表の流れ

プログラムに取り組んだ理由
計画と実施
実証講座(ヒューマンスキル)
実証講座(ネットワークスキル)
ネットショップ構築と企業実習
開発成果物について
総括

6-4 プログラムに取り組んだ理由

1年目の活動

商用モール(ビッグダズ)をベースとした人材育成
ネットショップがどのようなものかは把握できたが運営に難点
ネットショップ立ち上げまでの人材育成

2年目の活動

教育現場でも導入しやすいフリーソフトの活用(EC-CUBE)
技術のみならずヒューマンスキルや経営スキル研修も採用

本年度の目標

レンタルサーバでEC-CUBEを使いこなす(HTML/CSS)
飯塚商店街(店舗)との連携によるサイト構築のトライ
実戦に役立つ講習(ネットショップ企画やマーケティング)の充実



第6章 成果発表

6-5 計画と実施

委員会活

全9回の委員会活動(実施委員会5回/合同委員会4回)

各部会の活動

実証講座の実施

ヒューマンスキル講座(18時間)

ネットワークスキル講座(18時間)

サーバ構築と運営の演習(60時間)

飯塚商店街(店舗)連携によるネットショップサイトの構築:(8日)

活動報告会(中間報告):(1日)

事業活動のサイトアップ(飯もん商店街)/事業活動HP

成果物の開発(3種類)

実証講座の実施

<募集方法>

福岡県下のハローワークへ募集チラシの設置

福岡県若年者しごとサポートセンターへ募集チラシの設置

福岡県若者サポートステーションへ募集チラシの設置

若者ワークプラザ北九州へ募集チラシの設置

事業実施ホームページの立ち上げ(申し込みフォーム)

口コミ

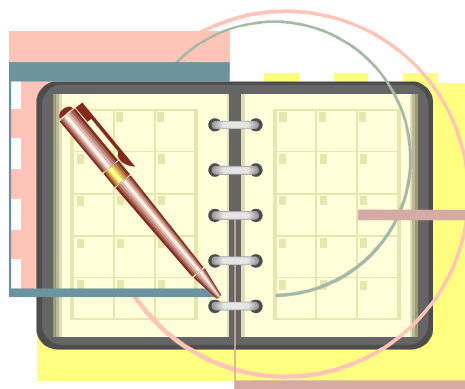
<応募と参加状況>

20名定員のうち15名(男8名、女7名)の応募

年齢構成は27歳~36歳

参加者全員が求職者でネットショップやHPに関心あり

最終参加者は9名(男5名、女4名)



第6章 成果発表

6-6 実証講座(ヒューマンスキル)

実施講座 6 講座

1 講座時間・3 時間 全 18 時間

担当講師 2 名

社会のニーズに合う人材育成講座

顧客の心をつかむ文章力講座

うまくいく時間管理術講座

自己分析と自己改革講座

ビジネス集中力をつけるセルフマネジメント講座

見やすいショップ作りの色彩心理学講座

社会のニーズに合う人材育成講座

今の社会に求められる人物像を知り、企業とはどういうものか？企業の中での自分の立ち位置を把握していくための要素を学ぶ。また多様な働き方として、企業で働く働き方・個人事業として働く働き方の違いを知る。

顧客の心をつかむ文章力講座

ネットショップで大事なもののひとつは文章力。いかに顧客の心をつかむ文章でアピールするかを、実際にショップをイメージしながら、構成や商品をアピールする要素、商品紹介文の書き方を学ぶ。

うまくいく時間管理術講座

時間をうまく使うことが、仕事の効率化を UP させる。そのために取りかかる気持ちを起こすことから、段取り決めてスピードを起こすために必要なこと、やる気を引き出すやり方や作業時間細分化などを学ぶ。

自己分析と自己改革講座

自分をよく知ることは、仕事や人生の選択において迷いをなくし、回り道をしない生き方につながります。今まで見えてこなかった自分の失敗クセや不安クセなどを知り、どう対応していくのかに気づき、自己改革の進め方を学ぶ。

第6章 成果発表

ビジネス集中力をつけるセルフマネジメント講座

ビジネスにおいて集中力は大事な要素。自己紹介をすることによって、伝える力をつけ自分のプレゼン能力を高める。人に興味を持つことによって観察力やイメージ力を上げる。ビジネスにおいての目標設定を明確にする。

見やすいショップ作りの色彩心理学講座

色彩の基本を学び、色の効果をうまく使いページの色使いや、商品を引き立たせる色使いを学ぶ。

6-7 実証講座(ネットワークスキル)

実施講座 5 講座

講座時間・3 時間 全 15 時間

事例発表 パネルディスカッション

担当講師 3 名 + 事例発表 2 名

コーディネータ 1 名 + パネラー 4 名

ネットビジネス講座

ネットビジネス関連業法講座

成功するネットビジネスの企画と運営講座

携帯ビジネスの現状と今後

福岡県のネットショップ支援&福岡よかもん市場の紹介

大川家具におけるネットショップ運用の事例紹介

儲かるネットショップ運営(パネルディスカッション)

第6章 成果発表

6-8 ネットスキル講座概要

ネットビジネス講座

インターネットを活用したビジネスモデルの講座として、以下の 8 つのテーマに沿った講座を実施した。

1. インターネットビジネスの形態
2. ネットビジネスの得意技
3. インターネットマーケティング
4. インターネット広告
5. 分析/製作技法
6. バックアップ・セキュリティ
7. 決済
8. 新しい形のサイト

ネットビジネス関連業法講座

ネットショップを運営するに当たって知っておかなければならない関連業法の解説、知的財産権、著作権、肖像権、商標権、個人情報保護法、電子契約法、特定商取引、プロバイダー責任などについて学習。

成功するネットビジネスの企画と運営

ネットショップビジネスを成功させるためには、単に、サイトを構築して商品をアップしただけでは成功しない。ネットショップ運営のコンセプトを決め、販売層のターゲットを定めた上での運営が大切

携帯ビジネスの現場と今後

ネットショップ運営の今後の大きな可能性として、携帯を活用したビジネス展開が有望である。だが、携帯と PC とのネットショップ運営はまったく異なった文化がある。これからのケータイ世代の世界を展望する。

第6章 成果発表

福岡県ネットショップ支援&福岡よかもん市場の紹介

福岡県で実施されているネットショップの支援制度を紹介する。その中で、具体的なネットショップ市場として展開されている『福岡よかもん市場』のショップ紹介や、ネットショップ運営を行っていくために必要なマーケティングやニッチアイデアの紹介を行う。

大川家具のネットショップ事例紹介とパネルディスカッション

福岡県の大川市は家具の町として知られるが、現在、若手の家具メーカーが中心となって、ネットショップによる家具販売を試みている。今回はその中で成功している2社の事例紹介とパネルディスカッションを行う。



第6章 成果発表

6-9 ネットショップの構築および運営スキル

(1) 本プログラムの目的

PC 初心者が簡単なホームページの制作から、EC-CUBE のインストール・デザイン変更・運営を行う事が出来までを想定し、また受講者になるべく経費をかけずに学習できること、また本講座を終了後も継続した学習を行えることを前定にカリキュラムを作成。

(2) 研修に必要なスキル

電子メール・インターネットの閲覧・ワープロソフトが操作できる程度の知識・経験
プログラムの経験の有無などは問わない。

(3) 日程

以下の日程で研修を実施

日程	講座タイトル
1月25日(月)～ 1月29日(金)	HTML・CSS・基礎、ならびに GIMP による画像編集基礎
2月1日(月)～ 2月5日(金)	レンタルサーバによる EC-CUBE 構築と運営 レンタルサーバ活用 EC-CUBE の開店と初期設定 EC-CUBE の運営 ネットショップの画像編集 ネットショップの運営演習
2月8日(月)～ 2月19日(金)	飯塚商店街のネットショップ構築と運営実践 ポータルサイトの立上 参加商店とのヒアリング EC-CUBE による各商店毎のネットショップ構築 各商店毎のネットショップの運営 その他イベントとの連携 報告会及び事業評価

第 6 章 成果発表

(4) 実習環境

実習機	WindowsXP、インターネットに接続
アプリケーション	テキストエディタ：TeraPad (http://www5f.biglobe.ne.jp/t-susumu/library/tpad.HTML) 画像編集ソフト：GIMP (http://www.GIMP.org/) 今回はインストール不要のポータブル版 (http://sourceforge.net/projects/portableapps/) を利用。 FTP クライアント：FFFTP (http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/) また、事前にインストールされているとより望ましいものに ブラウザ：Google Chrome など
事前に登録 アカウント取得が望 ましい Web サービス	Web メール (Gmail や Yahoo!メールなど) またアクセス解析やサイ トマップの設置などで Google・Yahoo!・Fc2 (http://fc2.com/) のアカ ountの事前取得が望ましい
Web サーバ	「 PHP 」 5.x が利用可能でライブラリとして「 gd 」 2.0.x 以降、 「 freetype2 」 2.1.x 以降が必要、またデータベースとして「 MySQL 」 5.x の環境出る事が望ましい。 今回は、KAGOYA Internet Routing (http://www.kagoya.jp/) の共用 ホスティングプランを利用

(5) 研修生のスキル

今回の常時参加者は 9 名で、VB などのプログラム経験者が 3 名、ホームページ制作経験者が 2 名、それらの経験がまったくない者 4 名であった。

研修中はスキルの上級者と初心者が半々となっていたこともあり、ある程度座学で基礎的な内容を学んだあと、課題を与えて各生徒のスキルレベルに応じた課題の完成ができるように学習を進めた。

第 6 章 成果発表

(6) 研修内容

HTML・CSS・基礎、ならびに GIMP による画像編集基礎

1 月 25 日(月)～1 月 29 日(金)

HTML はインターネットの概要(成り立ちや用語などの解説)から解説を行い、HTML タグの基礎(時間の都合上、embed、object などの埋め込みタグやフレームタグなどは除いた基本的な要素について解説)、を 2 日間(計 16 時間)CSS 基礎(CSS の用語解説、head 内、インライン、外部ファイルでの定義、また各プロパティの解説)を 2 日間(計 16 時間)行った。

使用する教材は前年度ネットショップ店長育成講座で作成されたものを一部活用し、HTML や CSS のリファレンスとして「TAG index」(<http://www.tagindex.com/>)を参照しながら学習を進めた。

その後フリーの画像編集ソフト GIMP を利用してロゴやボタンなどを作成し、それらの知識を活用して簡単な個人別の Web サイトを作成した。

今回は HTML・CSS を熟知しなくても、PC 初心者が簡単にネットショップを開店できるように EC-CUBE の操作方法をメインに学習する方針であった為、あくまでテキストエディタのみを用いて HTML タグや CSS の確認を行うまでの学習にとどめたが HTML・CSS の基本学習約 2 日間で極簡単なページであれば作成する事が出来るようになり、Web サーバや、FTP など座学による基礎学習のみでは理解が難しい物に関しても、体験を通してその概念や操作方法などを習得する事が出来たと思われる。

また各生徒の学習意欲も高く、事前に設定した基本の学習内容以外の高いレベルの質問なども行われた。

今回の研修の目標では EC-CUBE をメインに学習する予定で、HTML・CSS は基礎学習に留めたが、生徒の意向としては HTML・CSS の中級以降の学習を行いネットショップだけに限らず、社用や個人用のホームページを作成してみたいとの要望も多く、今後このような研修を行う場合は HTML・CSS・画像編集も合わせてせめて 1 ヶ月～3 週間ほどのカリキュラム内でホームページを作成し、EC-CUBE の高度なカスタマイズにおいても、対応できるようにすることも必要かと感じた。



The screenshot shows a web page with a purple background. On the left is a sidebar with a pink cherry blossom pattern and three red buttons labeled 'Home', 'Profile', and 'Link'. The main content area is titled 'プロフィール' (Profile) and features a photo of a bowl of ramen with a crab, a soft-boiled egg, and green onions. Below the photo is a table with personal information:

イニシャル	S.K
年齢	26歳
出身	福岡県 大野城市

Below the table is a link labeled '趣味のページへ' (To the hobby page).

(HTML タグや CSS 未経験者でも簡単なホームページであれば作成できるようになった
http://www.hi-kick.jp/monbu09/koga_s/top.HTML)

レンタルサーバによる EC-CUBE 構築と運営

2月1日(月)~2月5日(金)

レンタルサーバは KAGOYA Internet Routing の共用ホスティングを使用し、
「EC-CUBE の開店と初期設定」では、各受講生毎に EC-CUBE のインストール用ディレクトリを作成。

約 8 時間で、インストールだけではなく特定商取引法に関する店舗情報の入力・表示や、消費税や購入ポイントなど店舗内で共通の設定を行い、比較的簡単にネットショップを開店することを学習した。

「EC-CUBE の運営」「ネットショップの画像編集」「ネットショップの運営演習」では実際に商品の登録や受注メールの文言の設定、SEO 対策や帳票の発行を行った。

第6章 成果発表

また、この単元の後半では各個人でネットショップのデザイン変更などを行い、カスタマイズの方法についても学習を行った。

蒔絵 一衛門

お電話でのご注文は 0120-000-000 FAXでのご注文は 0120-00-0000

受付時間：朝9時～夜7時 土曜まで営業中

MYページ 会員登録 カゴの中を見る

検索条件

商品カテゴリから選ぶ
すべての商品

商品名を入力

検索

商品カテゴリー

文具(2)
食品(2)

当サイトについて
お問い合わせ
特定商取引に関する法律

2010年2月の定休日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

おすすめ商品

研出平蒔絵
価格(税込): 44,100 円
人気no1

平蒔絵
価格(税込): 26,460 円
人気no2

おなべ
価格(税込): 1,733 円
なべです

アイスクリーム
価格(税込): 126 円
アイスです

新着情報

☆☆☆ 新着情報はRSSで配信しています。☆☆☆

(受講生が作成したサンプル店舗: <http://netshop.kir.jp/ec06/>)

架空の店舗・商品のため誤って購入がないように basic 認証をかけている。

閲覧の際には、前述の URL を表示の際に認証が求められる、ユーザー名は「iimon」、パスワードも「iimon」、基本を学習後、実作業としては約一日程度でこのようなサイトが作成された)

飯塚商店街のネットショップ構築と運営実践

2月8日(月)～2月19日(金)

この単元では受講生を幾つかの班に分け、福岡県飯塚市の飯塚商店街のポータルサイトを EC-CUBE で構築するシミュレーションを行った。

2月8日～2月12日までの5日間でまず商店街の中の各店舗を EC-CUBE で作成し、班の中で役割分担などを行いながら作業を進めた。

第6章 成果発表

詳細な作業としては各店舗の分析から始まり、SEOなどと絡めながらネットショップ・商品説明に記載する文言や画像などの選定や加工など約2日間で行い、またデザイン面ではGIMPを用いてカンプ(いきなりHTMLを作成するのではなく、一度ページのイメージを一枚の画像に表し、クライアントと調整を行い、最終的にボタンなどの画像を切り出す為のサンプル画像)を約一日程度作成し、各班員の中で意見を出し合うなどの経過を経てショップの構築作業を約2日半で進め、その作業の中では各生徒の間でもスキル・知識を補い合いながら全体的なスキルの底上げが行われ、次のポータルサイト構築作業を円滑に行える布石となった。

また残り半日で委員に向けてのプレゼンテーション準備・発表を行った。



(商店内の家具販売店舗の構築例 <http://netshop.kir.jp/ecc/>)

次の単元では、2月15日～2月19日の間で商店街のポータルサイトを構築することを目標に作業を進めた。

単元開始前に委員・講師側が商店街側とある程度の打ち合わせを行い、その内容に基づいて作業を行うこととなった。

商店街側の意向としては、本来運営側の作業体験も提供したいとの事であったが、スケジュール上や経費上の問題から生徒が商店街まで通勤する事が難しく、構築のみの作業となった、また商店街全体のポータルではなく、ネットショップを運営したいと考えている7店舗ほどが共同で運営している「飯もん商店会」(<http://ii-mon.com/>)をリニューアルする事となった。



(「飯もん商店会」(<http://ii-mon.com/>))

今回のポータル作成では、各班員からもマーケティングや SEO の観点から活発な意見交換が行なわれ、商店街のPRを行う為に飯塚の歴史などについても調査を行うなど、より本格的な企画・作業を行う班もあった。

また Google グループでメーリングリストを作成し、商店街の担当者にもメーリングリストに参加頂き、意見や資料の提出などを協力を頂いた。

作業時間的には前回の各店舗のサイト制作よりも調査期間を長く取り、各班約3日、制作に約2日をかけて作業を進めた。



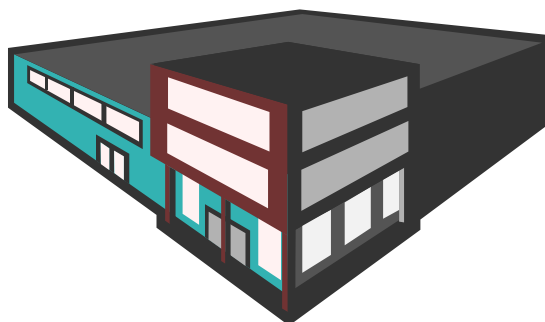
第6章 成果発表



(飯塚商店街ポータルサイトのサンプル <http://netshop.kir.jp/eca/>)

EC-CUBE でのサイト構築が個人的に作成したものとあわせて 3 例目になる為、受講生自身も大分操作やカスタマイズ方法に慣れてきており、ホームページ制作の手順なども身につけてきたように思えた。

但し、やはりより情報量を多くする上で、資料や作業時間などが絶対的に不足している感は否めなかった。



第6章 成果発表

(7) 研修の評価・課題など

今回は HTML 基礎からポータルサイト構築まで約 1 ヶ月で行ってきたが、生徒の意見からもネットショップ以前にホームページ制作を行う基本的なスキルの習得に希望が集まっていたように感じる。

実際 EC-CUBE のカスタマイズでは HTML 以外にも CSS や PHP、JavaScript の知識が必要な部分が多く、それらを事前に習得することによって、より高度なカスタマイズを行うことが可能である。

講習期間や経費が許せば、それらを含めたカリキュラムを作成する事が望ましいと思われる。

また、それら生徒が必要と感じるスキルを、PC 初心者が得られるにはそれだけでも約 1 ヶ月程度の期間が必要と思われ、また今回は経費・期間の都合上各店舗での体験実習などを盛り込む事が出来なかったため、それらを含めた研修が出来れば、かなり生徒の要望に沿ったカリキュラムが作成できるのではないかと考えられる。

また今回の講習の中でも、ネットショップを運営したいもの、またネットショップ構築自体を仕事としたいものが現れてきており、受講後の進路を考えると、今後本カリキュラムが各方面で活用・更新され CSS や PHP、JavaScript の知識の習得に携わる時間を増やし、運営・構築のいずれの進路でも対応できる人材を開発できるカリキュラムになれば望ましいと考える。



第6章 成果発表

6-10 開発成果物について

従来型のネットショップ運営に留まることなく新しいネットビジネスを創出できるような実戦型の人材育成を目標とする。

実戦型ネットビジネステキスト

ネットビジネスの知識や技術を網羅した講座テキスト

ネットビジネス企業実習事前学習ガイド

ネットビジネスを立上げている企業実習をベースとしたテキスト

企業実習とビジネスモデル成果発表集

ネットビジネス人材育成の為にビジネスモデル討議集

6-11 総括

参加した受講生からは概ね好評価であった

再就職活動や社会人としてヒューマンスキルが有用であった

ネットショップの企画やマーケティング講座は参考になる

実習時間が十分に確保できた(60時間)

企業との連携においては日数不足であった(8日)

今後、専修学校や委託事業活動における活用について

学内の授業への展開

社会人授業への展開

雇用促進の委託事業への展開

地域企業との連携によるインターンシップへの展開

第 6 章 成果発表